



長野県信濃美術館

平成28年度 館報 19

目次

はじめに 5

1 美術館概要

- (1) 特徴 6
- (2) 沿革 7
- (3) 施設概要 8
- (4) 長野県信濃美術館条例 10
- (5) 長野県信濃美術館規則 12
- (6) 歴代館長 13
- (7) 平成28年度美術館協議会委員 14

2 展覧会概要

- (1) 長野県信濃美術館主催展覧会 15
- (2) 移動展 15
- (3) 美術団体による展覧会（貸館） 15

3 各展覧会の記録

- (1) 企画展 16
- (2) コレクション展 32
- (3) ミニ企画展 36
- (4) 東山魁夷館・常設展 42
- (5) 移動展 54

4 教育普及事業

- (1) おもしろ美術講座・講演会 56
- (2) おでかけ美術館講座 57
- (3) やねうら美術館講座 58
- (4) 展覧会関連 59
- (5) 学校との連携事業 60
- (6) 博物館実習等研修受入 61
- (7) 造形教育作品等の貸出 61
- (8) ギャラリーコンサート 61
- (9) 門前研究プロジェクト 62
- (10) MIDORI 展示 62
- (11) 美術館ファンクラブ 63

5 50周年事業

- (1) セレモニー 64
- (3) 記念講演会 65

6 収蔵品貸出 66

7 その他

- (1) 美術館協議会・モニター会議 68
- (2) 信濃美術館整備検討委員会 70
- (3) 利用案内 71

はじめに

はじめに

平成28年度長野県信濃美術館の事業実施概況を「館報19号」にまとめました。本年は、開館50年目にあたります。開館記念日の10月1日（土）は、県民の皆様とともに半世紀の歴史をかみしめ、これからの更なる発展の糧とする節目になります。そこで、記念式典を挙行政するとともに「開館50周年記念誌」を刊行しました。これを軸にして記念事業を企画、実施しました。

展覧会事業については、特定の企画展にロゴマークや「信濃美術館50周年」の銘を付け、小展示室で実施してきました収蔵品によるミニ企画展については、「コレクションでふりかえる信美50年」として記念展の開催を県内外に宣しました。同時に、10月1日の企画展とミニ企画展の期間中の入館料を無料にして、作品鑑賞に加えて半世紀を経た建物にも関心を高めていただきながら、当館50年の歩みを振り返る機会を設けました。

記念事業は、記念日当日に開催しました「長野県信濃美術館50周年記念式典」を中心に、記念特別講座や建物完成写真パネルの展示、ギャラリーコンサートなどを実施しました。式典は、長野県をはじめ長野市、当館創設にご尽力をいただきました信濃毎日新聞社、SBC 信越放送株式会社のご挨拶や大原美術館館長の高階秀爾氏（西洋美術館振興財団理事長等）の記念講演、日本古典芸能の会・長野の会長、副会長による祝舞等により執り行われました。ご出席者いただきました皆様に改めて感謝を申し上げます。

これに先立って、当館の未来を絵や作文で表現した子どもの中から選ばれた“子ども館長”達が、くす玉を割り記念日に花を添えました。式典への子ども参加は、世代を超えて親しまれてきました当館にとって欠かせない事業の一つであり、美術館の未来を担う子どもへの期待でもあります。期せずして翌11月に「長野県信濃美術館整備検討委員会」は、基本構想を策定しました。当館が、新美術館に引き継がれ、さらなる発展を遂げることを願うところです。なお、年度末の現在は、「信濃美術館整備委員会」や「信濃美術館設計プロポーザル審査委員会」等が設置されています。

昨年度実施しました視覚障がいのある方を交えての鑑賞ツアーは、県外美術館等の関心を高める中、継続性と発展性を重視して行いました。4月に施行された障害者差別解消法の下、継続性においては、現在活躍しています彫刻家の作品を展示しました。発展性では、聴覚障がいの方の鑑賞ツアーを行いました。多様できめ細やかな活動を繰り広げる場合、新たな準備や協力体制などを検討するためにも意義のある取り組みといえます。ファンクラブの活動も引き続き行いましたが、目的や実施方法等をさらに検討して新美術館に引き継ぐ予定です。

東山常設展は、唐招提寺御影堂の大修理との関係から例年とは異なる年間展示計画を立てました。通常非公開の御影堂障壁画が、美術館で展示可能となったことから当館の本制作を貸出すことになったからです。所蔵作品が、九州国立博物館や広島県立美術館、茨城県近代美術館で展示され、全国の方々が最寄りの美術館で東山作品を鑑賞することができました。なお、東山魁夷館も新美術館建設に伴い、来年度の6月から休館し、改修に向かいます。

建物の関係から1年間を通して通常の展覧会を実施できるのは、本年度が最後になりました。本報をこの視点からご覧いただきまして、ご意見、ご感想をいただければ幸いです。結果的に50周年は、実質的な区切りを意味することになり転換期を迎えました。職員一同、この時こそ身を引き締めて、業務に取り組みなければなりません。今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成29年3月

長野県信濃美術館
館長 橋本 光明

特徴

長野県信濃美術館

長野県信濃美術館は、善光寺に隣接する城山公園内に、「長野県に美術館をたてよう」という県民の声を受けて昭和41年に財団法人として発足し、同44年に県に移管されて以来、信州における唯一の県立美術館として活動しています。郷土作家の作品、美しい自然に恵まれた信州の風景画を中心とした収蔵品の公開と、年に4回程の企画展を開催、また、美術団体などに作品発表の場も提供しています。

■長野県信濃美術館 企画展 4つの柱

長野県信濃美術館では、収蔵品展の他に、以下の4つの柱に基づく企画展を開催し、様々な芸術や文化と出合う機会を提供します。

1. 長野県ゆかりの作家や文化を紹介する「学ぶよろこび（信州の美術）」

県出身作家や地域文化の顕彰は、県立美術館の欠かせない活動です。県出身作家や地域文化を地道に調査し、顕彰する展覧会を行っていきます。

2. 国内、世界の作品を紹介する「好奇心を刺激する（多様な美術）」

多くの人に質の高い文化芸術の鑑賞機会を提供するという、県立美術館としての責務を果たす展覧会を行っていきます。

3. 美術になじみのない県民に対し、参加体験をとおして、美術を楽しむ心を醸成する「美術との出会い（楽しむ心づくり）」

子どもの頃に美術館で楽しい体験をしてこなかった人は、大人になってもなかなか美術館に足を運ぶことはありません。美術鑑賞を将来楽しむ人々を育てるために、子どもたちが楽しみながら美術に親しめる展覧会を行います。

4. 深い精神性を表現した作品を紹介する「心のやすらぎ（いのりの美術）」

生きる欲びとともに命の儚さに対する悲しみ、なぐさめも、多くの美術によって表現されています。深い精神性を湛える美術作品をとおして、心のやすらぎを感じられる企画展を開催します。

東山魁夷館

東山魁夷（ひがしやま かいゐ）館は、長野県が日本画家・東山魁夷（1908-1999）から作品と関係図書の寄贈を受け、長野県信濃美術館に併設して建設され、平成2年4月に開館しました。収蔵作品数は現在、960点余に及びます。およそ2カ月に一度の割合で展示替えをし、「風景は心の鏡である」という東山芸術の世界をお楽しみいただいております。

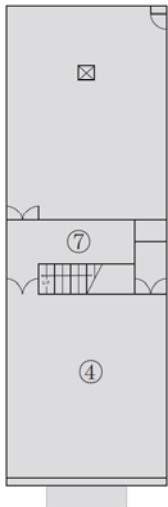
沿革

昭和40年 3 月23日	財団法人 信濃美術館設立
昭和41年 5 月28日	財団法人 信濃美術館新築工事完成 (建設費 1 億円)
昭和41年10月 1 日	信濃美術館開館 (敷地面積：7,946平方メートル 延床面積：1,826平方メートル)
昭和44年 6 月 1 日	同美術館を長野県に移管し、長野県信濃美術館発足
昭和45年10月15日	昭和45年 5 月着工の第二展示棟増築工事完成 (延床面積：654平方メートル) (建設費 6500万円)
昭和49年 3 月29日	昭和48年12月着工の収蔵庫増築工事完成 (延床面積：333平方メートル) (建設費 5192万円)
昭和54年 7 月12日	長野県美術品取得基金条例制定
昭和61年 4 月 1 日	管理運営を財団法人 長野県文化振興事業団に委託
昭和62年 9 月22日	東山魁夷作品寄贈目録贈呈式
昭和62年11月20日	東山魁夷館の基本構想発表
平成元年12月25日	平成元年 8 月着工の信濃美術館改修工事完成
平成 2 年 4 月26日	東山魁夷館開館 (着工：昭和62年12月 完成：平成 2 年 2 月 敷地面積：4,675平方メートル 延床面積：1,698平方メートル) (建設費 11億円)
平成11年 7 月15日	東山魁夷館延入館者数200万人達成
平成15年 3 月31日	東山魁夷館側駐車場増設工事完成 (40台から90台へ)
平成18年 4 月 1 日	財団法人長野県文化振興事業団を指定管理者とし、管理運営を委託 (～平成21年 3 月31日)
平成20年 7 月17日	東山魁夷館延入館者数300万人達成
平成21年 4 月 1 日	財団法人長野県文化振興事業団を指定管理者とし、管理運営を委託 (～平成26年 3 月31日)
平成25年 4 月 1 日	公益法人制度改革に伴い一般財団法人へ移行
平成26年 4 月 1 日	一般財団法人長野県文化振興事業団を指定管理者とし、管理運営を委託 (～平成31年 3 月31日)
平成28年10月 1 日	長野県信濃美術館開館50周年

施設概要

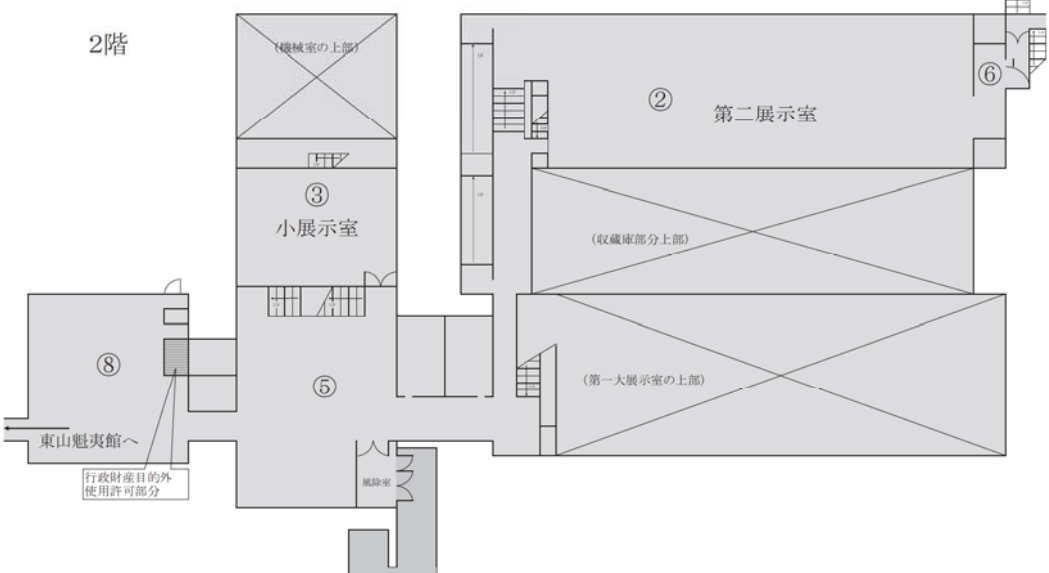
長野県信濃美術館（本館）

3階

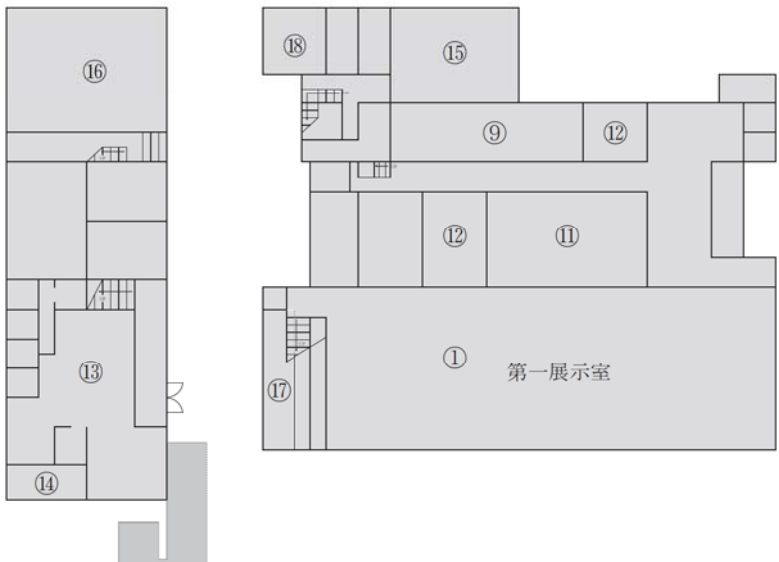


NO	室名	面積 (㎡)	小計
展示	① 第一展示室 (大展示室)	403.20	1,065.60
	② 第二展示室 (大展示室)	374.40	
	③ 小展示室	115.20	
	④ 講堂	172.80	
サービス	⑤ 受付・ロビー	156.00	361.72
	⑥ 受付・ロビー (第二大展示室用)	30.72	
	⑦ 受付・ロビー (講堂用)	41.04	
	⑧ カフェ (厨房含む。)	133.96	
収蔵	⑨ 収蔵庫 1	84.00	566.12
	⑩ 収蔵庫 2	33.60	
	⑪ 収蔵庫 3	69.12	
	⑫ 収蔵庫前室 (2箇所)	57.00	
	その他 (収蔵庫機械室、荷解室等)	322.40	
事務学芸	⑬ 事務室	106.56	198.24
	⑭ 打合せ室	20.16	
	⑮ 会議室	71.52	
機械	⑯ 機械室	115.20	168.48
	⑰ 機械室 (第一大展示室)	28.80	
	⑱ 機械室 (第二大展示室)	24.48	
その他	トイレ、倉庫、廊下 等	736.22	736.22
合 計		3,096.38	3,096.38

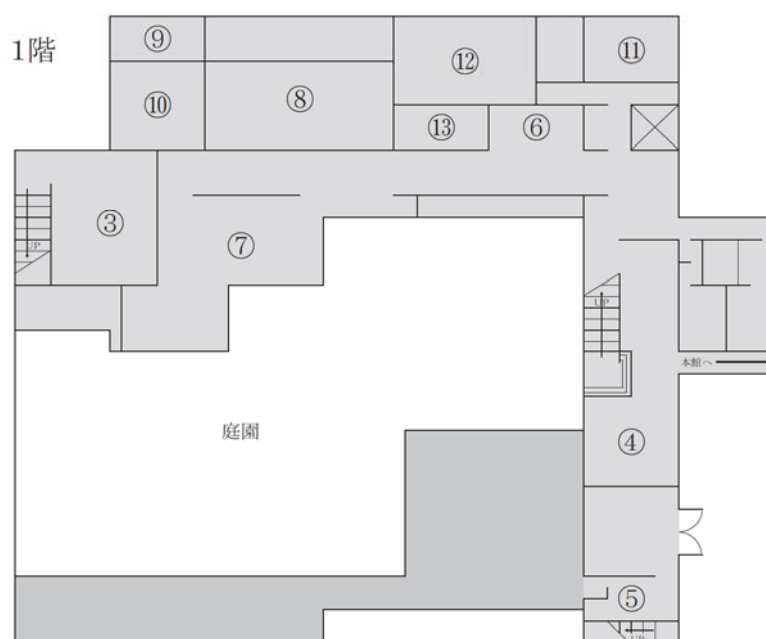
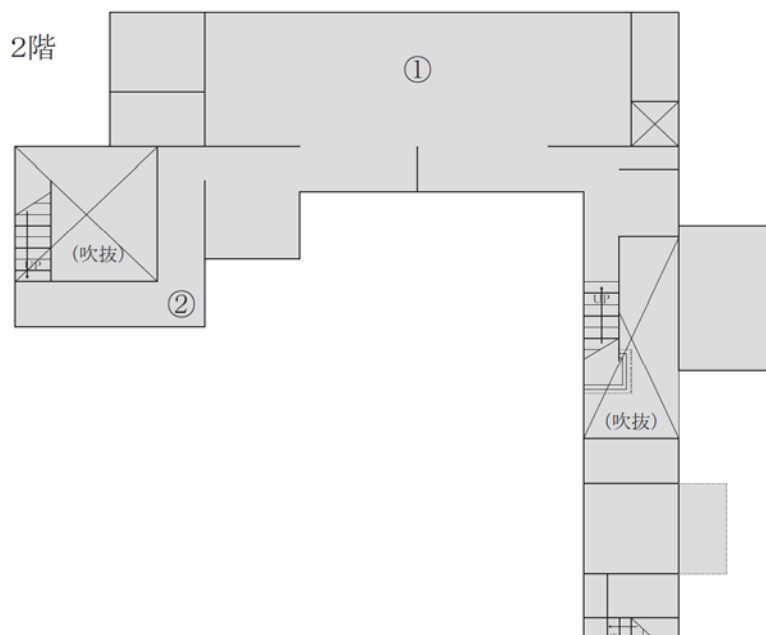
2階



1階



長野県信濃美術館（東山魁夷館）



NO	室名	面積 (㎡)	小計
展示	① 展示室	385.21	544.21
	② 二階展示ギャラリー	79.34	
	③ 一階展示ギャラリー	79.66	
サービス	④ エントランスロビー (受付含む)	108.32	237.36
	⑤ コインロッカー室	21.38	
	⑥ ミュージアムショップ	32.55	
	⑦ ラウンジ	75.11	
収蔵	⑧ 第1収蔵庫	87.33	152.09
	⑨ 第2収蔵庫	23.80	
	⑩ 収蔵庫前室	40.96	
事務学芸	⑪ 館長室	31.68	145.05
	⑫ 研究室1	61.44	
	⑬ 研究室2	21.12	
	その他 (更衣室、給湯室 等)	30.81	
機械	機械室 (1階及び2階、6箇所)	172.14	190.06
	電気室	17.92	
その他	トイレ、倉庫、廊下 等	429.20	429.20
合計		1,697.97	1,697.97

長野県信濃美術館条例

(昭和44年3月31日 条例 第32号)

(趣旨)

第1条 この条例は、博物館法（昭和26年法律第285号）及び地方自治法（昭和22年法律第67号）の規定に基づき、博物館の設置及び管理等に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 美術に関する資料を収集し、保管し、展示して一般住民の利用に供し、その教養、調査研究等に資するため、長野県信濃美術館（以下「美術館」という。）を長野市に設置する。

(職員)

第3条 美術館に、博物館法第4条第1項及び同条第3項に規定する職員のほか、事務職員、技術職員その他の所要の職員を置く。

(協議会)

第4条 美術館に、博物館法第20条の規定による美術館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者のうちから長野県教育委員会（以下「教育委員会」という。）が任命する。

3 協議会の委員の定数は10人以内とし、その任期は2年とする。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

(利用の許可)

第5条 美術館を利用しようとする者は、次条の規定によりその管理を行わせる指定管理者（地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。）の許可を受けなければならない。

全部改正〔昭和55年条例23号〕、一部改正〔平成17年条例59号〕

(指定管理者による管理)

第6条 美術館の管理は、指定管理者に行わせるものとする。

(指定管理者の指定)

第7条 指定管理者の指定は、美術館の管理を行うことを希望するものの申請によりその候補者を選定し、議会の議決を経て行うものとする。

(指定の申請)

第8条 前条の申請は、教育委員会が定める日までに、教育委員会規則で定めるところにより、申請書に事業計画書（職員、美術館の管理の方法その他の美術館の管理業務の実施に関する計画を記載した書類をいう。次条において同じ。）その他教育委員会

規則で定める書類を添付して行うものとする。

(候補者の選定の基準)

第9条 第7条の候補者の選定は、次に掲げる基準により行うものとする。

- (1) 事業計画書の内容が、美術館の公共性を確保し、かつ、美術館の効用を最大限発揮するとともに、その管理に係る経費の縮減が図られるものであること。
- (2) 一般住民の平等な利用が確保されること。
- (3) 事業計画書の内容の確実な実施に必要な経理的及び技術的な基礎を有するものであること。
- (4) 指定管理者が行う業務について相当の知識及び経験を有する者を当該業務に従事させることができること。
- (5) 県内において芸術文化の振興に寄与する活動を行っているものであること。
- (6) 地方自治法第244条の2第11項の規定により指定管理者の指定を取り消され、その取消しの日から2年を経過しないものでないこと。

(指定の告示)

第10条 教育委員会は、指定管理者の指定をしたときは、当該指定管理者の名称及び主たる事務所の所在地並びに当該指定の期間を告示しなければならない。

追加〔平成17年条例59号〕、一部改正〔平成20年条例17号〕

(業務の範囲)

第11条 指定管理者が行う業務の範囲は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 美術作品を保管し、及び展示するとともに、一般住民に対して当該美術作品に関し必要な説明を行うこと。
- (2) 施設及び設備の維持管理に関する業務
- (3) 美術館の利用の許可に関する業務
- (4) 美術館の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）に関する業務
- (5) 博物館法第3条第1項第4号から第10号までに掲げる事業に関する業務
- (6) 前各号に掲げる業務に附帯する業務

(管理の基準)

第12条 指定管理者が行う管理の基準は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 美術館の休館日について、水曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178

号)に規定する休日(以下この号において「休日」という。)に当たるときは、木曜日)、休日の翌日及び12月28日から翌年1月3日までとすること。ただし、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、あらかじめ教育委員会の承認を得て、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

- (2) 美術館の利用時間について、午前9時から午後5時までとすること。ただし、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、あらかじめ教育委員会の承認を得て、これを変更することができる。
- (3) 美術館の利用の停止及び許可の取消しについて、展示資料等を汚損した場合その他の教育委員会規則で定める場合に行うことができるものとする。
- (4) 美術館の管理上著しく支障があると認められる者の入館を禁止し、又は退館を命ずることができること。
- (5) この条例及び次条の規定による協定を遵守して行うこと。
- (6) 指定管理者がその業務を行うに当たって取得した利用者の個人に関する情報を適切に取り扱うこと。
- (7) 前各号に掲げるもののほか、美術館の管理を適切に行うために必要な基準で教育委員会が定めるもの

(協定の締結)

第13条 教育委員会及び指定管理者は、次に掲げる事項について、協定を締結するものとする。

- (1) 地方自治法第244条の2第7項に規定する事業報告書に関する事項

- (2) 利用者の個人に関する情報の取扱いに関し必要な事項

- (3) 前2号に掲げるもののほか、美術館の管理に関し必要な事項

(利用料金の納付等)

第14条 美術館の展示資料を観覧する者又は展覧会等の開催のため美術館の展示施設を利用する者は、利用料金を納付しなければならない。

- 2 利用料金は、指定管理者の収入として収受させるものとする。

- 3 利用料金の額は、別表に定める額の範囲内において、あらかじめ知事の承認を得て、指定管理者が定めるものとする。

(利用料金の減免)

第15条 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、特に必要があると認めるときは、利用料金について知事が定める額を基準とした額を減免することができる。

- (1) 国又は地方公共団体が、教育、学術及び文化の向上を図るため、展覧会、講演会、研修会その他これらに類するものに利用するとき。

- (2) 前号に定めるもののほか、知事が定める特別の理由があるとき。

(管理等の委任)

第16条 この条例に定めるもののほか、美術館の管理等及び協議会の運営に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、昭和44年6月1日から施行する。
- 2 この条例は、平成26年4月1日から施行する。

(別表)(第14条関係)

区 分			単 位	金 額
展示資料を観覧する場合	常設に係る展示資料を観覧する場合		1回について	500円
	特別企画に係る展示資料を観覧する場合		〃	1,400円
展示施設を利用する場合	入場料を徴収して利用する場合	大展示室	1室1日について	24,000円
		小展示室	〃	12,000円
	入場料を徴収しないで利用する場合	大展示室	〃	14,000円
		小展示室	〃	7,000円

長野県信濃美術館規則

(昭和44年5月19日 教育委員会規則第6号)

(趣旨)

第1条 この規則は、長野県信濃美術館条例(昭和44年長野県条例第32号。以下「条例」という。)第16条の規定により、長野県信濃美術館(以下「美術館」という。)の管理等及び美術館協議会(以下「協議会」という。)の運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(協議会)

第2条 条例第4条の規定による協議会は、長野県教育委員会(以下「教育委員会」という。)が召集する。

2 協議会を分けて定例会及び臨時会とし、定例会は毎年2回、臨時会は必要に応じて召集する。

3 協議会に幹事2名を置き、幹事は教育委員会が指名する。

(利用の許可等)

第3条 美術館の展示施設を利用する者は、条例第5条の規定による許可を受けようとするときは、次に掲げる事項を記載した申請書を条例第6条の規定により美術館の管理を行う指定管理者(以下「指定管理者」という。)に提出して申請しなければならない。

(1) 利用目的

(2) 利用する展示施設の名称

(3) 利用期間

(4) 入場料を徴収する場合にあつては、その旨

(5) 前各号に掲げるもののほか、指定管理者が利用の許可を行うために必要と認める事項

2 美術館の展示資料を観覧する者は、条例第5条の規定により許可を受けようとするときは、指定管理者に口頭により申請しなければならない。

3 指定管理者は、第1項の申請に対し展示施設の利用を許可したときはその利用許可書を、第2項の申請に対し展示資料の観覧を許可したときは入場券を交付しなければならない。

(利用取消届)

第4条 前条第3項の規定による利用許可書の交付を受けた者が、展示施設の利用の申請の取消しをしようとするときは、当該利用開始日前7日までに、その理由を記載した届出書に当該利用許可書を添付して、指定管理者に提出しなければならない。

(遵守事項)

第5条 美術館を利用する者は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

(1) 展示施設、展示資料等をき損し、又は汚損しな

いこと。

(2) 美術館内においては、静粛にし、他人に迷惑をかけないこと。

(3) 所定の場所以外で飲食し、又は喫煙しないこと。

(4) 前3号に掲げるもののほか、指定管理者が教育委員会の承認を得て定める事項

(利用後の処理と損害の賠償)

第6条 利用者は、利用を終わったときは、その旨を指定管理者に届け出なければならない。

2 利用者は、展示施設、展示資料等をき損し、汚損し、又は滅失したときは、速やかに指定管理者に届け出て、その指示に従い、原状に復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(指定の申請)

第7条 条例第8条の申請書は、指定管理者指定申請書(別記様式)によるものとする。

2 条例第8条の教育委員会規則で定める書類は、次に掲げる書類とする。ただし、条例第7条の申請を行うもの(以下この項において「申請者」という。)について教育委員会がその性格に応じ前項の申請書に添付することを要しないものと認める書類がある場合には、当該書類を除く。

(1) 定款若しくは寄附行為及び登記事項証明書又はこれらに準ずるもの

(2) 申請の日の属する事業年度の前3年の各事業年度における申請書の事業の状況を記載した書類、貸借対照表及び損益計算書若しくは収支計算書又はこれらに準ずるもの

(3) 申請の日の属する事業年度及び翌事業年度における申請者の事業の実施及び収支に係る計画を記載した書類

(4) 役員の名簿及び履歴書

(5) 申請者が現に行っている業務の概要を記載した書類

(6) 申請者が条例第9条第6号に該当する旨の誓約書

(7) 前各号に掲げるもののほか、教育委員会が必要と認める書類

(利用の停止又は許可の取消しを行うことができる場合)

第8条 条例第12条第3号の教育委員会規則で定める場合は、第5条の規定に違反した場合とする。

(補則)

第9条 この規則に定めるもののほか、美術館の管理等について必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

この規則は、昭和44年6月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成21年4月1日から施行する。

様 式（省略）

歴代館長

歴代館長

山 田 邦 夫	昭和41年10月1日～昭和44年5月31日	※財団法人 信濃美術館
西 沢 千 秋	昭和44年6月1日～昭和46年11月30日	※財団法人から県に移管
宮 沢 寿	昭和46年12月1日～昭和47年11月30日	
藤 森 治 幸	昭和47年12月1日～昭和53年3月31日	
鵜 野 孝	昭和53年4月1日～昭和57年1月31日	
大 友 博 幸	昭和57年2月1日～昭和57年3月31日	教育次長兼
竹 本 春 男	昭和57年4月1日～昭和58年3月31日	
佐 藤 義 人	昭和58年4月1日～昭和59年3月31日	
伊 藤 万寿雄	昭和59年4月1日～昭和60年3月31日	
三 沢 国 臣	昭和60年4月1日～昭和61年3月31日	
山 本 正 男	昭和61年4月1日～平成14年3月31日	※長野県文化振興事業団に管理運営を委託
松 本 猛	平成14年4月1日～平成22年4月30日	
橋 本 光 明	平成23年4月8日～現在に至る	

平成28年度長野県信濃美術館協議会委員

石川 利江	有限会社 ISHIKAWA・地域文化企画室代表
大月 ヒロコ	有限会社イデア代表取締役
北島 義仁	信越放送株式会社 代表取締役社長
小坂 壮太郎	信濃毎日新聞社代表取締役社長
猿渡 紀代子	公益財団法人三溪園保勝会副理事長
中平 紀子	長野県美術教育研究会 研究推進委員
バーナー 節子	飯田市立鼎中学校PTA役員
古田 亮	東京藝術大学大学美術館 准教授
若麻績 信昭	善光寺寺務総長
和田 功	信州大学繊維学部 先進繊維・感性工学科 学科長

展覧会概要

(1) 当館主催展覧会

長野県信濃美術館（本館）

展 覧 会 名			会 期	日数	入 場 者 数					
					有料	招待等	高校生以下	学校減免	障害者減免	計
①企画展	ジブリの立体建造物展	4/16～6/26	63	86,055	1,486	35,253	2,176	6,056	131,026	
	東京富士美術館コレクション 巨匠たちの競演 西洋絵画の300年 ～ヴァンダイク、ドラクロワ、モネ、シャガール～	7/9～8/28	45	15,043	712	1,412	714	1,832	19,713	
	平本コレクション 生誕220年 歌川広重の世界 東海道五十三次と江戸の四季	9/16～10/16	27	5,002	1,923	422	226	683	8,256	
	西洋民藝の粋—生活を彩る道具たち— 村田コレクションから	10/27～12/11	40	2,007	844	174	243	447	3,715	
②コレクション展	南信生まれで同い年 近代日本画の旧派・池上秀畝VS新派・菱田春草	12/17～ 2017年1/3	12	800	126	104	0	103	1,133	
	美術館でおしゃべりしよう！2016 —絵をみて話そう みんなで話そう—	2017年1/28～ 2/19	20	687	332	63	84	132	1,298	
③ミニ企画 コレクションでふりかえる信美50年(※)	山の日制定記念 信州の山岳風景	7/9～8/28	45	(※) ミニ企画展 コレクションでふりかえる信美50年は 入場無料のため個別には集計せず						
	浮世絵のその後 近代木版画の諸相 —吉田博、川瀬巴水、伊東深水など	9/4～9/11 9/16～10/16	34							
	信州の工芸～松井康成など～	10/27～12/11	40							
	西洋絵画ことはじめ 川上冬崖、洋画習得の一端	12/17～ 2017年1/15	20							
	信州が生んだ近代のマルチタレント 中村不折 生誕150年	2017年 1/21～1/24 1/28～2/19	24							
	没後20年 池田満寿夫ふたたび	2017年 3/3～3/6 3/12～3/19 3/26～4/9	24							
計			388	109,594	5,423	37,428	3,443	9,253	165,141	

東山魁夷館

展 覧 会 名		会 期	日数	入 場 者 数					
				有料	招待等	高校生 以下	学校 減免	障害者 減免	計
常設展	I 期 曲家への決意	4/7～5/31	49	9,548	517	122	1,418	3,754	15,359
	II 期 日本画への出発	6/2～8/2	54	9,305	964	333	1,363	3,130	15,095
	III 期 ベルリン留学	8/4～10/4	56	12,148	851	1,408	237	1,644	16,288
	IV 期 風景画家として	10/6～12/6	54	9,522	1,527	379	330	763	12,521
	V 期 静かな楽しさ	12/8～ 2017年2/7	50	3,224	487	228	11	301	4,251
	VI 期 芸術の世界に年齢はない	2017年 2/9～3/28	42	3,539	401	186	125	239	4,490
計			305	47,286	4,747	2,656	3,484	9,831	68,004

(2) 移動展

展 覧 会 名	会 期	日数	入 場 者 数					
			有料	招待等	高校生以下	学校減免	障害者減免	計
大町市 ギャラリー・いーずら	10/29～11/6	9	208	42	11	0	7	268
松川町 松川町中央公民館	2017年2/4～2/12	9	498	101	57	53	21	730
計		18	706	143	68	53	28	998

(3) 貸館による展覧会

展 覧 会 名	会 期	日数	入場者数	使用会場
第69回長野県書道展	9/4～9/11	7	3,013	第一、二展示室
第26回長野市風景画展	2017年1/7～1/15	8	2,625	第一、二展示室
長野県児童生徒美術展	2017年1/21～1/24	4	1,700	第一、二展示室
第44回日本の書展	2017年3/3～3/6	4	1,565	第一、二展示室
日本水彩画会第59回長野県展	2017年3/12～3/19	7	1,909	第一、二展示室
第47回新構造長野県展	2017年3/26～4/2	7	860	第一、二展示室
計		37	11,672	

部分を見れば
全体が見える。

ジブリの**立体
建造物**展

2016.4.16(土) — 6.26(日)

観覧料 大人1,700円・小学生1,200円・中学生1,000円、元館長以下無料
観覧料一人1人・小学生1,200円、中学生1,000円、元館長以下無料

展示内容
宮崎駿監督の代表作「天空の城ラピュタ」「もののけ姫」「千と千尋の神隠し」など、数々の作品から、その世界観を表現するために制作された立体建造物を展示。また、本作の制作に携わったスタッフのインタビューや、制作過程の資料なども展示する。

会場
長野県信濃美術館

お問い合わせ
長野県信濃美術館 026-222-1111

部分を見れば、全体が見える。(スタジオジブリ)／空想的で現実的な建物(藤森照信)／ジブリの建造物(鈴木敏夫)／建築史家・建築家から見たジブリの建造物(藤森照信)／スタジオジブリと藤森照信、そして江戸東京たてもの園(早川典子)／映画と建築をつなぐ記憶と無意識の世界(対談 藤森照信×宮崎駿)

■イベント ①講演会「ジブリの魅力と建築の接点」／講師：藤森照信氏(建築家・建築史家)、菊池亜希子氏(女優・モデル)／日時：4月16日(土)13:30～15:00／場所：長野県信濃美術館3階講堂／参加人数：100人

②カオナシ撮影会／日時：4月16日(土)、5月21日(土) 各日とも11:00～、12:30～、14:00～、15:30の4回実施。各回30分程度／場所：本館ロビー

虫眼とアニ眼



東京富士美術館コレクション

巨匠たちの競演 西洋絵画の300年

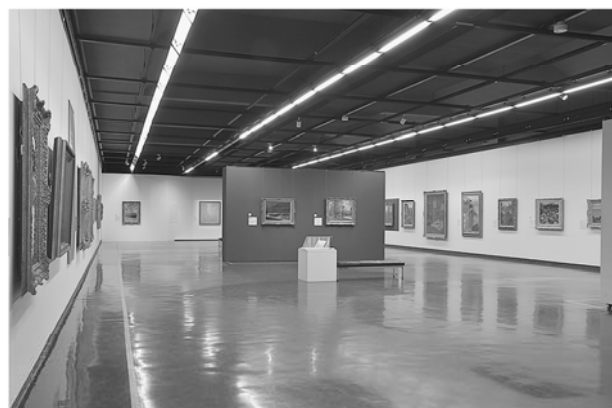
～ヴァン・ダイク、ドラクロワ、モネ、シャガール～

日本で有数のコレクションを誇る東京富士美術館の西洋絵画コレクション。17世紀イタリア・バロックやオランダ・フランドル絵画、18世紀のフランス・ロココ絵画、フランス革命期とナポレオン時代の絵画、19世紀前半の新古典主義、ロマン主義絵画、19世紀後半のバルビゾン派、印象派を経て20世紀のエコール・ド・パリの時代に至るまでの300年の絵画を紹介した。

- 会期 平成28年7月9日(土)～8月28日(日) (45日間)
- 会場 長野県信濃美術館 (第1展示室・第2展示室)
- 主催等 (主催)長野県、長野県信濃美術館、SBC信越放送
(企画協力)東京富士美術館
(共催)長野県教育委員会、信濃毎日新聞社
(後援)長野市、長野市教育委員会、長野商工会議所連合会、長野商工会議所、長野県芸術文化協会、善光寺、(公財)八十二文化財団、長野県美術教育研究会、(公財)ながの観光コンベンションビューロー、JR東日本 長野支社FMぜんこうじ
- 観覧料 大人1,200(1,100)円、大学生1,000(900)円、高校生以下無料、その他割引制度
※0は20名以上の団体料金
- 入館者数 19,713人(有料 15,043人 無料 4,670人)
- 担当学芸員 木内真由美、松井正
- 図録(主要目次)

東京富士美術館コレクションでたどる西洋美術300年(五木田聡)／図版(章解説・コラム・作品解説＝木内真由美、松井正)

- イベント ①講演会「東京富士美術館コレクションでたどる西洋絵画300年」／講師：五木田聡氏(東京富士美術館館長)／日時：7月9日(土) 13:30～15:00 / 場所：長野県信濃美術館3階講堂／参加人数：58人
- ②ワークショップ「色で時間をつかまよう」／講師：齋藤春佳氏(画家)／日時：7月9日(土)13:30～15:00 / 場所：長野県信濃美術館3階講堂／参加人数：36人
- ②ベビーカーツアー／7月14日(木)参加人数：12人／8月4日(木)参加人数：11人
- ③ギャラリートーク／7月16日(土)参加人数：21人／7月23日(土)参加人数：23人／8月6日(土)参加人数：10人／8月13日(土)参加人数：23人／8月20日(土)参加人数：30人



No.	作家名	作家生没年	作品名	制作年	材質・技法	国名
【絵画の黄金時代—バロック絵画とその時代】						
1	ベルナルド・ストロツィ	1581-1644	アブドロミノに奪った王冠を返還するアレクサンドロス大王	1615-17年頃	油彩、カンヴァス	イタリア
2	テオドル・ファン・テュルデン	1606-1669	ヘラクレスとオンファレ	17世紀	油彩、カンヴァス	フランドル
3	アントニー・ヴァン・ダイク	1599-1641	アマリア・ファン・ソルムス=ブランウェルスの肖像	1629年	油彩、カンヴァス	フランドル
4	フランス・ハルス	1581/85頃-1666	男の肖像	1633年	油彩、カンヴァス	フランドル
5	ヤン・ファン・ホイエ	1596-1656	釣り人のいる川の風景	1644年	油彩、カンヴァス	フランドル
6	アンドリエス・ファン・エールトフェルト	1590-1652	オランダ船対バーバリ海賊船の海戦	17世紀前半	油彩、カンヴァス	フランドル
7	ウィルム・デ・ヘウス	1625-1692	木立のある風景	17世紀後半	油彩、カンヴァス	フランドル
8	ジャン=バティスト・モノワイエ	1634-1699	花	17世紀	油彩、カンヴァス	フランドル
9	ヘラルト・デ・ライレッセ	1640/41-1711	天使たちを迎えるアブラハム	17世紀後半	油彩、カンヴァス	オランダ
10	イアサント・リゴー	1659-1743	婦人の肖像	17世紀後半	油彩、カンヴァス	フランス
【華麗なる宮廷文化—ロココとその時代】						
11	クラウディオ・フランチェスコ・ボーモン	1694-1766	ハンニバルの生涯 ローマに対する永遠の憎しみを誓う少年ハンニバル	1731-47年	油彩、カンヴァス	イタリア
12	クラウディオ・フランチェスコ・ボーモン	1694-1766	ハンニバルの生涯 アルプスを越えるハンニバル	1731-47年	油彩、カンヴァス	イタリア
13	カナレット(ジョヴァンニ・アントニオ・カナル)	1697-1768	ローマ、ナヴォーナ広場	1750/51年頃	油彩、カンヴァス	イタリア
14	ウィリアム・ジェームズ	活躍期 1754-1771	ヴェネツィア、スキアヴォーニ埠頭	18世紀	油彩、カンヴァス	イギリス
15	フランチェスコ・グアルディ	1712-1793	小さな広場と建物のあるカプリッチョ	1759年	油彩、カンヴァス	イタリア
16	ノエル=ニコラ・コワペル	1690-1734	ヴィーナスの誕生	1732年頃	油彩、カンヴァス	フランス
17	ジャン=マルク・ナティエ	1685-1766	ジョフラン夫人	1738年	油彩、カンヴァス	フランス
18	ジャン=バティスト・パテル	1695-1736	占い師	18世紀前半	油彩、カンヴァス	フランス
19	ジャン=バティスト=シメオン・シャルダン	1699-1779	デッサンの勉強	1748-53年頃	油彩、カンヴァス	フランス
20	フランソワ・ブーシェ	1703-1770	田園の気晴らし	1743年	油彩、カンヴァス	フランス
21	ユベール・ロベール	1733-1808	スフィンクス橋の眺め	1767年	油彩、カンヴァス	フランス
22	ジャン=バティスト・ビルマン	1728-1808	岩の多い海岸の難破船	18世紀後半	油彩、カンヴァス	フランス
23	トマス・ゲインズバラ	1727-1788	田舎家の前の人々	1772-73年	油彩、カンヴァス	イギリス
24	ジョシュア・レノルズ	1723-1792	少女と犬	1780年頃	油彩、カンヴァス	イギリス
25	エリザベート=ルイーズ・ヴィジェ=エラン	1755-1842	フランス王妃マリー=アントワネットの肖像	18世紀	油彩、カンヴァス	フランス
【革命の世紀—新古典主義からロマン主義へ】						
26	コルネリス・ファン・スペンドンク	1756-1840	花と果物のある静物	1804年	油彩、カンヴァス	フランドル
27	フランソワ=アンリ・ミュラール	1769-1850	貴婦人の肖像	1810年頃	油彩、カンヴァス	フランス
28	ジャック=ルイ・ダヴィッドの工房	1748-1825	ナント侯アントワヌ・フランセ伯爵の肖像	1811年頃	油彩、カンヴァス	フランス
29	ジャック=ルイ・ダヴィッドの工房	1748-1825	サン=ベルナール峠を越えるボナパルト	1805年	油彩、カンヴァス	フランス
30	ジャック=フランソワ・スヴェバック	1769-1823	タボル山の戦い	1812年	油彩、カンヴァス	フランス
31	フランソワ・ジェラルドの工房	1770-1837	ナポレオン1世	19世紀初頭	油彩、カンヴァス	フランス
32	ジャン=オーギュスト=ドミニク・アングル	1780-1867	ユピテルとテティス	1807-25年頃	油彩、カンヴァス	フランス
33	ギヨーム・ギヨン・ルティエール	1760-1832	バリの人々にルイ・フィリップを紹介するラ・ファイエット	1831年頃	油彩、カンヴァス	フランス
34	フランシスコ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	1746-1828	気まぐれ/1 フランシスコ・ゴヤ・イ・ルシエンテス、画家	1868年出版(第3版)	エッチング、アクアチント、ドライポイント、ビュラン	スペイン

No.	作家名	作家生没年	作品名	制作年	材質・技法	国名
35	フランシスコ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	1746-1828	気まぐれ/43 理性の眠りは怪物を生む	1868年出版 (第3版)	エッチング、アク アチント	スペイン
36	フランシスコ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	1746-1828	戦争の惨禍/7 何と勇敢な!	1892年出版 (第2版)	エッチング、アク アチント、バーニ ッシャー、ドライ ポイント、ビュラ ン	スペイン
37	フランシスコ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	1746-1828	戦争の惨禍/76 人食い禿鷹	1892年出版 (第2版)	エッチング、バー ニッシャー、ドラ イポイント(?), ビュラン	スペイン
38	フランシスコ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	1746-1828	闘牛技/20 マドリード闘牛場でフアニート・ア ビニャーニが見せた敏捷さと大胆さ	1816年10月 出版(初版)	エッチング、アク アチント	スペイン
39	フランシスコ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	1746-1828	闘牛技/24 同じくセバーリョス、マドリード闘 牛場で牡牛にまたがり、短槍で別の牡牛をかわし 打つ	1816年10月 出版(初版)	エッチング、アク アチント、バーニ ッシャー、ドライ ポイント、ビュラ ン	スペイン
40	フランシスコ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	1746-1828	妄/13 飛翔法	1864年出版 (初版)	エッチング、アク アチント、ドライ ポイント	スペイン
41	テオドール・ジェリコー	1791-1824	風景の中の山羊と羊	1812-16年	油彩、カンヴァス	フランス
42	ウジェーヌ・ドラクロワ	1798-1863	書斎のドン・キホーテ	1824年	油彩、カンヴァス	フランス
43	ジョセフ・マラード・ウィリアム・ターナー	1775-1851	ヘレヴーツリュイスから出航するユトレヒトシテ ィ 64号	1832年	油彩、カンヴァス	イギリス
【絵画の革新—バルビゾン派から印象派へ】						
44	ウィリアム・アドルフ・ブー グロー	1825-1905	漁師の娘	1872年	油彩、カンヴァス	フランス
45	ミケーレ・ゴルディジャーニ	1830-1909	シルクのソファール	1879年	油彩、カンヴァス	イタリア
46	ジェームス・バーレル・スミ ス	1822-1897	滝	1874年	油彩、カンヴァス	イギリス
47	ベンジャミン・ウィリアムズ・ リーダー	1831-1923	小川の夕べ	1887年	油彩、カンヴァス	イギリス
48	エドワード・ウィルキンス・ ウェイト	1854-1927	サリーの水車小屋	19世紀後半	油彩、カンヴァス	イギリス
49	アンリ・ファンタン＝ラトゥ ール	1836-1904	葡萄と桃のある静物	19世紀後半	油彩、カンヴァス	フランス
50	コンスタン・トロワイヨン	1810-1865	家畜の群れ	1850-60年代	油彩、カンヴァス	フランス
51	ジャン＝パティスト・カミー ユ・コロ	1796-1875	ユディット	1872-74年頃	油彩、カンヴァス	フランス
52	ジャン＝フランソワ・ミレー	1814-1875	編物をする羊飼いの女(羊飼いの女：大判)	1862年	エッチング	フランス
53	ジャン＝フランソワ・ミレー	1814-1875	鶯鳥番の少女	1866-67年	油彩、カンヴァス	フランス
54	シャルル＝フランソワ・ドー ビニー	1817-1878	川辺の風景	1874年	油彩、カンヴァス	フランス
55	ギュスターヴ・クールベ	1819-1877	水平線上のスコール	1872-73年	油彩、カンヴァス	フランス
56	アルフレッド・シスレー	1839-1899	牧草地の牛、ルーヴシエンヌ	1874年	油彩、カンヴァス	フランス
57	クロード・モネ	1840-1926	海辺の船	1881年	油彩、カンヴァス	フランス
58	クロード・モネ	1840-1926	睡蓮	1908年	油彩、カンヴァス	フランス
59	ギュスターヴ・カイユボット	1848-1894	トルーヴィルの別荘	1882年	油彩、カンヴァス	フランス
60	ビエール＝オーギュスト・ル ノワール	1841-1919	読書する女	1900年頃	油彩、カンヴァス	フランス
61	ビエール＝オーギュスト・ル ノワール	1841-1919	座る浴女	1905年頃	エッチング	フランス
62	カミーユ・ピサロ	1830-1903	秋、朝、曇り、エラニー	1900年	油彩、カンヴァス	フランス
【20世紀—新たな表現を求めて】						
63	ポール・ゴーガン	1848-1903	水辺の柳、ボン＝タヴェン	1888年	油彩、カンヴァス	フランス
64	ギュスターヴ・ロワゾー	1865-1935	草原の道、ヴォードルイユ	1900年	油彩、カンヴァス	フランス
65	アンリ・マルタン	1860-1943	画家の家の庭	1902年	油彩、カンヴァス	フランス
66	アンリ・ル・シダネル	1862-1939	森の小憩、ジェルプロワ	1925年	油彩、カンヴァス	フランス
67	アンリ・ルバスク	1865-1937	ヴァイオリンのあるマルト・ルバスクの肖像、サ ントロベにて	1920年頃	油彩、カンヴァス	フランス
68	エミール・ベルナール	1868-1941	城のあるスミュールの眺め	1905年	油彩、カンヴァス	フランス

No.	作家名	作家生没年	作品名	制作年	形質・技法	国名
69	モーリス・ド・ヴラマンク	1876-1958	セーヌ河畔の家並み	1910年頃	油彩、カンヴァス	フランス
70	アルベール・マルケ	1875-1947	トゥーロン湾の眺め	20世紀前半	油彩、カンヴァス	フランス
71	モーリス・ユトリロ	1883-1955	モンマルトル、ノルヴァン通り	1916年頃	油彩、カンヴァス	フランス
72	モイーズ・キスリング	1891-1953	花	1929年	油彩、カンヴァス	フランス
73	マルク・シャガール	1887-1985	曲馬	1967年	油彩、カンヴァス に貼った紙	フランス
74	マリー・ローランサン	1883-1956	二人の女	20世紀前半	油彩、カンヴァス	フランス

平木コレクション 生誕220年

歌川広重の世界 東海道五十三次と江戸の四季

江戸時代に庶民の芸術として誕生した浮世絵は、今日でも人気の高い芸術作品である。中でも歌川広重は代表的な絵師として広く知られ、代表作「東海道五十三次」は、江戸の町でも好評を得て、広重の名を不動のものにした。生誕220年を記念し、広重の風景を「東海道五十三次」、「名所江戸百景」などからご覧いただいた。また、特別出品として、「六十余州名所図会」から信濃など10図を厳選して紹介した他、イベントとして美術館で初めての落語を開催するなど、江戸の気分を様々な角度からお楽しみいただいた。

- 会期 平成28年9月16日(土)～10月16日(日) (27日間)
- 会場 長野県信濃美術館 (第1展示室・第2展示室)
- 主催等 (主催)長野県、長野県信濃美術館、公益財団法人平木浮世絵財団
(企画協力)株式会社アートワン
(共催)長野県教育委員会
(後援)長野市、長野市教育委員会、長野県芸術文化協会、長野商工会議所、善光寺、長野県美術教育研究会、(公財)八十二文化財団、(公財)ながの観光コンベンションビューロー、JR東日本長野支社、信濃毎日新聞社、abn長野朝日放送
- 観覧料 大人：800(700)円、大学生600(500)円、高校生以下無料
※()は20名以上の団体料金、その他割引制度
- 入館者数 8,256人(有料 5,002人 無料 3,254人)
- 担当学芸員 松浦千栄子、松井正
- 公式本 『生誕220年歌川広重の世界－保永堂版東海道五十三次と江戸の四季』(平成28年9月19日発行) 企画編集・発行・公益財団法人平木浮世絵財団
- イベント ①講演会「広重の東海道について」／講師：佐藤光信氏(平木浮世絵財団 常務理事)／日時：9月24日(土) 13:30～15:00／場所：長野県信濃美術館3階講堂／参加人数：53人
②開館50周年特別イベント「信美寄席」／出演：立川談慶氏(落語家・上田市出身)／演目「抜け雀」／日時：10月10日(月・祝) 14:00～15:00／場所：長野県信濃美術館3階講堂／参加人数：71人
③ベビーカーツアー／9月29日(木)参加人数：4人／10月13日(木)参加人数：6人
④ギャラリートーク／9月17日(土)参加人数：11人／10月1日(土)参加人数：37人／10月8日(土)参加人数：15人／10月15日(土)参加人数：10人



No.	作品名	版元	刊行年	判型・技法	備考
(参考出品)					
	歌川広重肖像	魚屋栄吉	安政5年(1858)9月	大判	錦絵
(東海道五十三次)					
1	1 東海道五十三次之内 日本橋 朝之景	竹内孫八／鶴屋喜右衛門	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
	2 東海道五十三次之内 日本橋 行列振出	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・変わり図
	3 東海道五十三次 日本橋	佐野屋喜兵衛	天保11年(1840)頃	横中判	錦絵 狂歌東海道
2	1 東海道五十三次之内 品川 日之出	竹内孫八／鶴屋喜右衛門	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
	2 東海道五十三次之内 品川 諸侯出立	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・変わり図
3	1 東海道五十三次之内 川崎 六郷渡舟	竹内孫八／鶴屋喜右衛門	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
	2 東海道五十三次之内 川崎 六郷渡舟	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・変わり図
4	1 東海道五十三次之内 神奈川 台之景	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
	2 東海道五十三次之内 神奈川 台之景	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・変わり図
	3 五十三次名所図会 四 神奈川 台の茶屋海上見はらし	蔦屋吉蔵	安政2年(1855)	大判	錦絵 堅絵東海道
5	1 東海道五十三次之内 保土ヶ谷 新町橋	竹内孫八／鶴屋喜右衛門	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
	2 五十三次名所図会 五 程ヶ谷 境木立場	蔦屋吉蔵	安政2年(1855)	大判	錦絵 堅絵東海道
6	1 東海道五十三次之内 戸塚 元町別道	竹内孫八／鶴屋喜右衛門	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
	2 東海道五十三次之内 戸塚 元町別道	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・変わり図
7	東海道五十三次之内 藤沢 遊行寺	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
8	東海道五十三次之内 平塚 縄手道	竹内孫八／鶴屋喜右衛門	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
9	1 東海道五十三次之内 大磯 虎ヶ雨	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
	2 五十三次名所図会 九 大磯 鴨立沢西行庵	蔦屋吉蔵	安政2年(1855)	大判	錦絵 堅絵東海道
10	1 東海道五十三次之内 小田原 酒匂川	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
	2 東海道五十三次之内 小田原 酒匂川	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・変わり図
11	1 東海道五十三次之内 箱根 湖水園	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
	2 東海道五十三次 箱根	佐野屋喜兵衛	天保11年(1840)頃	横中判	錦絵 狂歌東海道
12	東海道五十三次之内 三島 朝霧	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
13	1 東海道五十三次之内 沼津 黄昏園	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
	2 東海道五十三次 十三 沼津	丸屋清次郎	嘉永初期(1848-1854)	横大判	錦絵 隷書東海道
14	東海道五十三次之内 原 朝之富士	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
15	東海道五十三次之内 吉原 左富士	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
16	東海道五十三次之内 蒲原 夜之雪	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
17	1 東海道五十三次之内 由井 薩埵嶺	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
	2 東海道五十三次 十七 由井	丸屋清次郎	嘉永(1848-1854)初期	横大判	錦絵 隷書東海道
18	東海道五十三次之内 興津 興津川	竹内孫八／鶴屋喜右衛門	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
19	東海道五十三次之内 江尻 三保遠望	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
20	1 東海道五十三次之内 府中 安部川	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
	2 東海道五十三次 府中 二丁廓之図	佐野屋喜兵衛	天保11年(1840)頃	横中判	錦絵 狂歌東海道
21	1 東海道五十三次之内 丸子 名物茶店	竹内孫八／鶴屋喜右衛門	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
	2 東海道五十三次之内 鞠子 名物茶店	竹内孫八／鶴屋喜右衛門	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・後摺
22	1 東海道五十三次之内 岡部 宇津之山	鶴屋喜右衛門	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
	2 五十三次名所図会 廿二 岡部 宇津の山蔦の細道	蔦屋吉蔵	安政2年(1855)	大判	錦絵 堅絵東海道
23	東海道五十三次之内 藤枝 人馬継立	竹内孫八／鶴屋喜右衛門	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
24	東海道五十三次之内 嶋田 大井川駿岸	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
25	東海道五十三次之内 金谷 大井川遠岸	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
26	東海道五十三次之内 日坂 佐夜ノ中山	竹内孫八／鶴屋喜右衛門	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺
27	東海道五十三次之内 掛川 秋葉山遠望	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判	錦絵 保永堂版・初摺

No.		作品名	版元	刊行年	判型・技法	備考
28	1	東海道五十三次之内 袋井 出茶屋ノ図	竹内孫八／鶴屋喜右衛門	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
	2	東海道五十三次之内 袋井 出茶屋ノ図	竹内孫八／鶴屋喜右衛門	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・後摺
29	1	東海道五十三次之内 見附 天竜川図	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
	2	東海道五十三次之内 見附 天竜川図	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・後摺
30	1	東海道五十三次之内 浜松 冬枯ノ図	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
	2	東海道五十三次之内 浜松 冬枯ノ図	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・後摺
	3	東海道五十三次 浜松	佐野屋喜兵衛	天保11年(1840)頃	横中判 錦絵	狂歌東海道
31		東海道五十三次之内 舞坂 今切真景	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
32	1	東海道五十三次之内 荒井 渡舟ノ図	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
	2	東海道五十三次 荒井	佐野屋喜兵衛	天保11年(1840)頃	横中判 錦絵	狂歌東海道
33		東海道五十三次之内 白須賀 汐見阪図	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
34	1	東海道五十三次之内 二川 猿ヶ馬場	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
	2	東海道五十三次之内 二川 猿か馬場の図	江崎屋吉兵衛	天保(1830-1844)末期	横間判 錦絵	行書東海道
35		東海道五十三次之内 吉田 豊川ノ橋	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
36	1	東海道五十三次之内 御油 旅人留女	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
	2	東海道五十三次 御油	佐野屋喜兵衛	天保11年(1840)頃	横中判 錦絵	狂歌東海道
37	1	東海道五十三次之内 赤坂 旅舎招婦ノ図	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
	2	東海道五十三次 赤坂	佐野屋喜兵衛	天保11年(1840)頃	横中判 錦絵	狂歌東海道
38	1	東海道五十三次之内 藤川 棒鼻ノ図	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
	2	東海道五十三次 藤川	佐野屋喜兵衛	天保11年(1840)頃	横中判 錦絵	狂歌東海道
39	1	東海道五十三次之内 岡崎 矢矧之橋	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
	2	東海道五十三次之内 岡崎 矢矧之橋	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・後摺
40	1	東海道五十三次之内 池鯉鮒 首夏馬市	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
	2	東海道五十三次之内 池鯉鮒 首夏馬市	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・後摺
41		東海道五十三次之内 鳴海 名物有松紋	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
42	1	東海道五十三次之内 宮 熱田神事	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
	2	東海道五十三次 宮	佐野屋喜兵衛	天保11年(1840)頃	横中判 錦絵	狂歌東海道
43	1	東海道五十三次之内 桑名 七里渡口	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
	2	東海道五十三次 桑名 富田立場之図	佐野屋喜兵衛	天保11年(1840)頃	横中判 錦絵	狂歌東海道
44		東海道五十三次之内 四日市 三重川	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
45		東海道五十三次之内 石薬師 石薬師寺	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
46		東海道五十三次之内 庄野 白雨	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
47	1	東海道五十三次之内 亀山 雪晴	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
	2	東海道五十三次 亀山	佐野屋喜兵衛	天保11年(1840)頃	横中判 錦絵	狂歌東海道
48	1	東海道五十三次之内 関 本陣早立	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
	2	東海道五十三次之内 四十七 関	薦屋吉蔵	嘉永(1848-1854)期	横中判 錦絵	隷書東海道
49		東海道五十三次之内 阪之下 筆捨嶺	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
50		東海道五十三次之内 土山 春之雨	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
51		東海道五十三次之内 水口 名物干瓢	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
52		東海道五十三次之内 石部 目川ノ里	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
53		東海道五十三次之内 草津 名物立場	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
54	1	東海道五十三次之内 大津 走井茶店	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
	2	東海道五十三次之内 大津 走井茶店	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・後摺
	3	東海道五十三次 大津	佐野屋喜兵衛	天保11年(1840)頃	横中判 錦絵	狂歌東海道
55	1	東海道五十三次 大尾 京師 三条大橋	竹内孫八	天保4～5年(1833-1834)頃	横大判 錦絵	保永堂版・初摺
	2	東海道五十三次 京 三条大橋ノ図	佐野屋喜兵衛	天保11年(1840)頃	横中判 錦絵	狂歌東海道
	3	東海道 大尾 京 内裏	佐野屋喜兵衛	天保11年(1840)頃	横中判 錦絵	狂歌東海道
(江戸の四季)						
江戸-1		江都名所 かすみかせき	佐野屋喜兵衛	天保(1830-1844)後期	横大判 錦絵	
江戸-2		名所江戸百景 山下町日比谷外さくら田	魚屋栄吉	安政4年(1857)	大判 錦絵	
江戸-3		富士三十六景 東都駿河町	薦屋吉蔵	安政5年(1858)	大判 錦絵	
江戸-4		東都名所 亀戸梅屋舗ノ図	佐野屋喜兵衛	弘化(1844-1848)期	横大判 錦絵	
江戸-5		名所江戸百景 亀戸梅屋舗	魚屋栄吉	安政4年(1857)	大判 錦絵	
江戸-6		名所江戸百景 蒲田の梅園	魚屋栄吉	安政4年(1857)	大判 錦絵	

No.	作品名	版元	刊行年	判型・技法	備考
江戸-7	東都名所 隅田堤花見之図	佐野屋喜兵衛	嘉永(1848-1854)期	横大判	錦絵
江戸-8	名所江戸百景 吾妻橋金龜山遠望	魚屋栄吉	安政4年(1857)	大判	錦絵
江戸-9	東都名所 吉原仲之町夜桜	佐野屋喜兵衛	天保3～10年(1832-1839)頃	横大判	錦絵
江戸-10	東都名所 新吉原五丁町弥生花盛全国	蔦屋吉蔵	天保(1830-1844)後期	大判三枚続	錦絵
江戸-11	四季江都名所 春 御殿山之花	川口屋正蔵	天保5年(1834)頃	中短冊判	錦絵
江戸-12	東都名所 上野東叡山ノ図	佐野屋喜兵衛	天保3～10年(1832-1839)頃	横大判	錦絵
江戸-13	飛鳥山花見の図	恵比須屋庄七	安政2年(1855)	大判三枚続	錦絵
江戸-14	江都名所 洲崎しほ干狩	佐野屋喜兵衛	天保(1830-1844)中期	横大判	錦絵
江戸-15	東都名所 洲崎弁才天境内全国 同海浜汐干之図	蔦屋吉蔵	天保(1830-1844)後期	大判三枚続	錦絵
江戸-16	江都名所 日本ばし	佐野屋喜兵衛	天保(1830-1844)中期	横大判	錦絵
江戸-17	名所江戸百景 日本橋江戸ばし	魚屋栄吉	安政4年(1857)	大判	錦絵
江戸-18	名所江戸百景 水道橋駿河台	魚屋栄吉	安政4年(1857)	大判	錦絵
江戸-19	東都名所 亀戸藤花	佐野屋喜兵衛	天保(1830-1844)後期	横大判	錦絵
江戸-20	東都名所 上野不忍蓮池	山本屋平吉	弘化(1844-1848)期	横大判	錦絵
江戸-21	東都名所 王子滝の川	佐野屋喜兵衛	嘉永(1848-1854)期	横大判	錦絵
江戸-22	名所江戸百景 王子不動之滝	魚屋栄吉	安政4年(1857)	大判	錦絵
江戸-23	名所江戸百景 大はしあたけの夕立	魚屋栄吉	安政4年(1857)	大判	錦絵
江戸-24	四季江都名所 夏 両国之月	川口屋正蔵	天保5年(1834)頃	中短冊判	錦絵
江戸-25	江戸名所 両国橋夕涼	山田屋庄次郎	嘉永6年(1853)	横大判	錦絵
江戸-26	東都名所 両国橋夕涼全国	蔦屋吉蔵	天保(1830-1844)後期	大判三枚続	錦絵
江戸-27	東都両国遊船之図 三枚続	佐野屋喜兵衛	天保5～6年(1834-1835)頃	大判三枚続	錦絵
江戸-28	名所江戸百景 佃しま住吉の祭	魚屋栄吉	安政4年(1857)	大判	錦絵
江戸-29	名所江戸百景 浅草川大川端宮戸川	魚屋栄吉	安政4年(1857)	大判	錦絵
江戸-30	名所江戸百景 糺町一丁目山王祭ねり込	魚屋栄吉	安政3年(1856)	大判	錦絵
江戸-31	名所江戸百景 市中繁栄七夕祭	魚屋栄吉	安政4年(1857)	大判	錦絵
江戸-32	江都勝景 虎之門外之図	川口屋正蔵	天保(1830-1844)後期	横大判	錦絵
江戸-33	名所江戸百景 深川万年橋	魚屋栄吉	安政4年(1857)	大判	錦絵
江戸-34	東都名所 道灌山虫聞之図	佐野屋喜兵衛	嘉永(1848-1854)期	横大判	錦絵
江戸-35	東都八景 不忍落雁	藤岡屋彦太郎	天保(1830-1844)中期	横大判	錦絵
江戸-36	四季江都名所 秋 海案寺紅楓	川口屋正蔵	天保5年(1834)頃	中短冊判	錦絵
江戸-37	名所江戸百景 請地秋葉の境内	魚屋栄吉	安政4年(1857)	大判	錦絵
江戸-38	名所江戸百景 真間の紅葉手古那の社継はし	魚屋栄吉	安政4年(1857)	大判	錦絵
江戸-39	東都名所之内 高輪廿六夜之図	佐野屋喜兵衛	天保(1830-1844)末期	横大判	錦絵
江戸-40	江戸名所 高輪廿六夜	有田屋清右衛門	弘化(1844-1848)期	横大判	錦絵
江戸-41	名所江戸百景 月の岬	魚屋栄吉	安政4年(1857)	大判	錦絵
江戸-42	名所江戸百景 よし原日本堤	魚屋栄吉	安政4年(1857)	大判	錦絵
江戸-43	江戸名所 新吉原日本堤見婦柳	山田屋庄次郎	嘉永6年(1853)	横大判	錦絵
江戸-44	名所江戸百景 京橋竹がし	魚屋栄吉	安政4年(1857)	大判	錦絵
江戸-45	東都名所之内 隅田川八景 木母寺秋月	佐野屋喜兵衛	天保11～12年(1840-1841)頃	横大判	錦絵
江戸-46	江戸名所 真乳山猿若町金龜山	山田屋庄次郎	嘉永6年(1853)	横大判	錦絵
江戸-47	東都名所 猿若町顔見世飴物	佐野屋喜兵衛	嘉永(1848-1854)期	横大判	錦絵
江戸-48	東都名所 永田馬場山王宮	佐野屋喜兵衛	天保3～10年(1832-1839)頃	横大判	錦絵
江戸-49	東都名所 浅草金龜山年之市群集	佐野屋喜兵衛	天保3～10年(1832-1839)頃	横大判	錦絵
江戸-50	四季江都名所 冬 隅田川之雪	川口屋正蔵	天保5年(1834)頃	中短冊判	錦絵
江戸-51	東都名所 日本橋雪中之景	藤岡屋彦太郎	天保(1830-1844)中期	中短冊判	錦絵
江戸-52	江戸名所 御茶の水	山田屋庄次郎	嘉永6年(1853)	横大判	錦絵
江戸-53	江都名所 隅田川雪之景	和泉屋市兵衛	天保(1830-1844)後期	横大判	錦絵
江戸-54	江戸名所 芝神明宮	山田屋庄次郎	安政5年(1858)	横大判	錦絵

No.	作品名	版元	刊行年	判型・技法	備考
江戸-55	名所江戸百景 浅草金亀山	魚屋栄吉	安政3年(1856)	大判	錦絵
江戸-56	名所江戸百景 目黒太鼓橋夕日の岡	魚屋栄吉	安政4年(1857)	大判	錦絵
江戸-57	名所江戸百景 深川洲崎十万坪	魚屋栄吉	安政4年(1857)	大判	錦絵
江戸-58	名所江戸百景 びくにはし雪中	魚屋栄吉	安政5年(1858)	大判	錦絵
江戸-59	名所江戸百景 蓑輪金杉三河しま	魚屋栄吉	安政4年(1857)	大判	錦絵
江戸-60	名所江戸百景 王子装束えの木大晦日の狐火	魚屋栄吉	安政4年(1857)	大判	錦絵
(六十余州名所図会)					
特1	六十余州名所図会 武蔵 隅田川 雪の朝	越村屋平助	嘉永6年(1853)	大判	錦絵
特2	六十余州名所図会 甲斐 さるはし	越村屋平助	嘉永6年(1853)	大判	錦絵
特3	六十余州名所図会 下野 日光山 裏見ノ滝	越村屋平助	嘉永6年(1853)	大判	錦絵
特4	六十余州名所図会 上野 棒名山雪中	越村屋平助	嘉永6年(1853)	大判	錦絵
特5	六十余州名所図会 信濃 更科 田毎月鏡台山	越村屋平助	嘉永6年(1853)	大判	錦絵
特6	六十余州名所図会 越後 親しらず	越村屋平助	嘉永6年(1853)	大判	錦絵
特7	六十余州名所図会 越中 富山 船橋	越村屋平助	嘉永6年(1853)	大判	錦絵
特8	六十余州名所図会 飛騨 竜わたし	越村屋平助	嘉永6年(1853)	大判	錦絵
特9	六十余州名所図会 加賀 金沢八勝之内 蓮湖 之漁火	越村屋平助	安政2年(1855)	大判	錦絵
特10	六十余州名所図会 能登 滝之浦	越村屋平助	嘉永6年(1853)	大判	錦絵



作品 番号	名称	国・地域	制作年代	寸法(cm)〔高さ×幅×奥行 または高さ×径〕
1 フロロエー生活工芸資料館				
1-1	ファイアー・ドック	スペイン	17～18世紀	28×40.4×26.6
1-2	焼き器	イギリス	18世紀	14.9×50.1×41
1-3	パン焼き器	イギリス	18世紀	6.5×35×12.6
1-4	鉄製焼物台	イギリス	18世紀～19世紀初め	70.1×25.9×3
1-5	薬缶	ハンガリー	19世紀	31.8×16.8×26.5
1-6	鉄瓶	イギリス	19世紀	23×25.2×10
1-7	三足鍋	オランダ	15世紀	17.7×13.7×17.2
1-8	コーヒーポット	スペイン	19世紀	21.3×13×29
1-9	鉄鍋	イギリス	18世紀～19世紀初め	21.5×31.3×29.8
1-10	ふいこ	スペイン	19世紀	7.3×48.7×21
1-11	陶製リンゴ焼き器	フランス	19世紀	10×21×15
1-12	スリッパ掻き落し逆壺	スペイン	19世紀	38×24
1-13	スリッパ掻き落し逆壺	スペイン	19世紀	33.7×25.5
1-14	ディック・タービン像 陶製人形	イギリス	19世紀	24×20×6
1-15	羊飼いの婦人形飾り	イギリス	19世紀	24.5×16×6.5 26×16.5×6.5
1-16	ハイランダー人形飾り	イギリス	19世紀	29×16×11
1-17	鹿とハイランダーの飾り時計	イギリス	19世紀	21×15×5
1-18	ピアマグ	イギリス	年代不詳	15.7×18×12.5
1-19	パイ用のし棒	イギリス	18世紀末	75×8
1-20	陶製手付キャンドルスタンド	オランダ	18世紀	7×19.5×13.2
1-21	薬味潰し	スペイン	19世紀	8.4×12 棒:21.4×4.4
1-22	木製調味料入れ	フランス	18世紀	23×31.5×14.8
1-23	陶製パン型	ドイツ	19世紀	7.1×36×13.4
1-24	花台	スペイン	19世紀	37×22.5×17
1-25	壁掛け塩入れ	フィンランド	19世紀	25.6×16.5×16.2
1-26	陶製巡礼用水筒	フランス	18世紀	21.2×18.8×9.3
1-27	ブリキ製オイルランプ	イギリス	19世紀	15.5×11×12.5
1-28	焼き串用ハンガー	スペイン	19世紀	38.5×51×5
1-29	真鍮製ベッドウォーマー	フランス	18～19世紀	103×25×14
2 食器のおはなし				
2-1 キッチン キッチン周りの調度、調理器具				
2-1	木製バタースタンパー	スペイン	19～20世紀	9.5×5.1
2-2	木製バタースタンパー	スペイン	19～20世紀	7.4×5.6
2-3	木製バタースタンパー	スペイン	19～20世紀	7.4×5.9
2-4	木製バタースタンパー	スペイン	19～20世紀	12.3×5.5
2-5	木製バター型	イギリス	18世紀	11.6×24.8×17.2
2-6	木製バター型	ドイツ	19世紀	5.8×18.1×11.4
2-7	バター丸め板	イギリス	19世紀	22.8×7.4×1 22.7×7.5×0.9
2-8	陶製スフレ型	イギリス	19世紀	10.7×18×14.3
2-9	チーズおろし	フランス	18世紀	32.9×14.2×4.8
2-10	陶製角鍋	オランダ	15世紀	7.2×37.8×24.7
2-11	オリーブオイル壺	スペイン	18～19世紀	47.8×28.7
2-12	陶製両手付平鍋	オランダ	15世紀	9×40.4×37.4
2-13	陶製フライパン	オランダ	18世紀	6.8×36×27.6
2-14	泡立て器	イギリス	19世紀	31.5×6.8×2.4
2-15	泡立て器	イギリス	19世紀	31.5×7.7×6.1
2-16	泡立て器	イギリス	19世紀	28.3×7.2×5.8
2-17	泡立て器	イギリス	19世紀	26.9×7.5×6.7
2-18	バター製造器	フランス	19世紀末	34.7×22×15
2-19	ナッツ割り	イギリス	19世紀	12.2×1.7×1.614.3×3.3×1.6 23.1×3.7×1.8
2-20	薬味潰し	スペイン	19世紀	15.1×10×9 棒:15.3×1.6
2-21	薬味潰し	フランス	19世紀	21×17.4×13.7 棒:32.4×3
2-22	平底ジャグ	フランス	19世紀	23.5×23.5
2-23	木製水差し	アフガニスタン	18世紀	13×18×33.4
2-24	木製水差し	アフガニスタン	19世紀	14×40.5×22.5
2-25	木製杓子	フランス	18世紀	10.8×32.3×22
2-26	木製手桶	スペイン	19世紀	12.3×17.3×41.2
2-2 ダイニング ダイニング周りの調度、食器類				
2-27	ナイフ各種	オランダ	15～16世紀	18×2 20×2 21×2 21×2 22×2 22×2 23×2
2-28	ナイフ各種	オランダ	15～16世紀	13×2 15×2 16×2 16×2 17×2 18×2 19×2 20×2 21×3 23×2 24×3 25×4
2-29	バスケット型塩入れ	イギリス	13～14世紀	11×10×11
2-30	ラスター彩塩入れ	スペイン	16世紀	7×12.7×10.5
2-31	ヒースロー出土陶器	イギリス	13～14世紀	21×11.8×10.8
2-32	陶製ボトル	イギリス	13世紀	12.5×9.5×9
2-33	陶製ボトル	イギリス	13～14世紀	13.4×10.3
2-34	鉛釉ジャグ	イタリア	19世紀	20×14.3×11
2-35	鉛釉ジャグ	イタリア	19世紀	27.8×20.6
2-36	パン粥用ジャグ	イタリア	19世紀	24×19.5×17
2-37	コバルト彩色ジャグ	イタリア	19世紀	23.5×16×14
2-38	注口付ジャグ	ドイツ	18世紀	30×21×14.5
2-39	ピューター製ジャグ	イギリス	18世紀末～19世紀	25×18×13.5
2-40	染付ジャグ	スペイン	19世紀	23×18×15.5
2-41	風景絵付ジャグ	スペイン	19世紀	25.5×19.5×15.5
2-42	コバルト彩絵付ジャグ	スペイン	19世紀	23.7×18×15.5
2-43	錫釉ジャグ	スペイン	19世紀	28×19×18
2-44	五本線文ジャグ	スペイン	19世紀	19.3×11.2×15.9
2-45	染付ジャグ	スペイン	19世紀	20.5×19×14.5
2-46	陶製ジャグ	スペイン	19世紀	23.5×19×16
2-47	二把手付クリーマー	スペイン	18世紀	9.7×12.4×11
2-48	マザーグース パズルジャグ	イギリス	18世紀	18.1×14.6×7.3

作品 番号	名称	国・地域	制作年代	寸法(cm)〔高さ×幅×奥行 または高さ×径〕
2-49	パズルジャグ	イギリス	18世紀	15×14.5×9.8
2-50	パーティング・カップ	イギリス	17世紀	13×21×24
2-51	修道会の愛のカップ	イギリス	1660年頃	13.4×11.4×9.9
2-52	レリーフ付ピアマグ	イギリス	19世紀	14.5×16.5×11.2
2-53	ひげ徳利	ドイツ	17世紀	24×14
2-54	陶製獅子図ジャグ	ドイツ	1600年	31×21.5
2-55	ひげ徳利	イギリス	17世紀	33×20
2-56	ジグブルグ手付長瓶	ドイツ	1582年	37.5×13.5×11.3
2-57	陶製メダルマーク付 ピアマグ	ドイツ	18世紀	21.5×15×10.5
2-58	陶製コバルト彩ピアマグ	ドイツ	1790年頃	21.5×14×9.5
2-59	陶製釘彫鳥文ピアマグ	ドイツ	18世紀	34×17×15
2-60	陶製ピアマグ	ドイツ	18世紀	32×20×18
2-61	雄鹿ピューター蓋付 ピアマグ	ドイツ	18世紀	23×16×14
2-62	陶製トナカイ図色絵 ピアマグ	フランス	18世紀	22×14×9.7
2-63	エナメル彩色ジャグ	フランス	1683年	24.7×17×12.5
2-64	陶製色絵ピアマグ	フランス	18世紀	29×18×16
2-65	トビー・ジャグ	イギリス	19世紀初め	20×14.7×9.5
2-66	トビー・ジャグ	イギリス	19世紀末	25×13×11.5
2-67	トビー・ジャグ	イギリス	20世紀初め	19.8×10×14.5
2-68	三面顔付ジャグ	イギリス	18世紀	13.2×13.1×14.4
2-69	タンブラーグラス	ベルジャ	1～4世紀	10.1×6.6
2-70	レーマー杯	ドイツ	17世紀	12.2×5.8 12.3×5.7
2-71	レーマー杯	ドイツ	17～18世紀	9.3×8.9
2-72	ローマ皇帝像エナメル絵入りグラス	ボヘミア 又はシレジア	16～18世紀	27.3×15.7
2-73	グラヴェールガラス製 ピアマグ	ドイツ	1767年頃	24.3×15×12
2-74	ピューター蓋付ガラス製ピアマグ	チェコスロバキア	18世紀	24×14.5×11.5
2-75	ルビーグラスジャグ	チェコスロバキア	19世紀	14.5×8×11.5
2-76	突起装飾ゴブレット	イタリア	19世紀	20.2×13.7
2-77	金彩葡萄ゴブレット	ボヘミア	18世紀	15×6.4
2-78	リンググラス	ボヘミア 又はシレジア	17世紀	13.9×6.9
2-79	巡礼用ガラスボトル	ベルシア	18世紀	21.9×15.8×7
2-80	巡礼用ガラスボトル	イギリス	18～19世紀	18.2×13.5×13.9
2-81	巡礼用ガラスボトル	ベルシア	17～18世紀	28.2×18.5×12.9
2-82	木皿	オランダ	17～18世紀	1.4×20.7 1.6×19.2 1.7×19.1 1.7×20
2-83	ピューター皿	イギリス	17世紀	1.1×23.6
2-84	ピューター皿	イギリス	17世紀	1.2×22.1
2-85	ウィリアム王とメリー王女像皿	イギリス	1690年	2.3×21.5
2-86	ウィリアム三世世像深鉢	イギリス	17世紀	7.6×22.2
2-87	アダムとイヴ図皿	イギリス	1700年	7.8×35
2-88	アン女王像皿	イギリス	17世紀末～18世紀初め	8×35.7
2-89	キング・ウィリアム三世世像皿	イギリス	18世紀	7.3×32.9
2-90	三彩べつ甲文皿	イギリス	1745年	2×24
2-91	山羊角と花鳥文皿	フランス	18世紀	7.4×22.4
2-92	中国風女性図皿	イギリス	18世紀	1.7×22.5
2-93	オリエンタル風景図皿	イギリス	19世紀	3.8×25.4
2-94	イタリア風景図皿	イギリス	19世紀	2.1×21.9
2-95	ラスター彩馬図皿	スペイン	17世紀	4.4×34.7
2-96	ラスター彩鳥文深鉢	スペイン	15世紀	16.2×40.3
2-97	ラスター彩小皿	スペイン	16世紀	3.8×18.9
2-98	ラスター彩耳付カップ	スペイン	17世紀	6×17.5×14
2-99	ラスター彩鳥文皿	スペイン	18世紀	8.8×33.8
2-100	ラスター彩小鉢	スペイン	19世紀	14×14×14
2-101	首巻鳥文皿	スペイン	17世紀	3.8×20.3
2-102	コバルト彩鷹匠図皿	スペイン	17世紀	5×22.5
2-103	深灰青彩人物図皿	スペイン	17世紀	6.9×39.4
2-104	ムーア風深鉢皿	スペイン	18世紀	7.5×25
2-105	コバルト彩花文皿	スペイン	19世紀	5.5×31.5
2-106	中国風文様皿	オランダ	17世紀	4.5×22.4
2-107	三本杉文皿	スペイン	18世紀	8.5×37.5
2-108	糸杉文深皿	スペイン	19世紀	7.7×30.4
2-109	人物図皿	ドイツ	19世紀	6×27.5
2-110	婚礼用皿	ドイツ	17世紀	5×28.5
2-111	熊と草花文皿	スイス	18～19世紀	6×29
2-112	熊と草花文皿	スイス	19世紀	5.9×28.7
2-113	盛花文皿	スイス	18～19世紀	4.5×32
2-114	スリッパ色絵花文皿	スイス	19世紀	3.3×25.9
2-115	色絵花文コンボート	スイス	19世紀	9.5×15.3
2-116	スリッパ色絵手付共蓋鍋	スイス	19世紀	23.5×26.6×22.2
2-117	釘彫草花文皿	チェコスロバキア	17世紀	4×31.5
2-118	人物文片手壺	チェコスロバキア	1796年	26×17×16
2-119	スリッパ草花文片手壺	チェコ	19世紀	29.8×21×22
2-120	再洗礼派農民のジャグ	スロバキア	18世紀	25.5×15×13
2-121	求愛の皿	イタリア	18世紀	3.8×28
2-122	チューリップ文花立て	オランダ	19世紀	21.3×23.2×7.4
2-3	スリッパウェア			
2-123	スリッパ花文皿	イギリス	18世紀	6.6×38.8
2-124	スリッパ櫛目文平鉢	イギリス	18世紀	8.7×43.3×35.7

作品 番号	名称	国・地域	制作年代	寸法(cm)〔高さ×幅×奥行 または高さ×径〕
2-125	スリッパ櫛目文平鉢	イギリス	18世紀	6.5×39.3×30.6
2-126	スリッパ波文皿	イギリス	18世紀	7.5×34
2-127	スリッパ縞文皿	イギリス	18世紀	5.8×29.6
2-128	スリッパ文皿	イギリス	18世紀	6.8×32.5
2-129	スリッパうねり文皿	イギリス	18世紀	6.6×37.3×29.4
2-130	スリッパ波状文平鉢	イギリス	18世紀	7.3×45.4×38.5
2-131	スリッパ文皿	アメリカ	18世紀	3.9×22
2-132	スリッパ文皿	アメリカ	18世紀	4.1×21.6
2-133	オランダスリッパ文皿	オランダ	1600～1625年頃	4.2×22.3
2-134	オートミール用スリッパ文深皿	オランダ	1600～1625年頃	4.5×20.3
2-135	スリッパ文手付カップ	オランダ	1600～1625年頃	7.8×15.5×13.2
2-136	スリッパ草花文カップ	オランダ	1800～1825年頃	7.7×14.7×19.6
2-137	三足付スリッパ文皿	オランダ	17世紀	6.0×27.5
2-138	つまみ三足付スリッパ文皿	オランダ	17世紀	5×25.5
3 お家のおはなし				
3-1 リビング周りの調度				
3-1	曲木小箱	フィンランド	19世紀	25.2×38.3×21.5
3-2	曲木小箱	フィンランド	19世紀	21.6×35.2×8.1
3-3	取手付木箱	フィンランド	19世紀	22.6×27.2×25.4
3-4	聖メダール像	フランス	18～19世紀	26.8×10.5×7
3-5	木製吟遊詩人人形	スペイン	19～20世紀	35.3×14.1×9.8
3-6	木製吟遊詩人人形	スペイン	19～20世紀	42.8×10.3×7.4
3-7	陶製キャンドルスタンド	イギリス	18世紀	29.3×19.6×19.2 29.8×18.3×18.3
3-8	キャンドルスタンド	イギリス	18世紀末	23×12×12
3-9	石製オイルランプ	アフガニスタン	19世紀	8.9×17.3×8.1
3-10	鳥型オイルランプ	インド	19世紀	50.5×6.5×21.5
3-11	石製オイルランプ	アフガニスタン	18世紀	16.6×8.9×15.4
3-12	オイルランプ	スペイン	19世紀	46.5×17×16.5
3-13	壁掛けオイルランプ	アメリカ	19世紀	20×8.5×8.5
3-14	鉄製コーヒーロースター	フランス	19世紀	16×24×54.8
3-15	コーヒー豆冷まし器	トルコ	19世紀	3.8×32.4×17.8
3-16	壁掛けコーヒーミル	フランス	19世紀初め	30×59.7×17
3-17	コーヒー沸かし器	フランス	19世紀	29.4×23.5×13.4
3-18	サモワール	ロシア	19世紀	本体:30.7×30.2×31.2 トレイ:1.5×39.5×12.9
3-19	カップ&ソーサー	ロシア	20世紀	カップ:5.7×11.2×10 ソーサー:2.8×14.8
3-20	茶こし器	イギリス	19世紀	12.5×3×2.6
3-21	シュガーカッター	イギリス	19世紀	14.8×5.3×1.1
3-22	シュガーカッター	イギリス	19世紀	21.6×10.3×1.5
3-23	マヨリカ・クリーマー	オランダ	17世紀	11×10.5×9
3-2 鍵				
3-24	鍵看板	ドイツ 又はフランス	15～16世紀	25.5×9×1
3-25	鍵	ドイツ	17～18世紀	15.0×5.6×1.5 15.1×6.1×2 15.2×5.1×1.5 15.2×6.8×1.7
3-26	錠と鍵	ドイツ	17世紀	錠:13×9×6.7 鍵:11.6×3.8×1.6
3-27	トランク錠	ドイツ	17世紀	14×6.6×1.7 14.9×5.7×3.4
3-28	錠と鍵	ドイツ	17世紀	錠:11.8×6.5×6.8 鍵:14.1×3.6×1.6
3-29	錠	ドイツ	17～18世紀	20.1×8.5×2.7
3-30	錠	ドイツ	17世紀	7.7×4.4×3.8
3-31	錠と鍵	ドイツ	17世紀	錠:3.8×2.4×1.4 鍵:3.9×1.5×0.5
3-32	錠と鍵	ドイツ	17世紀	錠:5.4×3.7×1.5 鍵:4.3×1.7×0.6
3-33	錠と鍵	ドイツ	16世紀	錠:5.1×3.5×3.3 鍵:5.1×2×0.8
3-34	錠と鍵	ドイツ	18世紀	錠:3.5×3.9×1.4 4.1×3.4×1.9 鍵:7.6×1.6×0.9
3-35	ボックス用錠	ドイツ	16世紀	5.4×6.5×0.9
3-36	チェスト用錠	ドイツ 又はフランス	16世紀	27.7×23×9.5
3-37	チェスト用錠	ドイツ	15世紀	33.8×22.6×7.2
3-38	鍵看板	ドイツ	17世紀	41.1×17.5×3.3
3-39	錠と鍵	ドイツ	17世紀	錠:12.1×7.5×4.8 鍵:6.9×4.5×0.9
3-40	錠	スペイン	18世紀	28×10×1.2
3-41	錠と鍵	スペイン	17世紀	錠:8.7×9.7×3.8 鍵:8.9×5.0×1.6
3-42	錠	スペイン	16世紀	15.6×5.6×2.5
3-43	錠	スペイン	19世紀	12.5×5.1×1.3 23.7×6.6×1.3 45.8×6×1.4
3-44	錠	スペイン	19世紀	8.5×3.4×1.4
3-45	錠	スペイン	17～18世紀	11.9×4.7×1.1 17.1×5.7×1.3
3-46	錠	スペイン	17世紀	11.7×3.2×0.6
3-47	錠と鍵	スペイン	17世紀	錠:5.4×8.3×2.4 鍵:14.4×3.1×1.3
3-48	錠	スペイン	19世紀	13.4×5.8×1.5
3-49	錠と鍵	スペイン	17世紀	錠:21×36.2×5.4 鍵:10.8×4.2×1.3
3-50	錠	スペイン	19世紀	27.8×8.6×2.1 28×8.6×1.8
3-51	錠と鍵	スペイン	17世紀	錠:17.8×28.1×4.4 鍵:9.1×4.4×1.1
3-52	スクリュ錠と鍵	スペイン	17世紀	11.5×8×3.8
3-53	錠と鍵	フランス	17世紀	12×12×8.5
3-54	錠	フランス	16～17世紀	28.2×10.4×1.8
3-55	錠	フランス	16～17世紀	3.4×1.8×1.9 4×1.9×1.4 5.3×2.8×1.8
3-56	錠	フランス	17世紀	11.7×4.8×1.3
3-57	錠	フランス	16～17世紀	10.7×3.6×0.9
3-58	錠	フランス	13～14世紀	9.3×5.6×0.8 14.4×6.4×0.7
3-59	錠	フランス	17世紀	9.4×3×0.7
3-60	錠	フランス	17世紀	19.3×5.6×2.3

作品番号	名称	国・地域	制作年代	寸法(cm)〔高さ×幅×奥行 または高さ×径〕
3-61	錠	フランス	14～15世紀	8.0×5.3×2.9 9.6×4.5×3
3-62	錠と鍵	フランス	17世紀	11×7.5×9
3-63	鍵	フランス	17～18世紀	13.1×3.6×2.1
3-64	鍵	フランス	16～17世紀	12.6×4.8×1.3
3-65	鍵	フランス	15世紀	10.4×3.4×0.8 11.3×4.1×0.7
3-66	ドア用錠	フランス	16世紀	28.3×17.8×2.5
3-67	ドア用錠	フランス	17世紀	20.8×27.9×8.7
3-68	鍵	フランス	16～17世紀	14.2×5.9×1.3 16.3×4.4×1.6
3-69	錠と鍵	オランダ	17世紀	25×11.5×15
3-70	折りたたみ鍵	オランダ	18世紀	10.4×4.2×1.1
3-71	鍵	オランダ	18～19世紀	8.5×5×1.3
3-72	鍵	オランダ	17世紀	9.5×4.6×0.8 9.9×4.2×1.5 10.0×3.7×0.8
3-73	鍵	オランダ	17世紀	23.6×7×3.2
3-74	鍵	オランダ	17世紀	12.3×3.4×1.7
3-75	鍵	オランダ	17世紀	19.1×0.8×1.1
3-76	鍵	オランダ	18世紀	6.2×2.3×0.7 6.3×3.4×0.4
3-77	鍵	オランダ	16世紀	2.4×0.9×0.1 3.6×1.5×0.3 3.9×1.5×0.3
3-78	錠	オランダ	16世紀	5.7×4.9×2
3-79	鍵	オランダ	17世紀	4.6×1.2×0.7 11.3×3.5×1.1
3-80	押し錠	オランダ	15世紀	14.8×10.4×4.6
3-81	鍵	オランダ	17世紀	9.6×3.3×0.8
3-82	鍵	オランダ	15～16世紀	23.4×8.2×1.3
3-83	鍵	オーストリア	16～17世紀	23.8×3.3×3.8
3-84	ダブル鍵	オーストリア	17世紀	15.7×4.4×2.1
3-85	折りたたみ鍵	オーストリア	17世紀	12.7×7.7×0.9
3-86	錠と鍵	ボヘミア	16世紀	13.2×18.1×13.3
3-87	鍵	イタリア	15世紀末～16世紀	9.6×4.3×1.2 9.8×3.7×1 10.1×4.2×1.3 11×3.5×1.4
3-88	鍵	イタリア	16世紀	12×3.8×1.4
3-89	鍵	イタリア	16世紀	9.9×3.4×1.3 9.9×3.5×1.1
3-90	鍵	地中海沿岸～中近東	ローマ期	7.7×3.7×1.2 8.9×3.9×1.4 9.8×3.7×1.5
3-91	錠	イギリス	13～15世紀	18.4×13.8×6
3-92	錠	イギリス	ローマ期	5×2.5×0.7
3-93	錠	イギリス	13～14世紀	10.3×4.4×0.8
3-3 タイル				
3-94	四つ葉文様タイル	オランダ	17世紀初め	3.5×42.1×42.1
3-95	クエルダ・セカタイル	スペイン	16世紀	1.4×9.8×10
3-96	教会用レリーフタイル	フランス	12世紀	3.9×10.2×10.2
3-97	クエルダ・セカタイル	イギリス	16世紀	2.8×8.3×9.2
3-98	フラワータイル	イギリス	14～16世紀	1.9×11.1×11.3
3-99	エウローペー像タイル	ベルギー	17世紀	2.5×9.7×13.4
3-100	インレード・タイル	イギリス	1520年頃	2.1×14.3×14.0
3-101	ストーブ用タイル	ベルギー	16世紀	6.3×32.4×20.3
3-102	暖炉用ブロックレンガ	ベルギー	1660年頃	8.9×10×13.5
3-103	クエルダ・セカタイル	スペイン	14～15世紀か	1.2×6.7×6.8
3-104	獅子図タイル	イギリス	16～17世紀	1.3×14.6×14.5
3-105	獅子図タイル	イギリス	16～17世紀	1.7×14.4×14.5
3-106	牧人図タイル	オランダ	1625年頃	1.4×13.1×13.1
3-107	マスケット兵図タイル	オランダ	16世紀	0.7×12.1×13.1
3-108	洗礼者ヨハネ像タイル	オランダ	1600～1625年頃	1.5×9.8×9.8
3-109	肖像タイル	オランダ	1600～1625年頃	1.8×13.4×13.8
3-110	肖像タイル	オランダ	1600年頃 又は17世紀初め	1.7×13.9×13.8
3-111	ヘンリエッタ・マリア・ステュアート像タイル	不詳	17世紀後半	1×12.4×12.4
3-112	学者の肖像タイル	オランダ	1575～1600年頃	1.8×13.6×13.5
3-113	トリトン色絵タイル	オランダ	17世紀前半	1.5×13.2×13.3
3-114	先住民図タイル	オランダ	16世紀初め	1.8×13.4×13.4
3-115	水牛図多彩タイル	オランダ	17世紀	1.2×13.3×13.2
3-116	ロプスター図タイル	オランダ	1625～1650年 又は17世紀半ば	1×12.9×12.7
3-117	貝とイルカ図タイル	オランダ	17世紀初め	1.8×8×18.3
3-118	農民と猫図タイル	オランダ	17世紀前半	1.4×8.5×13.5
3-119	円型碑タイル	オランダ	17世紀初め	3×26.5×40
3-120	動物タイル	オランダ	1625～50年	3×26×39.4
3-121	動物タイル	オランダ	1590年頃	1.6×13.1×13.2
3-122	肖像タイル	オランダ	1600～1625年頃	1.2×12.9×12.4
3-123	弓矢を射るサラゼーネ図タイル	オランダ	1600年頃	1.5×13×13
3-124	マスケット兵図タイル	オランダ	1625～1650年	1.1×13.1×13.2
3-125	帆船図タイル	オランダ	18世紀頃	0.8×12.8×12.8
3-126	子どもの遊び図タイル	オランダ	17世紀末～18世紀初め	2.6×38.7×39
3-127	兵士図タイル	オランダ	17世紀半ば	1×65.1×64.9
3-128	牧人図タイル	オランダ	18世紀末～19世紀初め	0.7×25.6×25.6
3-129	四季風景図タイル	ドイツ	18世紀前半	0.8×25.2×25.8
4 家庭のおはなし				
4-1 家庭における女性の仕事				
4-1	ボセッ・ポット	イギリス	17世紀末～18世紀初め	13×22×18
4-2	吸い飲み	イギリス	19世紀	6.5×18.5×16
4-3	オートミール用手付カップ	オランダ	17世紀初め	7×18.5×12.8
4-4	ドラッグ・ジャー	イギリス	16世紀	6×4×4
4-5	ドラッグ・ジャー	イギリス	16世紀	12×9×9
4-6	薬入れ	スペイン	18世紀	29.7×12.7

作品 番号	名称	国・地域	制作年代	寸法(cm)〔高さ×幅×奥行 または高さ×径〕
4-2 お菓子づくり				
4-7	小羊の菓子型	ドイツ	19世紀	15.7×22×4.9 16.1×21.1×5.1
4-8	ハート菓子型	オランダ	18世紀	7.5×23×28.3
4-9	陶製ゼリー型	イギリス	19世紀	9.7×19.5×15
4-10	アイスクリーム・メーカー	イギリス	19世紀末	35×37×25
4-11	木製クッキー型	フランス	19世紀	16.7×13.6×2.5
4-12	木製クッキー型	オランダ	19世紀	51.7×18.2×2.2
4-13	パイ用のし棒	フランス	19世紀	46.4×5.7
4-14	パイ用のし棒	イギリス	18世紀	42.5×6.7
4-15	パイ用のし棒	イギリス	18世紀	37.3×6.4
4-3 洗濯				
4-16	洗濯板	イギリス	19世紀	60.8×31.5×4.8
4-17	洗濯バサミ	イギリス	18世紀	12.1×2.23×1.95 12.8×2.4×1.56 13.4×2.3×1.7 16.0×2.45×1.5 16.3×2.3×1.6
4-18	アイロン	イギリス	19世紀	18.2×10.5×18.4
4-19	アイロン	フランス	19世紀	9.5×4.4×10
4-4 レース編み、糸紡ぎ				
4-20	ウール毛梳き	イギリス	18世紀以降	32.5×25.3×12
4-21	糸巻き	イギリス	19世紀	25.3×7.5 21.4×7.1
4-22	毛糸用糸巻き	イギリス	19世紀	30.9×14.4×3.3
4-23	木製彩色糸巻器	スカンジナビア	18世紀初め	本体:55×50×25.5 ホイール:64.5×64.5×13
4-24	麻たたき装飾板	スカンジナビア	1844年	55×9.5×2
4-25	透かし彫刻文系巻き板	スカンジナビア	1847年	41.3×10.8×0.8
4-26	糸巻き用装飾板	不詳	18世紀初め	52×13.8×1.5
4-27	ボビンレース編み用ピロー	フランス	19世紀半ば	30×36.7×12.8
4-28	ボビンレース編み用ピロー	フランス	1782年	21.5×27
4-5 子育て				
4-29	結婚祝い用陶製揺りかご	イギリス	17～19世紀	25×36×14
4-30	結婚祝い用陶製チェア	イギリス	1810年	22×11×15
4-31	けん玉	フランス	19世紀	18×3 球:7×7
5 信仰のおはなし				
5-1	バタープレート	ドイツ	17世紀	0.9×17.6
5-2	ダブルクロスとキリスト像	不詳	19世紀	15×8.1×0.8
5-3	東方教会製十字架	バルカン半島	17世紀	26.5×13.2×0.4
5-4	モーゼ像レリーフ	北部ヨーロッパ	18世紀	33×19.8×11.5
5-5	イコン	ロシア	19世紀	27.8×24×2
5-6	建築用飾り	スペイン	19世紀	37×27×14
5-7	教会型飾り	スペイン	19世紀	23.8×15×9
5-8	聖ピエトロ像	スペイン	19世紀末	31.1×10.2×7
5-9	聖母子像	スペイン	19世紀末	26.4×8.2×6.5
5-10	彩色マリア像	スイス	18世紀	12.8×11.6×7.4
5-11	木製聖人像	スペイン	15～17世紀	35.2×10.5×5.3
5-12	木製聖人像	スペイン	15～17世紀	28.9×8.9×3.8
5-13	木製聖人像	不詳	年代不詳	26.3×11×10.3
5-14	木製聖人像	不詳	年代不詳	17×6.7×4.9
6 エピソード・暮らしと道具				
6-1 日々の暮らしと道具・調度				
6-1	木製水筒	スカンジナビア	19世紀	32×21.8×8.2
6-2	木製水筒	ハンガリー	19世紀	39.4×24.4×10.3
6-3	陶製巡礼用水筒	ベルギー	17世紀	35×26.5×22
6-4	木製ワインボトル	オランダ	19世紀	33.8×18.5×12.2
6-5	革製ジャグ	イギリス	18世紀	30.6×45×28.5
6-6	木製皿	スカンジナビア	19世紀	10.5×31.1
6-7	褐色釉手付門底壺	フランス	19世紀	16.5×14.5×8
6-8	陶製巡礼用水筒	イギリス	16世紀	28.3×13.6×10.1
6-9	木彫彩色首木	ノルウェー	17世紀	28×50.2×23.3
6-10	教会の献金箱	イギリス	19世紀	24×34×12.5
6-11	ペン立て付インク壺	スペイン	18世紀	7×9.6
6-12	ペン立て付インク壺	スペイン	19世紀初め	7.1×13.9×13.8
6-13	陶製貯金箱	イギリス	19世紀	12×11.8×9.8
6-14	陶製家型香炉	イギリス	1830年頃	12.5×11.5×6.5
6-2 道具を生み出す職人たち				
6-15	ウナギ捕獲器	スカンジナビア	19世紀	71.6×21.9×2
6-16	木製デコイ	イギリス	19世紀	16.3×14.5×43.6
6-17	木製デコイ	イギリス	19世紀	17.8×19×43.6
6-18	コンパス	イギリス	19世紀	69.6×3.2×1
6-19	梳き具	イギリス	18世紀	12.6×12×13.1
6-20	穴あけスコップ	イギリス	19世紀	42.2×24.2×5.4
6-21	木製砥石入れ	フランス	18世紀	32.7×11×7.6
6-22	カンナ	スカンジナビア	19世紀	13.1×28.3×5.4
参考出品				
	自在鉤	不詳	年代不詳	79×11×5
	コプト織	エジプト	3世紀	41×12.4 9.6×9.6 10.8×12.3 10.8×10.7
	ブドウ収穫用革袋	フランス	19世紀	77×84×13
	ベビー・クレードル	スカンジナビア	18世紀	35×32×82
	三足付片手鍋	イギリス	17世紀以前	23×24.5×54
	クレープ用鉄板	フランス	18世紀	37.5×36.3×4.8

南信生まれで同い年

近代日本画の旧派・池上秀畝VS新派・菱田春草

池上秀畝(1874-1944)と菱田春草(1874-1911)。秀畝は、明治7年(1874)10月10日に現在の伊那市高遠町、春草が同年9月12日に飯田市で生まれます。2人が制作をした明治時代、日本画壇は旧派と新派に二分して、「日本画」を確立しようと奮闘します。そして、秀畝と春草はその中心人物として活躍します。第一展示室では、長野県信濃美術館が収蔵する、秀畝と春草の作品を一堂に並べ、ともに南信に生まれた2人の日本画家が確立した日本画の世界を展示。併せて、第二展示室では、当館が所蔵する日本画を展覧会出品作品を中心に紹介した。



- 会期 平成27年12月17日(土)～平成28年1月3日(火) (12日間)
- 会場 長野県信濃美術館(第一展示室・第二展示室)
- 観覧料 大人500(400)円、大学生300(200)円、高校生以下無料
※()は20名以上の団体料金、その他割引制度
- 入館者数 1,133人(有料 800人 無料 333人)
- 担当学芸員 木内真由美

	作者名	作品名	制作年	技法・材質	大きさ(cm)
池上秀畝 VS 菱田春草 (第一展示室)					
0	菱田春草	老子	1893頃	紙本彩色	93.3×135.7
2	菱田春草	牧牛	1893	紙本彩色	51.6×83.4
3	菱田春草	松写生図	1890	紙本墨画	33.6×25.1
4	菱田春草	月下群鷺	1901	絹本彩色	113.1×50.0
5	菱田春草	常磐津 伏姫	1900	絹本彩色	146.6×67.5
6	菱田春草	羅浮仙	1901頃	絹本彩色	124.5×69.5
7	菱田春草	雄快(海岸怒涛)	1902	絹本彩色	121.6×49.8
8	菱田春草	秋夜図	1903頃	絹本彩色	118.0×49.0
9	菱田春草 ／横山大観	布袋・寿老図	1903頃	絹本彩色	各126.2×42.1
10	西郷孤月／菱田春草 ／横山大観	月夜山水	1903頃	絹本彩色	129.5×53.0
11	菱田春草 ／西郷孤月	春秋(春の野・湖畔の夕)	不詳	絹本彩色	各107.0×36.5
12	菱田春草 ／横山大観	乳糜供養・釈迦と魔女	1903頃	絹本彩色	各132.5×55.8
13	菱田春草 ／横山大観	春曙・秋夜	1907	絹本彩色	各114.6×49.0
14	菱田春草	海辺の松林	1908	絹本彩色	105.5×41.3
15	菱田春草	寂静	1910頃	絹本彩色	107.0×42.0
16	池上秀畝	秋雨 小下図	1932	紙本墨画	42.0×44.8
17	池上秀畝	秋雨	1932	絹本彩色	161.0×177.5
18	池上秀畝	秋雨 大下図	1932	紙本墨画	167.0×178.8
19	池上秀畝	黄柳白鷺	1918	絹本彩色	各 169.0×366.0
20	池上秀畝	四季花鳥	1918	紙本彩色、四幅対	各239.4×103.5
21	池上秀畝	牡丹に蝶	1919	紙本彩色	170.0×46.5
22	池上秀畝	深山鳴鹿図 小下図	不詳	紙本彩色	34.0×15.3
23	池上秀畝	深山鳴鹿図 大下図	不詳	紙本彩色	253.0×115.0
24	池上秀畝	深山鳴鹿図	不詳	絹本彩色	249.5×116.3

	作者名	作品名	制作年	技法・材質	大きさ (cm)
25	池上秀敏	岐蘇川画卷(天・地・人)	1921	紙本彩色	69.0×728.0、69.0×390.0、69.0×726.0
26	池上秀敏	画卷	不詳	紙本彩色、墨画	47.3×2039.7
信州が生んだ日本画家たち—出品作を中心に— (第二展示室)					
27	菊池契月	立女	1924	絹本彩色	154.5×170.5
28	川船水棹	日蓮	1942	紙本彩色	174.2×167.1
29	江崎孝坪	手向け	1946	紙本彩色	225.0×160.5
30	白鳥映雪	浄粧	1948	紙本彩色	141.5×119.2
31	後藤杏	古陶	1952	紙本彩色	206.5×102.5
32	伊東深水	信州浅間六里原風景	1959—61	紙本彩色	78.6×93.6
33	奥村土牛	白日(ひまわり)	1949	絹本彩色	110.5×140.3
34	登内微笑	霧立つ奥木曾の滝	1958	絹本彩色	190.8×90.0
35	町田曲江	迦膩色迦王	1960	絹本彩色	119.0×92.0
36	児玉三鈴	日輪	1960	絹本彩色	162.1×130.3
37	後藤杏	仏頭	1961	紙本彩色	215.5×160.0
38	登内微笑	入日射す東尋坊	1962	紙本彩色	192.7×148.5
39	長谷川青澄	寂	1962	紙本彩色	179.0×224.6
40	長谷川青澄	京舞・花の旅	1969	紙本彩色	140.0×213.0
41	中島千波	欲望	1970	紙本彩色	220.0×170.0
42	渡辺文平	林	1979	紙本彩色	162.0×112.0
43	仲村進	農夫と馬	1979	紙本彩色	188.0×221.0
44	今井映方	高原の雪	1979	紙本彩色	218.3×173.0
45	渡辺鶴子	月明	1983	紙本彩色	206.7×149.7
46	倉島重友	秋の風	1979	紙本彩色	198.0×169.7
47	羽毛田陽吉	森の中	1984	紙本彩色	175.0×215.2
48	林和緒	山麓の教会	1985	紙本彩色	209.5×165.5
49	片桐白登	凍林	1987	紙本彩色	130.0×162.0
50	倉島重友	謳	1992	紙本彩色	170.0×214.5
51	滝沢具幸	谿 I.II.III	1996	紙本彩色	各215.0×142.0
信州ゆかりの彫刻家たち (ロビー)					
52	北村四海	凡てを委ねる	1919	大理石	h 87.0
53	清水多嘉示	裸婦	1959	ブロンズ	h 176.0×w 560× d 380
54	清水多嘉示	のぞみ	1968	ブロンズ	h 177.0
55	菊池一雄	坐(二つの三角形)	1964	ブロンズ	h 125
56	菊池一雄	猫	1946	テラコッタ	h 24.0
57	菊池一雄	兎	1946	テラコッタ	h 12.0
58	寺瀬黙山	律僧	1920	木造、素地造	h 117.5

美術館でおしゃべりしよっ！ 2016

—絵をみて話そう みんなで話そう—

「美術館でおしゃべりしよっ！」展は、作品や作者にまつわる知識や先入観から離れて、作品そのものをじっくり観察し、周りの人たちと感想を交換しながら気軽に楽しんでいただこうという企画。今年度は、「くらべてみよう」を全体テーマとし、「画中画」や「芸術家一家」など、6つの小テーマを設けて展示した。

また、「触れる彫刻展2016」を同時開催し、視覚だけでなく触覚でも楽しめるような展示を行った。そして昨年度に引き続き、視覚や聴覚に障がいがある方にもおしゃべりに参加していただくためのイベントも実施した(イベント詳細は62頁参照)。

- 会期 平成28年1月28日(土)～2月19日(日) (20日間)
- 会場 長野県信濃美術館(第一展示室・第2展示室)
※「触れる彫刻展2016」は長野県信濃美術館ロビー
- 観覧料 大人500(400)円、大学生300(200)円、高校生以下無料
※()は20名以上の団体料金、その他割引制度
※「触れる彫刻展2016」は無料
- 入館者数 1,298人(有料 687人、無料 611人)
※「触れる彫刻展2016」は個別にはカウントせず
- 担当学芸員 「おしゃべりしよっ！」展：大野織江
「触れる彫刻展2016」：木内真由美、松井正



美術館でおしゃべりしよっ！ 2016

絵をみて話そう みんなで話そう

2017.1.28(土) — 2.19(日)

開館時間 9:00—17:00(入館は16:30まで) 毎週水曜日休館
観覧料 大人500(400)円、大学生300(200)円、高校生以下無料
※()は20名以上の団体料金、その他割引制度
※「触れる彫刻展2016」は個別にはカウントせず
※「おしゃべりしよっ！」展：大野織江
「触れる彫刻展2016」：木内真由美、松井正

信濃美術館50周年
長野県信濃美術館
長野県信濃美術館 50th ANNIVERSARY
長野県信濃美術館 50th ANNIVERSARY

ロビーにて同時開催！「触れる彫刻展2016」2017.1.28(土)～2.19(日)

No.	作者名	作品名	制作年	技法材質	寸法(cm)
第一展示室					
1 画中画					
1	石井柏亭	画室小集	1949	油彩、カンヴァス	110.7×160.8
2	石井柏亭	麦秋	1949	油彩・カンヴァス	72.7×116.7
2 芸術家一家					
菊池父子					
3	菊池契月	寂光院	1902	絹本彩色	219.5×145.0
4	菊池契月	花野	1916	絹本彩色	各157.6×356.3
5	菊池一雄	スペインの娘	1933	ブロンズ	h 29.0
6	菊池一雄	裸立像	1939	ブロンズ	h 94.0
7	菊池一雄	裸婦坐像	1984	ブロンズ	h 86.0
河野三代					
8	河野次郎	長野郊外	1892	油彩、カンヴァス	41.1×60.0
9	河野通勢	長野の近郊	1915	油彩、カンヴァス	108.5×190.8
10	河野通勢	散策	1912	油彩、カンヴァスボード	31.5×38.5
11	河野通勢	自画像	1918	油彩、カンヴァスボード	34.5×26.0
12	河野通勢	二人花魁	1935	油彩、カンヴァス	91.0×72.8
13	河野通勢	林檎	1918	油彩、ボード	34.5×42.5
14	河野通明	バラ	不詳	油彩、カンヴァス	60.6×50.0
中村兄弟					
15	中村研一	緑の中	1959	油彩、カンヴァス	100.0×80.3
16	中村研一	冬の静物	1960	油彩、カンヴァス	66.5×81.5

No.	作者名	作品名	制作年	技法材質	寸法(cm)
17	中村研一	庭の静物	1960	油彩、カンヴァス	91.0×116.7
18	中村研一	裏浅間	1964	油彩、カンヴァス	45.5×53.0
19	中村研一	晩秋戸隠にて	1966	油彩、カンヴァス	45.5×53.0
20	中村研一	八ヶ岳	1959	油彩、カンヴァス	45.5×53.0
21	中村研一	裸体	1965	油彩、カンヴァス	73.5×91.5
22	中村琢二	木曾路	1964	油彩、カンヴァス	116.5×91.5
23	中村琢二	中仙道(木曾)	1966	油彩、カンヴァス	116.5×91.0
石井兄弟					
24	石井柏亭	野尻湖	1954	油彩、カンヴァス	60.6×72.7
25	石井柏亭	パイプの男	1958	油彩、カンヴァス	80.3×65.1
26	石井鶴三	風試作	1956	ブロンズ	h 78.3
27	石井鶴三	水浴女	1964	ブロンズ	h 45.5
28	石井鶴三	踊	1930	ブロンズ	h 29.0
3 歴史・宗教・神話上の人物					
29	川上冬崖	徳川家康像	不詳	紙本彩色	44.5×34.0
30	小山正太郎	川中島第二次犀川之役	1892	石版、紙	50.0×64.3
31	江崎孝坪	無題(源頼朝)	不詳	絹本著色	43.6×53.8
32	武田雲室	関羽座像	1821	絹本彩色	143.5×70.0
33	佐竹蓬平	莊周胡蝶夢	不詳	絹本彩色	126.2×45.3
34	諏訪部直亭	十六羅漢図	不詳	紙本彩色	134.0×40.5
35	長井雲坪	誕生仏	1897	紙本彩色	118.4×46.8
36	木村武山	慈母観世音	1930	絹本彩色	186.5×85.0
37	木村其樵	高良玉垂命図	不詳	絹本彩色	119.0×85.3
38	中村玲方	須佐之男命	1917	絹本彩色	184.5×85.0
第二展示室					
4 林俊衛と周辺の画家					
39	林俊衛	出獄の日のO氏	1919	油彩、カンヴァス	45.5×38.0
40	中山巍	林俊衛の肖像	1943	墨、紙	36.5×27.5
41	野口弥太郎	林俊衛の肖像	1943	墨、紙	36.5×27.5
42	島崎鶏二	林俊衛の肖像	1943	墨、紙	36.5×27.5
43	林俊衛	煙草をくわえた自画像	1942- 1944	墨、紙	36.5×27.5
44	吉井淳二	林俊衛の肖像	1943	墨、紙	36.5×27.5
45	有島生馬	林俊衛の肖像	1943	墨、紙	36.5×27.5
46	東郷青児	林俊衛の肖像	1943	墨、紙	36.5×27.5
47	児島善三郎	林俊衛の肖像	1943	墨、紙	36.5×27.5
5 抽象的な風景・不思議な風景					
48	田村一男	白馬大雪	1981	油彩、カンヴァス	89.4×145.5
49	田村一男	春丘	1976	油彩、カンヴァス	145.5×89.5
50	田村一男	暁色	1977	油彩、カンヴァス	89.6×145.5
51	野村千春	日野早春	不詳	油彩、カンヴァス	60.5×72.5
52	野村千春	丘	不詳	油彩、カンヴァス	60.5×72.5
53	日向裕	セントポール風景	1958	油彩、カンヴァス	112.1×145.5
54	日向裕	春寒	1967	油彩、カンヴァス	112.5×112.5
55	日向裕	雲降る段丘	1964	油彩、カンヴァス	112.0×112.0
56	小林和作	山の池	1957	油彩、カンヴァス	80.3×100.0
57	小林和作	秋山(北アルプス山中)	1964	油彩、カンヴァス	65.1×100.0
58	早出守雄	河畔麗日	1968	水彩、紙	75.0×99.0
59	山下忠平	信濃残雪(菅平)	1979	油彩、カンヴァス	145.5×112.1
60	飯田福次	街並	不詳	油彩、カンヴァス	130.3×162.1
61	梅津五郎	上高地	1977	油彩、カンヴァス	130.3×162.1
62	ルイス・ニシザワ	我が母の夢	1950	混合、ファイバーセル	61.0×92.0
63	中島千波	白虹	1972	紙本彩色	175.0×220.0
6 信州ゆかりの画家が見た外国風景					
64	石井柏亭	ローマにて(イゾラ・チベリーナ)	1911	水彩、紙	28.5×39.2
65	石井柏亭	ニュルンベルクにて	1912	水彩、紙	38.2×27.0
66	丸山晩霞	ローマ郊外	1911-1912	水彩、紙	36.3×27.0
67	須山計一	ベルサイユ宮の庭	不詳	水彩、紙	31.4×41.3
68	不破章	バルテノン	1963	水彩、紙	37.5×56.5
69	不破章	ノルマンディ	1965	水彩、紙	37.5×56.5
70	不破章	ナント	1965	水彩、紙	38.1×56.5
71	不破章	オルレアン	1965	水彩、紙	38.0×56.4
72	不破章	アムステルダム、スキニ橋	1974	水彩、紙	38.2×56.5
73	不破章	リュクサンブール新緑	1965	水彩、紙	69.5×104.5
74	不破章	バンコク	1965	水彩、紙	37.8×56.5
75	不破章	屏東公園	1973	水彩、紙	37.5×56.6
76	不破章	東港	1976	水彩、紙	33.7×45.5
77	不破章	台東知本(台湾)	1971	水彩、紙	38.5×56.3
78	不破章	美濃紫林宮(台湾)	1973	水彩、紙	38.2×56.6
79	小山周次	北京東便門外護城河	1920	水彩、紙	28.6×39.0
80	山本鼎	淡水のエゲリース	1938	油彩、カンヴァス	45.5×53.6
81	臼井文平	ウッドストックの国吉家	1934	油彩、カンヴァス	56.0×76.8
82	松井康成	クレイ画「砂漠の街」	1993	陶器	34.5×46.0
83	松井康成	クレイ画	1993	陶器	40.0×32.6

コレクションでふりかえる信美50年

山の日制定記念 信州の山岳風景

長野県は、日本国内でも有数の山国である。登山家で文筆家の深田久弥が選定した日本百名山のうち、じつに3割の山が長野県にある。

長野県信濃美術館は、信州の風景画を、コレクションの一つの柱としてきた。その中には、山岳風景を描いた作品が多く含まれる。本年、8月11日が「山の日」として国民の祝日に制定されたことを記念し、当館のコレクションから、信州の山々を描いた絵画を展示した。

- 会期 平成28年7月9日(土)～8月28日(日) (45日間)
- 会場 長野県信濃美術館(小展示室)
- 観覧料 無料
- 入館者数 入場無料の為個別には集計せず
- 担当学芸員 古館遼



No.	作者	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	収蔵年度
1	伊藤 孝之	白馬山頂より立山遠望	1932	木版、紙	23.9×36.5	平成8年度
2	不破 章	神城(北信五竜岳)	1965	水彩、紙	38.2×57.5	昭和57年度
3	足立 源一郎	北穂高南峰	1952	油彩、カンヴァス	61.0×73.0	平成7年度
4	吉田 博	乗鞍岳	1920	油彩、カンヴァス	45.2×60.4	昭和55年度
5	曾宮 一念	焼岳山頂	1963	油彩、カンヴァス	60.6×90.9	昭和55年度
6	小山 敬三	浅間山・風	1967	油彩、カンヴァス	53.7×64.8	昭和56年度
7	山下 忠平	戸隠	1976	油彩、カンヴァス	130.3×162.1	昭和55年度
8	藤本 東一良	上昇気流	1965	油彩、カンヴァス	146.5×113.0	昭和49年度
9	田村 一男	八ヶ岳初冬	1978	油彩、カンヴァス	89.4×145.5	昭和60年度
10	辻村 八五郎	赤石讃仰(飯田高原)	1979	油彩、カンヴァス	90.9×116.7	昭和55年度
11	篠原 昭登	御岳	1994	油彩、カンヴァス	91.0×72.8	平成6年度
12	山口 進	木曾駒ヶ岳馬の背	1963	木版、紙	85.0×109.5	平成15年度

コレクションでふりかえる信美50年

浮世絵のその後 近代木版画の諸相
—吉田博、川瀬巴水、伊東深水など

江戸時代に隆盛した浮世絵を中心とする多色摺木版画は、江戸時代の終焉とともに一度衰退した。その後、明治30年代から昭和にかけて、西洋の風景表現などをとり入れた新版画の登場によって、その地位は再び向上し、実験的な表現が度々試みられた。新版画の隆盛を中心的に担った吉田博や川瀬巴水や伊東深水などの作品から、長野の風景と木版画ならではの表現に焦点をあてた作品を展示した。

- 会期 平成28年9月4日(日)～9月11日(日)、9月16日～10月16日(日) (34日間)
 ■会場 長野県信濃美術館(小展示室)
 ■観覧料 無料
 ■入館者数 入場無料の為個別には集計せず
 ■担当学芸員 松井正

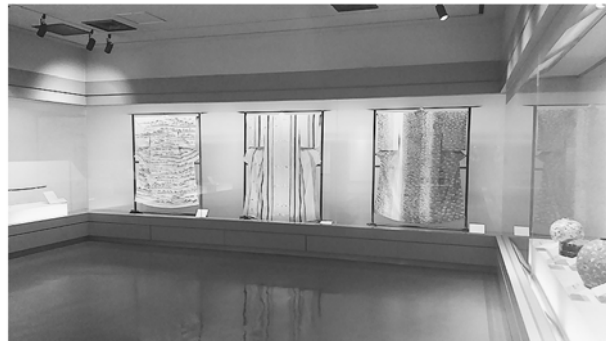


No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	収蔵年度
1	吉田博	白馬槍岳	1929	木版、紙	平成9年度
2	吉田博	穂高山	1926	木版、紙	平成9年度
3	吉田博	剣山の朝	1926	木版、紙	平成9年度
4	吉田博	駒ヶ岳山頂より	1928	木版、紙	平成9年度
5	吉田博	駒ヶ岳岩小屋	1928	木版、紙	平成9年度
6	川瀬巴水	白馬山より見たる朝日嶽	1924	木版、紙	平成6年度
7	川瀬巴水	木曾蓬萊岩	1928	木版、紙	平成8年度
8	川瀬巴水	信州松原湖	1941	木版、紙	平成6年度
9	川瀬巴水	木曾の須原	1925	木版、紙	平成6年度
10	伊東深水	信濃十景 軽井沢の早春	1948	木版、紙	平成4年度
11	伊東深水	信濃十景 小諸の暮春	1948	木版、紙	平成3年度
12	伊東深水	信濃十景 つつじヶ原初夏	1948	木版、紙	平成3年度
13	伊東深水	信濃十景 初夏の千曲川	1948	木版、紙	平成3年度
14	伊東深水	信濃十景 野尻湖畔の秋	1948	木版、紙	平成3年度
15	伊東深水	信濃十景 北佐久瀧原	1948	木版、紙	平成3年度
16	伊東深水	信濃十景 上林の朝	1948	木版、紙	平成4年度
17	伊東深水	信濃十景 霜の晨	1948	木版、紙	平成4年度
18	伊東深水	信濃十景 小諸路の暮雪	1948	木版、紙	平成4年度
19	伊東深水	浅間山麓の春 版画工程1～9	1948	木版、紙	平成4年度
20	伊東深水	信濃十景 浅間山麓の春	1948	木版、紙	平成3年度
番号	名称	提供	備考		
21	木版画道具	公益財団法人 平本浮世絵財団	※ 9月16日～10月16日の 期間展示		

コレクションでふりかえる信美50年 信州の工芸～松井康成など～

信州の工芸界を代表する陶芸の松井康成と日本刀の宮入行平は、長野県出身の数少ない国の重要無形文化財保持者（人間国宝）である。本展は、この人間国宝2人を中心に、北原三佳や杉田禾堂、熊谷好博子など、長野県を代表する工芸家たちの作品を紹介した。また、特別出品として当館所蔵品で唯一長野県宝に指定されている幕末信濃の名工、山浦真雄の短刀も展示した。

- 会期 平成28年10月27日（木）～12月11日（日）（40日間）
- 会場 長野県信濃美術館（小展示室）
- 観覧料 無料
- 入館者数 入場無料の為個別には集計せず
- 担当学芸員 上沢修



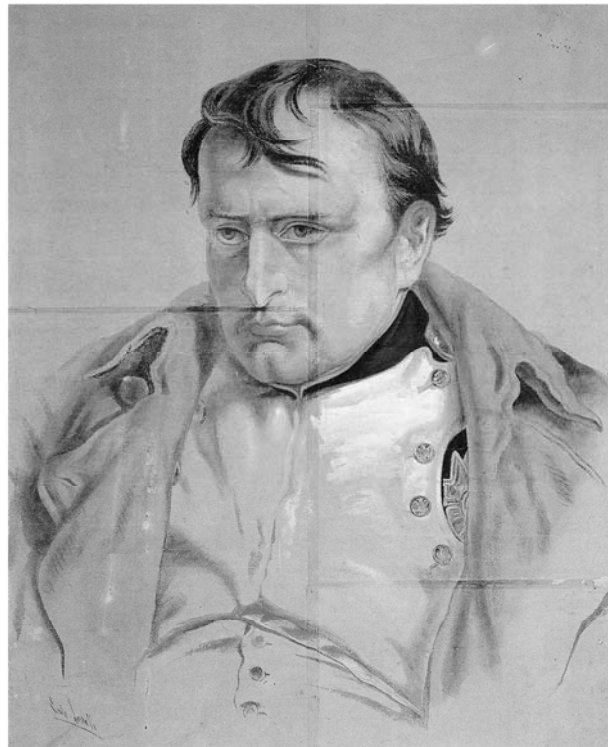
No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法（cm）	収蔵年度
1	松井康成	練上線文鉢	1971	陶器	高15.0×径41.2	平成15年度
2	松井康成	練上嘯裂文大壺「枯野」	1979	陶器	高32.0×径43.5	平成15年度
3	松井康成	三層象裂文大鉢「白い炎」	1977	陶器	高27.5×径38.5	平成15年度
4	松井康成	堆瓷文方壺「水と雲と木」	1984	陶器	高41.2×幅39.0×奥行21.5	平成15年度
5	松井康成	練上破調文大壺	1985	陶器	高37.5×径34.5	平成15年度
6	松井康成	練上風白地大壺	1988	陶器	高36.5×径41.2	平成15年度
7	松井康成	練上華文大壺	1988	陶器	高32.6×径36.4	平成15年度
8	松井康成	晴白練上大壺	1990	陶器	高34.5×径40.0	平成15年度
9	松井康成	萃瓷練上陶管	1993	陶器	高14.6×径31.6	平成15年度
10	松井康成	練上玻璃光壺「白露」	1997	陶器	高28.8×径31.2	平成15年度
11	熊谷好博子	友禅染訪問着「樹叢」	1972	友禅染着物	丈170.5×衿64.5	平成15年度
12	熊谷好博子	友禅染訪問着「海の譜」	1980	友禅染着物	丈182.0×衿66.0	平成15年度
13	小山保家	木版染着物「流れ」	1977	木版染着物	丈169.0×衿64.0	平成15年度
14	宮入行平	太刀	1970	刀剣	刃長75.8×反2.3	平成15年度
15	杉田禾堂	青銅三足香炉	1955	鑄金	高14.0×径11.0	平成15年度
16	宮入法廣	太刀	2012	刀剣	刃長72.0×反3.0	平成15年度
17	北原三佳	鑄銅花瓶	1964	鑄金	高30.0	平成15年度
18	山浦正雄	短刀	1850	刀剣	刃長25.0×反0.3	平成15年度

コレクションでふりかえ信美50年

西洋絵画ことはじめ 川上冬崖、洋画習得の一端

現在の長野市出身で、近代日本美術の先覚者として、洋風画家、翻訳家、教育者としてさまざまなに活躍した川上冬崖の作品を、『西画指南』を中心とした洋画の習得と、彼が得意とした文人画の両方からご覧いただいた。

- 会期 平成28年12月17日(土)～2018年1月15日(日) (20日間)
- 会場 長野県信濃美術館(小展示室)
- 観覧料 無料
- 入館者数 入場無料の為個別には集計せず
- 担当学芸員 松浦千栄子

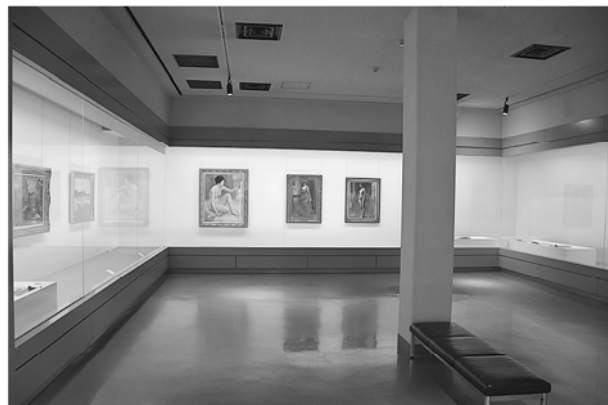


No.	作者	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (たて×よこ cm)	収蔵年度
1	川上冬崖 編訳	『西画指南』全5冊	1871(明治4)年	冊子 (木版、紙)	各22.5×15.0	平成4年度
2	内田正雄 編 川上冬崖 挿画	『輿地誌略』全7冊	1870(明治5)年	冊子 (木版、紙)	各25.8×17.5	
3	川上冬崖	樹木	不詳	紙本墨書	37.4×26.0	昭和55年度
4	川上冬崖	ヒポクラテス	不詳	紙本墨書	38.0×28.0	昭和55年度
5	川上冬崖	水兵	不詳	紙本墨書	38.0×28.0	昭和55年度
6	川上冬崖	草花図	不詳	水彩、紙	50.0×34.6	昭和55年度
7	川上冬崖	樹木図	不詳	水彩、紙	30.0×25.5	昭和55年度
8	川上冬崖	風景と武者	不詳	紙本彩色	38.4×27.2	昭和55年度
9	川上冬崖	鶏に蛙	不詳	紙本彩色	26.9×37.5	昭和55年度
10	川上冬崖	ナポレオン	不詳	水彩、紙	60.4×58.6	昭和55年度
11	伝川上冬崖	婦女図(来信)	幕末(1857-1881)	油彩、布	50.9×39.2	昭和55年度
12	川上冬崖	唐美人	不詳	絹本彩色	118.8×45.5	昭和55年度
13	川上冬崖	花鳥	1860(安政7)年	絹本彩色	134.5×40.8	昭和55年度
14	川上冬崖	梅椿	不詳	紙本彩色	133.0×32.4	昭和55年度
15	川上冬崖	菊花	1864(元治元)年	紙本彩色	30.9×34.5	昭和55年度
16	川上冬崖	薔薇	不詳	紙本彩色	30.5×51.1	昭和55年度
17	川上冬崖	花卉画卷	1864(元治元)年	紙本彩色	26.7×583.0	昭和55年度
18	川上冬崖	花卉	1878(明治11)年	絹本彩色	171.0×85.3	昭和58年度
19	川上冬崖	玉堂富貴	1878(明治11)年	絹本彩色	148.0×53.5	昭和55年度

コレクションでふりかえる信美50年

信州が生んだ近代のマルチタレント 中村不折 生誕150年

高遠町(現・伊那市)で若き日々を過ごした中村不折は、日本画、洋画、書、本の装幀など、様々な分野にわたって活躍した。平成28年に生誕150年を迎え、故郷の伊那市をはじめ、各地で記念展が開催されてきた。本展では、当館が所蔵、寄託を受けている作品を展示し、不折芸術の一端をご覧いただいた。



- 会期 平成29年1月21日(土)～1月24日(火)、1月28日(土)～2月19日(日)(24日間)
 ■会場 長野県信濃美術館(小展示室)
 ■観覧料 無料
 ■入館者数 入場無料の為個別には集計せず
 ■担当学芸員 古館遼

作品

No.	作者名	作品名	制作年	技法	寸法(cm)	備考
1	中村不折	高士図	不詳	絹本彩色	各168.7×341.5	平成2年度収蔵
2	中村不折	裸婦立像	1903-04年	油彩、カンヴァス	80.4×59.6	平成3年度収蔵
3	中村不折	西洋婦人像	1904年頃	油彩、カンヴァス	80.4×53.9	平成3年度収蔵
4	中村不折	アトリエの裸婦	不詳	油彩、カンヴァス	100.0×80.0	寄託
5	中村不折	伊那風景	不詳	油彩、カンヴァス	60.6×80.3	寄託
6	中村不折	荒駅晩秋	1929年	油彩、カンヴァス	60.6×72.7	平成2年度収蔵

書籍

No.	編著者名等	資料名	刊行年	刊行元	備考
資料1	中村不折	楷行草千字文	1919年	六合館	信濃教育会 蔵
資料2	中村不折	学書三訣	1929年	西東書房	当館蔵
資料3	中村不折	鉛筆画法	1907年	日本葉書会	当館蔵
資料4	中村不折	画界漫語	1906年	服部書店	当館蔵
資料5	中村不折	藝術解剖学	1920年 五版 (初版は1915年)	日本美術学院	当館蔵
資料6	島崎藤村(著) 中村不折(装幀)	若菜集	1898年 三版 (初版は1897年)	春陽堂	信濃教育会 蔵
資料7	夏目漱石(著) 中村不折(挿画)	吾輩は猫である 上巻	1970年 *複刻版 (初版は1905年)	日本近代文学館 (初版は大倉書店・服部書店)	当館蔵

コレクションでふりかえる信美50年 没後20年 池田満寿夫ふたたび

池田満寿夫は、ヴェネツィア・ビエンナーレで大賞を受賞するなど国際的に高い評価を受けてきた、長野県を代表する版画家である。長野県信濃美術館は、池田の全版画作品をはじめとする重要なコレクションを有している。本年、池田満寿夫の没後20年にあたることから、代表作を中心に約20点を展示し、その業績を振り返った。

- 会期 平成29年3月3(金)～3月6日(月)、3月12日(日)～3月19日(日)、
3月26日(日)～4月9日(日) (24日間)
- 会場 長野県信濃美術館(小展示室)
- 観覧料 無料
- 入館者数 入場無料の為個別には集計せず
- 担当学芸員 古館遼



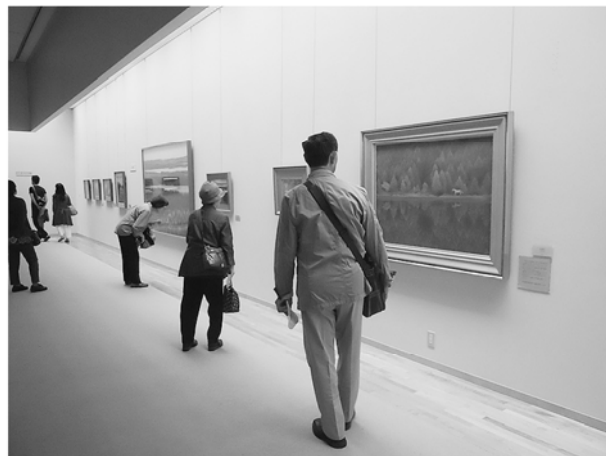
No.	作品名	制作年	技法	寸法(cm)	収蔵年度
1	自画像	1964	ドライポイント	18.0×19.5	平成19年度
2	影	1956	エッチング、アクアチント	18.0×12.2	平成19年度
3	アフリカの女	1956	エッチング、アクアチント	18.0×12.2	平成19年度
4	女・動物たち	1960	ドライポイント、アクアチント	23.7×18.0	平成19年度
5	花嫁の領地	1962	ドライポイント、エッチング	36.2×34.8	平成19年度
6	動物の婚礼	1962	ドライポイント、エッチング	36.4×33.8	平成19年度
7	タエコの朝食	1963	ドライポイント、ルーレット、エッチング	36.5×34.5	平成16年度
8	化粧する女	1964	ドライポイント、ルーレット、エッチング	36.2×33.5	平成16年度
9	スプリング・アンド・スプリングス	1966	ドライポイント、ルーレット	40.5×46.0	平成8年度
10	愛の瞬間	1966	ドライポイント、ルーレット、ビュラン	45.8×40.5	平成8年度
11	私の詩人・私の猫	1965	ドライポイント、ルーレット	36.5×33.9	平成9年度
12	少し長い指を持ったスフィンクス	1970	ドライポイント、ルーレット、エッチング、メゾチント、アクアチント	30.3×26.5	平成8年度
13	マリリンの半分	1968	リトグラフ	74.5×57.0	平成19年度
14	赤と黒	1980	リトグラフ	65.0×50.0	平成7年度
15	アウグストスに寄せて	1973	メゾチント	22.8×20.0	平成7年度
16	ブロンズ・ヴィナス	1975	メゾチント	40.6×30.3	平成19年度
17	陽光のように	1981	ドライポイント、アクアチント、ソフトグラウンド・エッチング	36.5×29.8	平成19年度
18	マチスの窓	1986	リトグラフ	60.5×50.5	平成7年度
19	光る海	1986	リトグラフ	60.5×50.5	平成7年度
20	バイオリニスト	1995	リトグラフ	54.1×44.0	平成8年度

画家への決意

2016年度の年間テーマは“私の履歴書”。日本経済新聞の名物コラム「私の履歴書」。1965(昭和40)年、57歳の東山が行ったこの連載からエピソードなどを紹介しながら、作品をご覧ください。

第1期は東山の画家への出発点となった《自画像》や東京美術学校在籍時に書かれた牡丹図など初期の作品に加え、季節に合わせ東山の代表作のひとつである《緑響く》や《花明り 習作》を展示した。

- 会期 平成28年4月7日(木)～5月31日(火)(49日間)
- 会場 東山魁夷館
- 観覧料 大人500(400)円、大学生300(200)円、高校生以下無料
※()は20名以上の団体料金、その他割引制度
- イベント おしゃべりさんぽ
4月9日(土)、4月23日(土)、5月14日(土)、5月28日(土)
各回とも11:00～(30分程度)
ベビーカーツアー
4月12日(火) 14:00～(30分程度)
- 入館者数 15,359人(有料 9,548人 無料 5,811人)
- 担当学芸員 松浦千栄子、大野織江



No.	作品名	制作年	分類	取材地
1965年				
1	川端康成著『片腕』装幀試作	1965	カット・その他	
2	新聞・雑誌のカット	1965	カット・その他	
初期スケッチほか				
3	六甲裏山にて	1923	スケッチ	兵庫県 神戸市
4	訪春	1935-1945	スケッチ	山梨県
5	自画像	1923	油彩	
6	旅だより	1940-1947	画帖	
7	草花手習帖 上	1938-1939	画帖	
8	草花手習帖 中	1938-1939	画帖	
9	牡丹図	1927	本制作	東京都 下落合
10	山谿秋色	1932	本制作	長野県 志賀高原
11	夕影	1933-1935	スケッチ	ドイツ バイエルン地方
12	夕映	1935-1945	スケッチ	神奈川県 箱根
13	海辺にて	1935-1945	スケッチ	静岡県 伊豆
14	湖畔の冬	1935-1945	スケッチ	山梨県 河口湖
15	遠望	1935-1945	スケッチ	不明
16	サンマルコ寺院	1933-1935	スケッチ	イタリア ヴェネツィア
17	黎明	1933-1935	スケッチ	ドイツ バイエルン地方
白い馬の見える風景				
18	緑響く	1972	連作“白い馬の見える風景” 習作	長野県 茅野市 蓼科高原
19	緑響く	1982	本制作	長野県 茅野市 蓼科高原
20	湖澄む	1972	連作“白い馬の見える風景” 習作	ドイツ オーバー・ゼー
21	白夜光	1962	北欧風景習作	フィンランド クオピオ

No.	作品名	制作年	分類	取材地
22	白夜光天下図	1965	第8回新日展のための準備作	フィンランド クオピオ
京洛四季				
23	花明り	1964～1966	連作“京洛四季”習作	京都府 円山公園
24	春静	1964～1966	連作“京洛四季”習作	京都府 鷹ヶ峰
25	曙	1964～1966	連作“京洛四季”習作	京都府 比叡山
26	行く春	1964～1966	連作“京洛四季”習作	京都府 祇王寺
ドイツ・オーストリアの旅				
27	古道具屋の窓	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	ドイツ リューベック
28	ホルシュテン門の窓	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	ドイツ リューベック
29	緑の窓	1983	本制作	ドイツ ラムサウ
30	揺れる窓	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	ドイツ リューベック
31	町角	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	ドイツ ヴィムプヘン
32	ステンドグラス	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	ドイツ ヴィーンハウゼン
33	青い窓	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	ドイツ
34	古いガラス絵	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	ドイツ ツェレ
35	花のある窓	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	ドイツ
36	ホテル・太陽	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	ドイツ ヴィムプヘン
37	萬緑新小下図	1961	吹上御所御用命画のための準備作	福島県 猪苗代町 翁島
38	デューラーの家より	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	ドイツ ニュールンベルク
39	祭りの日	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	ドイツ フライブルク
40	フライブルクにて	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	ドイツ フライブルク
41	鐘のある窓	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	ドイツ
42	リュースハイムにて	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	ドイツ リューデスハイム
東北・信州の旅スケッチ				
43	長野の家	1940～1945	東北・信州の旅スケッチ	長野県 長野市
44	雨の日	1940～1945	東北・信州の旅スケッチ	長野県 長野市
45	塩名田の家	1940～1945	東北・信州の旅スケッチ	長野県 佐久市
46	街道の家	1940～1945	東北・信州の旅スケッチ	長野県
47	沼	1993	本制作	長野県 戸隠
48	小諸の家	1940～1945	東北・信州の旅スケッチ	長野県 小諸市
49	夏の日	1940～1945	東北・信州の旅スケッチ	長野県
50	薄暮	1940～1945	東北・信州の旅スケッチ	不明
中国風景				
51	頤和園にて	1943	中国風景スケッチ	中国 北京
52	承徳の春	1943	中国風景スケッチ	中国 承徳
53	町角	1943	中国風景スケッチ	中国
54	喇嘛塔	1943	中国風景スケッチ	中国 承徳
55	古北口にて	1943	中国風景スケッチ	中国 承徳
56	長城を望む	1943	中国風景スケッチ	中国 承徳
57	承徳所見A	1943	中国風景スケッチ	中国 承徳
58	承徳所見B	1943	中国風景スケッチ	中国 承徳
59	承徳所見C	1943	中国風景スケッチ	中国 承徳
60	承徳所見D	1943	中国風景スケッチ	中国 承徳
61	承徳所見E	1943	中国風景スケッチ	中国 承徳
資料				
62	川端康成 『片腕』	1965	書籍	
63	加藤栄三 《薄火》	1969	木版画	『現代作家デッサン集 日本画編』より
64	『現代作家デッサン集 日本画編』	1969	書籍	

日本画への出発

第Ⅱ期では、東京美術学校に在籍するかたわら、雑誌『コトモノクニ』などに挿絵なども描いていた東山が、同誌の挿絵として描いた《祭りの夜》、《柿生の里》など若き日に描かれた作品と、《水辺の朝》や《夏入る 習作》など季節に合わせた作品を展示した。



- 会期 平成28年6月2日(木)～8月2日(火) (54日間)
 ■会場 東山魁夷館
 ■観覧料 大人500(400)円、大学生300(200)円、高校生以下無料
 ※ ()は20名以上の団体料金、その他割引制度
 ■イベント おしゃべりさんぽ
 6月11日(土)、6月25日(土)、7月2日(土)、7月16日(土)
 各回とも11:00～(30分程度)
 ベビーカーツアー
 7月19日(火)
 ■入館者数 15,095人(有料 9,303人 無料 5,790人)
 ■担当学芸員 松浦千栄子、大野織江

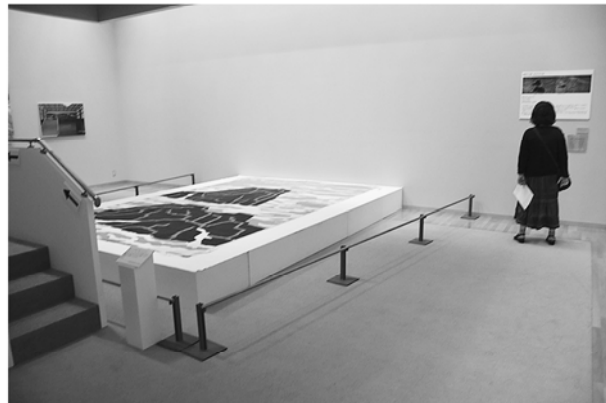
No.	作品名	制作年	分類	取材地
1	夏に入る	1964～1966	連作“京洛四季” 習作	京都府 大山崎町
2	祇園まつり	1964～1966	連作“京洛四季” スケッチ	京都市 山鉾巡行
3	夕涼	1964～1966	連作“京洛四季” 習作	京都府 修学院離宮西浜
4	水辺の朝	1972	本制作	ドイツ北部 オイティーン
5	コトモノクニ 第9巻第3号	1930	東京社	
6	コトモノクニ 第9巻第9号	1930	東京社	
7	旅だより	1940～1947	画帖	
8	柿生の里	1928	本制作	神奈川県 川崎市 柿生
新収蔵作品				
9	深秋	1942頃	本制作	
10	祭りの夜	1929	本制作	東京都 靖国神社
京洛四季				
11	壬生狂言	1964～1966	連作“京洛四季” スケッチ	京都府 壬生寺
12	宵山	1964～1966	連作“京洛四季” スケッチ	京都市 鉾町
13	あだし野	1964～1966	連作“京洛四季” スケッチ	京都府 化野念仏寺
14	千灯会	1964～1966	連作“京洛四季” スケッチ	京都府 念仏寺
15	青い峡	1964～1966	連作“京洛四季” 習作	京都府 周山街道
16	落葉松スケッチ A		日展その他のための準備作スケッチ	
17	落葉松スケッチ B		日展その他のための準備作スケッチ	
18	落葉松スケッチ C		日展その他のための準備作スケッチ	
日展のための準備作				
19	霧スケッチ A	1951	第7回日展のための準備作	山梨県 山中湖畔
20	霧スケッチ B	1951	第7回日展のための準備作	山梨県 山中湖畔
21	霧大下図 A	1951	第7回日展のための準備作	山梨県 山中湖畔
22	霧大下図 B	1951	第7回日展のための準備作	山梨県 山中湖畔
23	霧小下図 A	1951	第7回日展のための準備作	山梨県 山中湖畔
24	霧小下図 B	1951	第7回日展のための準備作	山梨県 山中湖畔
25	霧小下図 C	1951	第7回日展のための準備作	山梨県 山中湖畔
26	月篋スケッチ B	1966	第10回日展のための準備作スケッチ	京都府 嵯峨野

No.	作品名	制作年	分類	取材地
27	月篋スケッチ A	1966	第10回日展のための準備作スケッチ	京都府 嵯峨野
28	月篋大下図	1967	第10回新日展のための準備作	京都府 嵯峨野
29	月篋スケッチ D	1966	第10回新日展のための準備作	京都府 嵯峨野
30	月篋	1964～1966	連作“京洛四季”習作	京都府 嵯峨野
ドイツ・オーストリアの旅				
31	穀倉	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	ドイツ ディンケルスビューール
32	ネルトリンゲンの町	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	ドイツ ネルトリンゲン
33	沼の静寂	1983	本制作	オーストリア インスブルック
34	沼の静寂	1970	スケッチ	
35	聖堂の中	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	ドイツ ディンケルスビューール
36	夕かげ	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	ドイツ
37	家並	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	ドイツ
38	木組みの家	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	ドイツ
39	ローテンブルクの泉	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	ドイツ ローテンブルク
40	憩いの窓	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	ドイツ ローテンブルク
41	人形芝居の小屋	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	ドイツ
42	野の花	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	ドイツ オーバー・ゼー
43	谿大下図	1952	第8回日展のための準備作	山梨県 塩山市
44	谿スケッチ	1952	第8回日展のための準備作	山梨県 塩山市
コンコルド広場の椅子				
45	コンコルド広場の椅子表紙	1976	詩画集「コンコルド広場の椅子」原画	フランス パリ
46	コンコルド広場の椅子1	1976	詩画集「コンコルド広場の椅子」原画	フランス パリ
47	コンコルド広場の椅子2	1976	詩画集「コンコルド広場の椅子」原画	フランス パリ
48	コンコルド広場の椅子3	1976	詩画集「コンコルド広場の椅子」原画	フランス パリ
49	コンコルド広場の椅子4	1976	詩画集「コンコルド広場の椅子」原画	フランス パリ
50	コンコルド広場の椅子5	1976	詩画集「コンコルド広場の椅子」原画	フランス パリ
51	コンコルド広場の椅子6	1976	詩画集「コンコルド広場の椅子」原画	フランス パリ
52	コンコルド広場の椅子7	1976	詩画集「コンコルド広場の椅子」原画	フランス パリ
53	コンコルド広場の椅子8	1976	詩画集「コンコルド広場の椅子」原画	フランス パリ
54	コンコルド広場の椅子9	1976	詩画集「コンコルド広場の椅子」原画	フランス パリ
55	コンコルド広場の椅子10	1976	詩画集「コンコルド広場の椅子」原画	フランス パリ
56	コンコルド広場の椅子11	1976	詩画集「コンコルド広場の椅子」原画	フランス パリ
57	コンコルド広場の椅子12	1976	詩画集「コンコルド広場の椅子」原画	フランス パリ
58	コンコルド広場の椅子13	1976	詩画集「コンコルド広場の椅子」原画	フランス パリ
59	コンコルド広場の椅子14	1976	詩画集「コンコルド広場の椅子」原画	フランス パリ
60	コンコルド広場の椅子15	1976	詩画集「コンコルド広場の椅子」原画	フランス パリ
61	コンコルド広場の椅子16	1976	詩画集「コンコルド広場の椅子」原画	フランス パリ
62	コンコルド広場の椅子17	1976	詩画集「コンコルド広場の椅子」原画	フランス パリ
63	コンコルド広場の椅子18	1976	詩画集「コンコルド広場の椅子」原画	フランス パリ
64	コンコルド広場の椅子A	1976	詩画集「コンコルド広場の椅子」エッチング	フランス パリ
65	コンコルド広場の椅子B	1976	詩画集「コンコルド広場の椅子」エッチング	フランス パリ
66	コンコルド広場の椅子C	1978	詩画集「コンコルド広場の椅子」リトグラフ	フランス パリ
初期画帖				
67	草花手習帖 上	1938-1939	画帖	
68	草花手習帖 中	1938-1939	画帖	
69	草花手習帖 下	1938-39	画帖	

ベルリン留学

第Ⅲ期では、日本画家としては当時まだ珍しかった欧州留学をした東山が留学先で描いたヨーロッパ風景スケッチを中心に、その後のドイツへの旅で描いたスケッチ、ヨーロッパを取材地とする《倉庫》や《石の窓》などを展示した。また、皇居壁画「朝明けの潮」の原寸大下図を初めて公開した。

- 会期 平成28年8月4日(木)～10月4日(火) (55日間)
 ■会場 東山魁夷館
 ■観覧料 大人500(400)円、大学生300(200)円、高校生以下無料
 ※()は20名以上の団体料金、その他割引制度
 ■イベント おしゃべりさんぽ
 8月6日(土)、8月20日(土)、9月3日(土)、9月17日(土)、
 10月1日(土)
 各回とも11:00～(30分程度)
 ベビーカーツアー
 9月27日(火) 14:00～(30分程度)
 ■入館者数 16,288人(有料 12,148人 無料 4,140人)
 ■担当学芸員 松浦千栄子、大野織江



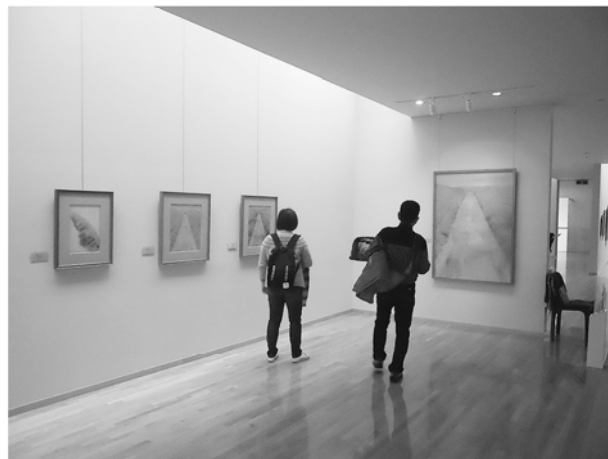
No.	作品名	制作年	分類	取材地
ヨーロッパ風景				
1	ワイマールにて	1933～1935	ヨーロッパ風景スケッチ	ドイツ ワイマール
2	ゲーテのガルテンハウス	1933～1935	ヨーロッパ風景スケッチ	ドイツ ワイマール
3	ベルリンの街	1933～1935	ヨーロッパ風景スケッチ	ドイツ ベルリン
4	レーダー門	1933～1935	ヨーロッパ風景スケッチ	ドイツ ロートンブルク
5	静映	1982	本制作	長野県飯山市 希望湖
6	ジュネーヴの街角	1933～1935	ヨーロッパ風景スケッチ	スイス ジュネーヴ
7	キューザの町	1933～1935	ヨーロッパ風景スケッチ	イタリア キューザ
8	ジュネーヴにて	1933～1935	ヨーロッパ風景スケッチ	スイス ジュネーヴ
9	ゲオルクの泉	1933～1935	ヨーロッパ風景スケッチ	ドイツ ロートンブルク
10	石の窓	1969	連作「古都を描く」習作	ドイツ ネルトリンゲン
11	石の窓	1971	本制作	ドイツ ネルトリンゲン
12	モンブラン遠望	1933～1935	ヨーロッパ風景スケッチ	フランス シャモニー
13	モンマルトルにて	1933～1935	ヨーロッパ風景スケッチ	パリ モンマルトル
14	倉庫	1963	本制作	デンマーク コペンハーゲン
「古都を描く」				
15	朝の聖堂	1969	連作「古都を描く」習作	ドイツ リンブルク
16	ツェレの家	1969	連作「古都を描く」習作	ドイツ ツェレ
17	ニュールンベルクの窓	1969	連作「古都を描く」習作	ドイツ ニュールンベルク
18	晩鐘	1969	連作「古都を描く」習作	ドイツ フライブルク
19	静かな町	1969	連作「古都を描く」習作	ドイツ ヴィムブヘン
20	狭い空	1969	連作「古都を描く」習作	ドイツ バンベルク
21	緑のハイデルベルク	1969	連作「古都を描く」習作	ドイツ ハイデルベルク
22	古都遠望	1969	連作「古都を描く」習作	ドイツ ヴィムブヘン
《朝明けの潮》				
23	朝明けの潮色分け下図A	1967	皇居宮殿壁画色分け下図	
24	朝明けの潮色分け下図B	1967	皇居宮殿壁画色分け下図	
25	朝明けの潮色分け下図2	1967	皇居宮殿壁画のための準備作	8/29まで展示
26	朝明けの潮色分け下図4	1967	皇居宮殿壁画のための準備作	8/30から展示
27	「波」卓布原画	1970	カット・その他	
28	潮音小下図	1966	第9回新日展のための準備作	
29	山霊	1987	本制作	長野県・岐阜県 安房峠
30	山霊小下図	1987	改組第19回日展のための準備作	長野・岐阜県 安房峠

No.	作品名	制作年	分類	取材地
31	ホーエン・ザルツブルク城	1969	連作「古都を描く」習作	オーストリア ザルツブルク
32	青きドナウ	1969	連作「古都を描く」習作	オーストリア メルク
33	坂道の家	1969	連作「古都を描く」習作	オーストリア クレームス
34	高原の秋	不詳	寄託	
35	ローテンブルクの門	1969	連作「古都を描く」習作	ドイツ ローテンブルク
36	みづうみ	1969	連作「古都を描く」習作	ドイツ オーバー・ゼー
37	赤い屋根	1969	連作「古都を描く」習作	ドイツ ローテンブルク
北欧風景				
38	二つの月	1962	北欧風景スケッチ	フィンランド ヘルシンキ
39	さざなみ	1962	北欧風景スケッチ	フィンランド プンカハルユ
40	白夜	1962	北欧風景スケッチ	スウェーデン ノルディングロー
41	湖上の城	1962	北欧風景スケッチ	デンマーク
42	夏の道	1962	北欧風景スケッチ	フィンランド ヴィラット
43	内庭	1962	北欧風景スケッチ	デンマーク リーベ
44	古い壁	1962	北欧風景スケッチ	デンマーク
45	コペンハーゲンの街	1962	北欧風景スケッチ	デンマーク コペンハーゲン
46	エルシノアの街	1962	北欧風景スケッチ	デンマーク エルシノア
47	倉庫	1962	北欧風景スケッチ	デンマーク コペンハーゲン
資料				
48	『吉村順三建築図集』別巻 補遺	1990	同朋舎出版	
49	『宮殿』	1969	毎日新聞社	

風景画家として

第Ⅳ期では、1947年第3回日展で《残照》が特選を受賞し、ようやく画壇に認められた東山が風景画家として、本格的に活躍し始めた頃の日展準備作を中心に、代表作《道》や《光昏》の下図・スケッチの他、現在では当館の下絵しか現存しない、ニューヨーク近代美術館の日本建築「松風荘」の為に描かれた、障壁画下絵を展示した。

- 会期 平成28年10月6日(木)～12月6日(火) (54日間)
- 会場 東山魁夷館
- 観覧料 大人500(400)円、大学生300(200)円、高校生以下無料
※ ()は20名以上の団体料金、その他割引制度
- イベント おしゃべりさんぽ
10月15日(土)、11月5日(土)、11月19日(土)、12月3日(土)
各回とも11:00～(30分程度)
ベビーカートツアー
11月8日(火) 14:00～(30分程度)
- 入館者数 12,521人(有料 9,522人 無料 2,999人)
- 担当学芸員 松浦千栄子、大野織江



No.	作品名	制作年	分類	取材地
《道》準備作				
1	道スケッチA	1950	第6回日展のための準備作	青森県 種差海岸
2	道スケッチB	1950	第6回日展のための準備作	青森県 種差海岸
3	道スケッチC	1950	第6回日展のための準備作	青森県 種差海岸
4	道スケッチD	1950	第6回日展のための準備作	青森県 種差海岸
5	道スケッチE	1950	第6回日展のための準備作	青森県 種差海岸
6	道大下図	1950	第6回日展のための準備作	青森県 種差海岸
7	小下図A床の間水墨風山水図	1952	ニューヨーク近代美術館書院建築障壁画	
8	小下図B水墨風山と森の図	1952	ニューヨーク近代美術館書院建築障壁画	
9	小下図C菖蒲図(杉戸絵)	1952	ニューヨーク近代美術館書院建築障壁画	
10	小下図D芥子図(杉戸絵)	1952	ニューヨーク近代美術館書院建築障壁画	
11	小下図E松竹梅図	1952	ニューヨーク近代美術館書院建築障壁画	
12	小下図F松竹梅図	1952	ニューヨーク近代美術館書院建築障壁画	
13	小下図G竹梅図	1952	ニューヨーク近代美術館書院建築障壁画	
14	紅葉の谷	1952	本制作	
日展のための準備作				
15	光昏最初のプラン	1954	第11回日展のための準備作	長野県信濃町 野尻湖畔より望む黒姫山／神奈川県 箱根町 姥子
16	光昏大下図	1955	第11回日展のための準備作	長野県信濃町 野尻湖畔より望む黒姫山／神奈川県 箱根町 姥子
17	光昏小下図	1955	第11回日展のための準備作	長野県信濃町 野尻湖畔より望む黒姫山／神奈川県 箱根町 姥子
18	光昏スケッチA	1954	第11回日展のための準備作	長野県信濃町 野尻湖畔より望む黒姫山
19	光昏スケッチB	1954	第11回日展のための準備作	神奈川県 箱根町 姥子
20	光昏スケッチC	1954	第11回日展のための準備作	神奈川県 箱根町 姥子
21	光昏スケッチD	1954	第11回日展のための準備作	神奈川県 箱根町 姥子
22	秋翳小下図A	1957	第1回新日展のための準備作	群馬県 新治村 法師温泉
23	秋翳小下図B	1957	第1回新日展のための準備作	群馬県 新治村 法師温泉

No.	作品名	制作年	分類	取材地
24	秋翳大下図	1957	第1回新日展のための準備作	群馬県 新治村 法師温泉
25	秋翳スケッチA	1957	第1回新日展のための準備作	群馬県 新治村 法師温泉
26	秋翳スケッチB	1957	第1回新日展のための準備作	群馬県 新治村 法師温泉
27	黄耀スケッチ	1960	第4回新日展のための準備作	
28	黄耀小下図A	1960	第4回新日展のための準備作	
29	黄耀小下図C	1960	第4回新日展のための準備作	
30	夕紅	1996	本制作	デンマーク
31	木枯らし舞う	1997	本制作	ドイツ北部
32	山かけ小下図	1957	第13回日展のための準備作	
33	山かけスケッチ	1956	第13回日展のための準備作	
34	木霊スケッチA	1957	第3回現代日本美術展のための準備作	
35	木霊スケッチB	1957	第4回現代日本美術展のための準備作	
36	北山初雪	1964～1966	連作“京洛四季”習作	京都府 周山街道
37	砂紋	1964～1966	連作“京洛四季”スケッチ	京都市 大徳寺大仙院
38	蔦もみじ	1964～1966	連作“京洛四季”スケッチ	京都府 大河内山荘
39	散り紅葉	1964～1966	連作“京洛四季”スケッチ	京都府 光悦寺
40	京の民家	1964～1966	連作“京洛四季”スケッチ	京都府 伏見
41	街道の家	1964～1966	連作“京洛四季”スケッチ	京都市 鳥羽街道
42	古道具屋	1964～1966	連作“京洛四季”スケッチ	京都市 西陣
43	あぶり餅	1964～1966	連作“京洛四季”スケッチ	京都市 今宮神社
44	池澄む	1964～1966	連作“京洛四季”習作	京都府 天竜寺
45	初紅葉	1964～1966	連作“京洛四季”習作	京都府 大徳寺高桐院
46	谿紅葉	1964～1966	連作“京洛四季”習作	京都府 芹生峠
47	秋思	1988	本制作	奈良県 天理市
48	照紅葉	1964～1966	連作“京洛四季”習作	京都府 梶尾高山寺石水院
49	秋寂び	1964～1966	連作“京洛四季”習作	京都府 光悦寺
50	年経る樹	1964～1966	連作“京洛四季”習作	京都市 青蓮院
51	桂の敷石	1964～1966	連作“京洛四季”スケッチ	京都府 桂離宮
新潮表紙				
52	1月号表紙	1959	雑誌『新潮』表紙原画	
53	2月号表紙	1959	雑誌『新潮』表紙原画	
54	3月号表紙	1959	雑誌『新潮』表紙原画	
55	4月号表紙	1959	雑誌『新潮』表紙原画	
56	5月号表紙	1959	雑誌『新潮』表紙原画	
57	6月号表紙	1959	雑誌『新潮』表紙原画	
58	川端康成著『たんぽぽ』箱装画	1972	カット・その他	
59	川端康成著『天授の子』箱装画	1975	カット・その他	
60	7月号表紙	1959	雑誌『新潮』表紙原画	
61	8月号表紙	1959	雑誌『新潮』表紙原画	
62	9月号表紙	1959	雑誌『新潮』表紙原画	
63	10月号表紙	1959	雑誌『新潮』表紙原画	
64	11月号表紙	1959	雑誌『新潮』表紙原画	
65	12月号表紙	1959	雑誌『新潮』表紙原画	

静かな楽しさ

第V期では、1962年の北欧旅行を中心に、帰国後、日展に発表した《映象》《雪原譜》などの、習作や下図の他、北欧旅行で描いたスケッチや習作の他、《行く秋》や《夕静寂》などの代表作と、秋から冬の景色を描いた作品を展示した。



- 会期 平成28年12月8日(木)～平成29年2月7日(火) (50日間)
- 会場 東山魁夷館
- 観覧料 大人500(400)円、大学生300(200)円、高校生以下無料
※ ()は20名以上の団体料金、その他割引制度
- イベント おしゃべりさんぽ
12月17日(土)、1月7日(土)、1月21日(土)、2月4日(土)
各回とも11:00～(30分程度)
ベビーカーツアー
1月24日(火) 14:00～(30分程度)
- 入館者数 4,251人(有料 3,224人 無料 1,027人)
- 担当学芸員 松浦千栄子、大野織江

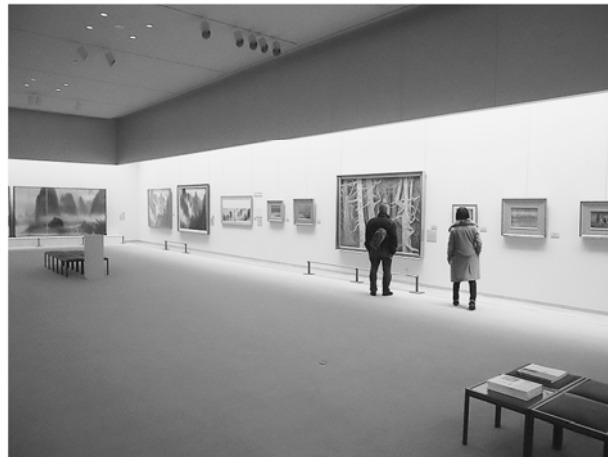
No.	作品名	制作年	分類	取材地
北欧風景				
1	ラブランドにて	1962	北欧風景スケッチ	スウェーデン ラブランド
2	極北の湖	1962	北欧風景スケッチ	ノルウェー
3	フィヨルドの滝	1962	北欧風景スケッチ	ノルウェー フィヨルド
4	ウプサラ風景	1962	北欧風景スケッチ	スウェーデン ウプサラ
5	海に入る滝	1962	北欧風景スケッチ	ノルウェー
6	白樺の丘	1962	北欧風景スケッチ	スウェーデン レトヴィック
7	森装う	1972	連作“白い馬の見える風景” 習作	長野県長野市戸隠
8	ベルゲンの家	1962	北欧風景スケッチ	ノルウェー ベルゲン
9	波止場の家	1962	北欧風景スケッチ	ノルウェー
10	ハルダンゲル高原	1962	北欧風景スケッチ	ノルウェー ハルダンゲル高原
11	森のささやき	1962	北欧風景スケッチ	デンマーク フレーデンスボー
12	ノルウェーの春	1962	北欧風景スケッチ	ノルウェー ウルヴィック
白い馬の見える風景				
13	芒野	1972	連作“白い馬の見える風景” 習作	ヨーロッパ
14	渚の白馬	1972	連作“白い馬の見える風景” 習作	石川県 千里浜海岸
15	草青む	1972	本制作	デンマーク ヒレロード
16	草青む	1972	連作“白い馬の見える風景” 習作	デンマーク ヒレロード
17	曠野	1972	連作“白い馬の見える風景” 習作	山梨県
18	樹霊	1972	連作“白い馬の見える風景” 習作	山梨県
19	荒寥	1972	連作“白い馬の見える風景” 習作	山梨県御坂 河口湖町 御坂峠
20	綿雲	1972	連作“白い馬の見える風景” 習作	山梨県
日展のための準備作				
21	山かげの湖	1962	北欧風景スケッチ	ノルウェー
22	映象大下図B	1962	第5回新日展のための準備作	スウェーデン ノルディングロー
23	映象小下図	1962	第5回新日展のための準備作	スウェーデン ノルディングロー
24	雪原譜	1963	北欧風景習作	ノルウェー ハルダンゲル高原
25	雪原譜大下図	1963	第6回新日展のための準備作	ノルウェー ハルダンゲル高原
26	夕静寂スケッチ	1974	改組第6回日展のための準備作	長野県・岐阜県 奥穂高

No.	作品名	制作年	分類	取材地
27	夕静寂	1974	本制作	長野県ー岐阜県 奥穂高
28	夕静寂小下図	1974	改組第6回日展のための準備作	長野県ー岐阜県 奥穂高
29	聖夜	1994	本制作	ドイツ南部
30	霧氷の譜小下図A	1985	改組第17回日展のための準備作	ドイツ北部 乗鞍岳
31	霧氷の譜小下図B	1985	改組第17回日展のための準備作	ドイツ北部 乗鞍岳
32	霧氷の譜	1985	本制作	ドイツ北部 乗鞍岳
33	静晨	1994	本制作	長野県長野市 芋井
34	行く秋習作	1990	改組第22回日展のための準備作	ドイツ北部
35	行く秋大下図	1990	改組第22回日展のための準備作	ドイツ北部
36	行く秋	1990	本制作	ドイツ北部
37	静かな町	1971	本制作	ドイツ ヴィムブヘン
38	冬の旅小下図	1989	改組第21回日展のための準備作	秋田県鹿角市 湯瀬
39	冬の旅	1989	本制作	秋田県鹿角市 湯瀬
40	『森と湖の国』カバー装画	1963	カット・その他	
41	冬華小下図B	1964	第7回新日展のための準備作	
42	冬華小下図A	1964	第7回新日展のための準備作	
43	冬華大下図	1964	第7回新日展のための準備作	
44	フレデリク城を望む	1962	北欧風景スケッチ	デンマーク ヒレロード
45	早春のディアハーヴェン	1962	北欧風景スケッチ	デンマーク ディアハーヴェン
46	樹魂	1962	北欧風景スケッチ	デンマーク
47	青い沼	1962	北欧風景スケッチ	デンマーク
48	フレデンスボーの森	1962	北欧風景スケッチ	デンマーク フレデンスボー
49	運河沿いの街	1962	北欧風景スケッチ	デンマーク
50	ヴィラットの運河	1962	北欧風景スケッチ	フィンランド ヘルシンキ
京洛四季				
51	修学院雪庭	1964～1966	連作“京洛四季”スケッチ	京都市 修学院離宮
52	年暮る	1964～1966	連作“京洛四季”習作	京都市 京の町
53	雪降る町	1964～1966	連作“京洛四季”スケッチ	京都市 京の町
54	雪の後	1964～1966	連作“京洛四季”習作	京都市 中川付近
55	深雪	1964～1966	連作“京洛四季”スケッチ	京都市 東山
56	龍安寺塀	1964～1966	連作“京洛四季”スケッチ	京都市 龍安寺
57	冬の庭	1964～1966	連作“京洛四季”スケッチ	京都市 修学院離宮
58	三玄院露地	1964～1966	連作“京洛四季”スケッチ	京都市 大徳寺
59	桂離宮書院	1964～1966	連作“京洛四季”スケッチ	京都市 桂離宮
60	雪の石庭	1964～1966	連作“京洛四季”スケッチ	京都市 龍安寺
61	一力	1964～1966	連作“京洛四季”スケッチ	京都市 祇園
62	土塀	1964～1966	連作“京洛四季”スケッチ	京都市 天竜寺
63	松尾神社にて	1964～1966	連作“京洛四季”スケッチ	京都市 嵐山
64	三宝院唐門	1964～1966	連作“京洛四季”スケッチ	京都市 醍醐寺
65	寺の塀	1964～1966	連作“京洛四季”スケッチ	京都市 大徳寺
66	北欧風景展 会場の様子	1963	アルバム	
67	オリジナルリトグラフィ集『北欧紀行 古き町にて』	1964		
オリジナルリトグラフィ『古き町にて』				
68	地図	1964	オリジナルリトグラフィ	
69	コペンハーゲンの街角	1964	オリジナルリトグラフィ	デンマーク コペンハーゲン
70	オールフスの古い町	1964	オリジナルリトグラフィ	デンマーク オールフス
71	ストックホルムにて	1964	オリジナルリトグラフィ	スウェーデン スtockホルム
72	ベルゲンの家	1964	オリジナルリトグラフィ	ノルウェー ベルゲン
73	ヴィラットの教会	1964	オリジナルリトグラフィ	フィンランド ヴィラット
74	オーデンセの古道具屋	1964	オリジナルリトグラフィ	デンマーク オーデンセ

芸術の世界に年齢はない

第Ⅵ期では、齢90で亡くなる直前まで制作を続けていた東山の、晩年の代表作である唐招提寺御影堂障壁画の関連作品や、スケッチ、習作を中心に、《白馬の森》や《春兆》と、絶筆となった《夕星》と新収蔵品である原寸下図を展示した。

- 会期 平成29年2月9日(木)～3月28日(火) (53日間)
 ■会場 東山魁夷館
 ■観覧料 大人500(400)円、大学生300(200)円、高校生以下無料
 ※〇は20名以上の団体料金、その他割引制度
 ■イベント おしゃべりさんぽ
 2月18日(土)、3月4日(土)、3月18日(土)
 各回とも11:00～(30分程度)
 ベビーカートツアー
 3月21日(火) 14:00～(30分程度)
 ■入館者数 4,490人(有料 3,539人 無料 951人)
 ■担当学芸員 松浦千栄子、大野織江



No.	作品名	制作年	分類	取材地
ドイツ・オーストリアの旅				
1	ティロルの窓	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	オーストリア ザンクト・アントン
2	描かれた壁	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	オーストリア ロイテ
3	酒場の看板	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	オーストリア
4	白馬亭	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	オーストリア メルン
5	白馬の森	1972	連作“白い馬の見える風景” 習作	山梨県 富士山五合目のブナ原生林
6	骨董屋	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	オーストリア
7	塔の影	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	
8	優雅な窓	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	
9	ホテル・ドイチェス・ハウス	1969	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	
10	窓	1971	本制作	ドイツ ローテンブルク
11	静唱	1981	本制作	フランス パリ ソー公園
12	静唱小下図	1981	改組第13回日展のための準備作	フランス パリ ソー公園
13	静唱スケッチA	1981	改組第13回日展のための準備作	フランス パリ ソー公園
14	静唱スケッチB	1981	改組第13回日展のための準備作	フランス パリ ソー公園
15	静唱スケッチC	1981	改組第13回日展のための準備作	フランス パリ ソー公園
16	春兆	1982	本制作	デンマーク コペンハーゲン
17	春兆小下図A	1982	改組第14回日展のための準備作	デンマーク コペンハーゲン
18	春兆小下図B	1982	改組第14回日展のための準備作	デンマーク コペンハーゲン
白い馬の見える風景				
19	早春の丘	1972	連作“白い馬の見える風景” 習作	山梨県 御坂町 河口湖町 御坂峠
20	水辺の朝	1972	連作“白い馬の見える風景” 習作	ドイツ北部 オイティーン
21	白馬の森小下図	1972	改組第4回日展のための準備作	山梨県 富士山五合目のブナ原生林
22	白馬の森	1972	本制作	山梨県 富士山五合目のブナ原生林
23	春を呼ぶ丘	1972	連作“白い馬の見える風景” 習作	北海道
24	夕明り	1972	連作“白い馬の見える風景” 習作	長野県 下諏訪町 八島湿原
唐招提寺障壁画準備作				
25	黄山曉雲試作	1979	第二期唐招提寺障壁画のための準備作	中国 黄山

No.	作品名	制作年	分類	取材地
26	黄山雨過	1978	本制作	中国 黄山
27	黄山雨過大下図	1978	改組第10回日展のための準備作	中国 黄山
28	灘江暮色	1978	本制作	中国 桂林
29	桂林月宵試作	1979	第二期唐招提寺障壁画のための準備作	中国 桂林
30	桂林月夜	1976	本制作	中国 桂林
31	桂林山水	1976	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 「大地悠々」習作	中国 桂林
32	灘江千里	1976	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 「大地悠々」スケッチ	中国 灘江
33	揚州薫風試作	1979	第二期唐招提寺障壁画のための準備作	中国 揚州
34	孤帆	1976	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 「大地悠々」スケッチ	中国
35	灘江の朝	1976	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 「大地悠々」スケッチ	中国 灘江
36	黄山夕影	1978	第二期唐招提寺障壁画のための準備作「黄山 白雲」スケッチ	中国 黄山
37	灘江満々	1976	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 「大地悠々」スケッチ	中国 灘江
38	上昇峰を望む	1978	第二期唐招提寺障壁画のための準備作「黄山 白雲」スケッチ	中国 黄山
39	夕星	1999	本制作	長野県 長野市 花岡平霊園
40	夕星大下図	1999		長野県 長野市 花岡平霊園
41	雲湧く嶺	1973	第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 山スケッチ	
42	緑峡	1973	第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 山スケッチ	
43	深い谿	1973	第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 山スケッチ	
44	潮声	1973	第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 海スケッチ	
45	岩礁	1973	第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 海スケッチ	
46	浜に寄せる波	1973	第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 海スケッチ	
47	青濤	1973	第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 海スケッチ	
48	満ちくる潮	1973	第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 海スケッチ	
49	荒磯	1973	第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 海スケッチ	
大和春秋				
50	朝の塔	1973～1985	大和春秋スケッチ	奈良県 興福寺
51	吉野の春	1973～1985	大和春秋スケッチ	奈良県 吉野
52	古陵薄明	1973～1985	大和春秋スケッチ	奈良県 箸墓
53	室生の塔	1973～1985	大和春秋スケッチ	奈良県 室生寺
54	霧の朝	1973～1985	大和春秋習作	奈良県 春日大社
55	夕べの塔	1973～1985	大和春秋スケッチ	奈良県 興福寺
56	唐招提寺月明	1973～1985	大和春秋習作	奈良県 唐招提寺
57	室生暮雪	1973～1985	大和春秋習作	奈良県 室生寺
58	自筆寄贈目録	1990		

長野県信濃美術館移動展

長野県信濃美術館のコレクションをより多くの県民に鑑賞していただくため、各地市町村で開催する移動展覧会。

今年度は信州を代表する芸術家の作品を主軸に、信州の四季折々の自然や風物詩をテーマにした作品、トリックアートの立体作品も紹介した。

- 会場 ①大町市 (会場) ギャラリー・いーずら
(会期) 平成28年10月29日(土)～11月6日(日)
(9日間)
(内容) 日本画・油彩・水彩・版画・立体・複製画
計18点
②松川市 (会場) 松川町中央公民館えみりあ
(会期) 平成29年2月4日(土)～2月12日(日) (9日間)
(内容) 日本画・油彩・水彩・版画・立体・複製画
計24点
- 主催等 ①大町市 (主催) 長野県、長野県信濃美術館、大町市、大町市教育委員会
②松川市 (主催) 長野県、長野県信濃美術館、松川町、松川町教育委員会
- 観覧料 大人300(200)円、大学生200(100)円、高校生以下無料
※()は20名以上の団体料金、その他割引制度
- イベント ①大町市
・美術館協力研修会
10月22日(土)13:30～15:00 参加人数1名
・ギャラリートーク
10月29日(土)13:30～14:30 参加人数7名
②松川町
・美術館協力員研修会
平成29年1月30日(月)13:30～15:00 参加人数9名
・ギャラリートーク
平成29年2月4日(土)13:30～14:30 参加人数30名
- 入館者数 1) ギャラリー・いーずら 268人(有料 208人 無料 60人)
2) 松川町中央公民館えみりあ 730人(有料 498人 無料 232人)
計 998人(有料 706人 無料 292人)
- 担当学芸員 大野織江、松浦千栄子



ギャラリー・いーずら (大町市)
11月29日～11月6日



松川町中央公民館えみりあ
2月4日～2月12日

No.	分類	作者名	作品名	制作年	技法材質	寸法(cm)	大町市	松川町
信州を代表する芸術家たち								
1	日本画	菊池契月	早苗	1934	紙本彩色	172.0×77.0	○	○
2	日本画	菱田春草	老子	1893頃	紙本彩色	93.3×135.7	○	○
3	油彩画	小山敬三	冬之浅間山	1967	油彩、カンヴァス	72.8×91.0	○	○
信州の四季・風物詩								
4	油彩画	中村琢二	伊那谷の春	1979	油彩、カンヴァス	91.0×117.0	○	○
5	油彩画	小林和作	鹿島槍岳の春	不詳	油彩、カンヴァス	57.1×100.0	○	○
6	油彩画	藤島武二	杏花	1933	油彩、カンヴァス	45.5×53.1	○	○
7	油彩画	須山計一	伊那谷初夏	1943	油彩、カンヴァス	72.7×90.9	-	○
8	水彩画	矢崎重信	『信濃の子供』原画 17 七夕祭り	1943	水彩、紙	28.5×38.5	-	○
9	油彩画	辻村八五郎	天龍晩夏	1976	油彩、カンヴァス	91.0×116.7	-	○
10	版画	伊東深水	避暑地の昼	1941	木版、紙	30.5×43.3	○	○
11	版画	川瀬巴水	信州木崎湖	1941	木版、紙	24.3×36.5	○	○
12	油彩画	中村善策	白秋(木崎湖尻農具川)	1972	油彩、カンヴァス	112.1×145.5	○	○
13	水彩画	矢崎重信	『信濃の子供』原画 24 上田城と麦踏み	1943	水彩、紙	28.5×38.5	○	○
14	水彩画	矢崎重信	『信濃の子供』原画 20 柿もぎ	1943	水彩、紙	38.5×28.5	○	○
15	油彩画	小林邦	麦秋	1979	油彩、カンヴァス	72.7×100.0	-	○
16	水彩画	不破章	高遠	1963	水彩、紙	38.0×56.7	-	○
17	版画	川瀬巴水	白馬の雪溪	1932	木版、紙	36.1×24.1	○	○
18	油彩画	大久保作次郎	諏訪湖雪景	1921	油彩、カンヴァス	72.8×91.0	-	○
19	油彩画	須山計一	遠山の湯立祭	1967	油彩、カンヴァス	73.0×91.5	○	○
立体作品								
20	その他	飯田昭二	自己投影 1	2007	ミクストメディア(烏カゴ、石膏による球、鏡)	30×30× H30	○	○
21	その他	飯田昭二	自己投影 2	2007	ミクストメディア(烏カゴ、ハイヒール、鏡)	37×37× H37	○	○
東山魁夷								
22	複製画	東山魁夷	緑響く	2005	新復刻画	44.2×61.0	○	○
23	複製画	東山魁夷	冬華	2004	新復刻画	60.7×49.0	○	○
24	複製画	東山魁夷	静映	1993	リトグラフィ	39.0×65.2	○	○

教育普及事業

1 おもしろ美術館講座（出張講座）

参加者：368人

No.	開催日	事業内容、場所、担当	対象	参加者数
1	5/22	長野市もんぜんプラザ ぶらり信濃美術館講座 「ジブリの立体建造物展」 担当：大野織江	一般	45
2	6/12	長野市もんぜんプラザ ぶらり信濃美術館講座 「信濃美術館50周年記念 巨匠たちの競演」展 担当：木内真由美	一般	36
3	7/14	「東山魁夷とその作品について」スライドレクチャー・複製画を使用した対話型鑑賞 才教学園小学校6年生 (松本市才教学園小学校講堂) 担当：松浦千栄子	小学生	62
4	7/31	「東京富士美術館展」講義と展示案内 南石堂商店街 (信濃美術館) 担当：木内真由美	一般	36
5	8/9	子ども教室「社会見学に行こう！」 対話型鑑賞・アートゲーム 中野市立北部公民館 (信濃美術館) 担当：上沢修	小学生	22
6	7/24	長野市もんぜんプラザ ぶらり信濃美術館講座 「平木コレクション 歌川広重の世界」展 担当：松浦千栄子	一般	32
7	9/10	長野市加茂小学校 「世界にひとつだけのパフェを作ろう」 担当：古館遼	小学生	68
8	9/23	「美術館に行こう！」平木展レクチャー・展示案内 長野市立中部公民館 (信濃美術館) 担当：松浦千栄子	一般	12
10	10/28	長野市もんぜんプラザ ぶらり信濃美術館講座 「村田コレクション展」 担当：瀬尾典昭	一般	38
11	11/4	門前アート散歩(なかの門前まちあるき11月) 担当：木内真由美	一般	7
12	11/12	長野市文化芸術課 (第6回長野市野外彫刻めぐり) 担当：上沢修、大野織江	一般	10



加茂小学校 成果物
「世界にひとつだけのパフェをつくろう！」



野外彫刻めぐり

2 おでかけ美術講座

参加者：187人

No.	開催日	事業内容、場所、担当	対象	参加者数
1	6/3	信州大学医学部附属病院院内学級 テーマ「《Freqtric Drums》で遊んでみよう」 電子楽器《Freqtric Drums》を用いた参加型のアート体験 担当：大野織江、松井正	小中	6
2	9/21	長野市立南部小学校5学年3クラス 「東山魁夷とその作品について」スライドレクチャー・複製画を使用した対話型鑑賞 (長野市立南部小学校) 担当：上沢修	こども	96
3	9/26	信州大学医学部附属病院院内学級 テーマ「印象派の技法に挑戦」 印象派の技法を用いて貼り絵を制作 担当：大野織江	小中	9
4	10/21	長野県長野養護学校校外学習 体験プログラム「スライムをつくろう」「いろいろなものに触ってみよう」 (トイゴ生涯学習センター) 担当：上沢修、松浦千栄子	小学	7
5	11/2	中条小学校・七二会小学校交流学習会 体験プログラム「粘土をつかって、本物そっくりのお弁当をつくってみよう」 (中条小学校) 担当：	小学	40
6	11/21	県立こども病院院内学級 テーマ「アドベントカレンダーをつくろう」 東山魁夷《ストックホルムにて》とコラボレーションし、オリジナルのアドベントカレンダー制作 担当：大野織江	小中	7
7	11/29	長野県若槻養護学校 体験プログラム 自立活動「指を使ってぐにゃぐにゃ、くるくるを楽しもう！(練上手)」 (長野県若槻養護学校) 担当：上沢修	中学	2
8	12/2	信州大学医学部附属病院院内学級 テーマ「アドベントカレンダーをつくろう」 東山魁夷《ストックホルムにて》とコラボレーションし、オリジナルのアドベントカレンダー制作 担当：大野織江	小中	7
9	3/2	県立こども病院院内学級 テーマ「人間国宝・松井康成の技法に挑戦」 松井康成の「練上手」の技法を用いた作品制作 担当：大野織江、松井正	小中	7
10	3/3	信州大学医学部附属病院院内学級 テーマ「人間国宝・松井康成の技法に挑戦」 松井康成の「練上手」の技法を用いた作品制作 担当：大野織江、松井正	小中	6



院内学級
「《Freqtric Drums》で遊んでみよう」



院内学級 成果物
「アドベントカレンダーをつくろう」



長野市南部小学校
「東山魁夷とその作品について」レクチャーの様子

3 やねうら美術館講座・展覧会関連WS・善光寺門前プロジェクト

参加者：479人

No.	開催日	事業内容、場所、担当	対象	参加者数
1	5/21	第57回唐組公演ワークショップ テントをモチーフに絵を描こう	こども・ 大人	30
2	5/29	灯明まつり映像祭プレイベント	こども・ 大人	40
3	8/7	東京富士美術館コレクション 巨匠たちの競演展 「ワークショップ 色で時間をつかまよう」 講師：齋藤春佳氏(アーティスト・長野市出身)	こども・ 大人	
4	8/13	善光寺びんずる市 「布引牛をつくろう」 講師：田嶋健氏(美術家、佐久市出身)	こども・ 大人	30
5	11/3	西洋民芸の粹—生活を彩る道具たち—村田コレク ションから 「タイル塗り絵でコースターをつくろう」 担当：松浦千栄子、古館遼、大野織江	こども・ 大人	14
6	11/6	西洋民芸の粹—生活を彩る道具たち—活を彩る道 具たち—村田コレクションから おとなのワークショップ「ボビンレースでアクセサ リをつくる」 講師：高木さやか氏(CTC セテセ)	一般	11
7	11/12	善光寺びんずる市 「練上手をつくろう」 担当：松井正	一般	46
8	11/19	やねうら美術館講座 「座談会美術の仕事」 パネリスト：石川利江氏(ギャラリスト)、中沢定 幸氏(デザイナー)、金箱淳一氏(美術家・メディア アート)、齋藤春佳氏(美術作家)、北村佳奈氏(画 家)、宮下真美氏(学芸員・おふせミュージアム中 島千波館)、瀬尾典明(学芸員・長野県信濃美術館 研究主幹) 担当：松浦千栄子	一般	32

9	11/20	西洋民芸の粹—生活を彩る道具たち—村田コレ クションから おとなのワークショップ「革のカードケースを作 る」 講師：高橋元康氏(IVY PRODUCTS)	こども・ 大人	10
10	11/23	西洋民芸の粹—生活を彩る道具たち— 「タイル塗り絵でコースターをつくろう」 担当：松浦千栄子、木内真由美、古館遼	こども・ 大人	14
11	12/4	西洋民芸の粹—生活を彩る道具たち— おとなのワークショップ「竹籠を編む」 講師：井上栄一氏(中社竹細工生産組合長) 曾根 原公夫氏(中社竹細工生産組合副組合長)	一般	9
12	12/10	やねうら美術館講座 「アドベントカレンダーをつくろう」 担当：大野織江	こども・ 大人	24
1/9		やねうら美術館講座 「あひましておめんどとう おしゃんこワークシ ョップ」 講師：おしゃんこ(アーティストユニット)	こども・ 大人	28



西洋民芸の粹展ワークショップ「ボビンレースを作る」の様子



11/12 「練上手をつくろう」成果物



11/19 座談会「美術の仕事」の様子



西洋民芸の粹低ワークショップ タイル塗り絵



12/10 「アドベントカレンダーを作ろう」の
様子



1/3 おしゃんこワークショップ
「おめんどおめんどとう」の様子

4 展覧会関連

参加者：2,414 人

No.	事業名/実施回数	参加者数
1	企画展ギャラリートーク・ベビーカーツアー／23回	289
2	企画展特別講座(講演会、ワークショップ、研修会等)／11回	416
3	一般団体への解説／68回	1,413
4	おしゃべり散歩・ベビーカーツアー／29回	296



東京富士美術館展 ギャラリートークの様子



2/5 視覚に障害がある人との鑑賞ツアーの様子



「歌川広重の世界展」関連企画
開館50周年記念「信美寄席」の様子



「歌川広重の世界展」講演会



「西洋民芸の粋」展 講演会の様子



東山魁夷館 ベビーカーツアーの様子



東山おしゃべり散歩(手話付)の様子

5 学校および社会教育施設との連携活動

参加者：158人

①	6/14	日本保育協会長野県支部青年部 保育士研修会 長野県信濃美術館の教育普及活動について アートゲーム、造形体験モビールを作ろう 東山ワークシート・対話型鑑賞 担当：松浦千栄子、上沢修	保育士	45
①	8/1	犀北支会1、3学年会研修会 長野県信濃美術館の脅威普及活動について 造形体験「本物そっくりな、たこ焼きをつくろう！」 「身近な素材で絵具をつくろう！」 東山ワークシート・対話型鑑賞 担当：松浦千栄子、大野織江、松井正	教員	30
②	10/16	第19回キッズ造形フェスタ 平木コレクション展対話型鑑賞 担当：上沢修	小中学生	56
③	2016 2/16	信州大学教育学部 生涯学習概論 長野県信濃美術館の普及活動について 対話型鑑賞・ワークシート(東山) 担当：松浦千栄子	大学生	27
④	2016 1/7～15	長野県高齢者作品展受賞作品展示会(ロビー展示)	カウントせず	
⑤	2016 3/12～19	長野県障がい者文化芸術祭優秀作品展 (ロビー展示)	カウントせず	



学校見学の様子①



教員研修会の様子



学校見学の様子②



教員研修会の様子②
「絵の具をつくろう」の様子

6 博物館実習等研修受入

No.	日程	事業内容(学校・団体名)	受入者数: 18
博物館実習(7/31~8/6)			
①		新潟大学(2)、長岡造形大学(1)、群馬県立女子大学(1)、明治学院大学(1)、帝京大学(1)、東北芸術工科大学(1)、八洲学園大学(1)	8
②	職場体験(中学生対象)		
	7/14~15	信州大学教育学部附属長野中学校	4
	10/13	長野市立北部中学校	4
	10/20~21	長野市立櫻ヶ岡中学校	2

7 造形作品等の貸出

No.	事業名/貸出先	貸出数: 8件
1	木の造形作品の貸出	
	長野青年会議所	
2	長野版アートゲームの貸出	
	① 穂高商業高校	
	② 下條村立下條中学校	
	③ 水野美術館	
	④ 佐久市立野沢中学校	
	⑤ 小海中学校	
	⑥ 大豆島小学校	
	⑦ 長野市立三陽中学校	

8 ギャラリーコンサート

参加者: 250人

開催日	事業内容、場所、担当	対象	参加者数
7/6	平成28年度長野県信濃美術館 東山魁夷館ギャラリーコンサート ライナー・キュッヒル ヴァイオリン・リサイタル 演奏者: ライナー・キュッヒル(ヴァイオリン)、菊池洋子(ピアノ)	一般	250人



博物館実習
美術品取扱いの様子

9 善光寺門前プロジェクト（ワークショップを除く）

参加者：1,497 人

No.	開催日	事業内容、場所、担当	対象	参加者数
1	11/20, 27, 12/4, 11, 18	長野県信濃美術館・東山魁夷館収蔵作品の点図制作事業 会場：長野県信濃美術館3階講堂、会議室	一般	17
2	5/21	門前エリアの歴史をふりかえるアーカイブ事業 講師：陸奥賢、池亜佐美 会場：長野相生座ロキシーほか 参加費：無料	一般	12
3	1/28 ～2/19	触れる彫刻展2016 出品作家：猪瀬昌延、武末裕子、林耕史、松尾大介 会場：長野県信濃美術館ロビー 観覧料：無料	一般	延べ417
4	1/28・29	手や耳で楽しむ「おしゃべりギャラリーツアー」鑑賞 サポーター研修会 講師：小池康子（1/28）、伊達隆洋（1/29） 会場：長野県信濃美術館3階講堂、展示室 参加費：無料	一般	21
5	2/5・ 2/11・ 2/18	手や耳で楽しむ「おしゃべりギャラリーツアー」 鑑賞サポーター：おもてなし隊 会場：長野県信濃美術館ロビー、第1・2展示室 参加費：無料（ただし「美術館でおしゃべりしよう！ 2016」絵をみて話そう みんなで話そう」観覧料が必要）	一般	2月5日 31名（うちボ ランティア9 名）、 2月11日 6名（うちボラ ンティア4名）、 2月18日 11名（うちボ ランティア6 名）
6	2/4～12	門前映像祭 会場：長野相生座ロキシーほか 出品作家：山村浩二、黒坂圭太、榎原澄人、新海誠ほか 観覧料：当日500円、フリーパス1,000円	一般	延べ982

10 MIDORI 展示

No.	開催日	事業内容、場所	対象	参加者数
1	4/7～9/30	ステーションビル MIDORI 長野 平成28年上半年展示	一般	カウント せず

展示作品

作家名	作品名	制作年	技法・材料
松井康成	三層象裂瓷壺	1979年	陶器
松井康成	練上華文壺	1988年	陶器
松井康成	萃壺練上水指	1995年	陶器
池田満寿夫	レリーフ「詩人」	1989年	ブロンズ

No.	開催日	事業内容、場所	対象	参加者数
2	9/30～4/5	ステーションビル MIDORI 長野 平成28年下半年展示	一般	カウント せず

作家名	作品名	制作年	技法・材料
松井康成	練上壺	1988年	陶器
松井康成	練上玻璃光壺	2002年	陶器
松井康成	練上嚙裂文水指	1985年	陶器
池田満寿夫	レリーフ「詩人」	1989年	ブロンズ



「触れる彫刻展2016」の展示風景



手や耳で楽しむ「おしゃべりギャラリーツアー」の様子



「門前エリアの歴史をふりかえるアーカイブ事業」リサーチの様子

2017年2月4日～17日

門前

映像祭

長野県信濃美術館開館50周年×長野相生座ロキシー創業100周年

MONZEN FILM FESTIVAL

会場：長野松竹相生座ロキシー（長野市鶴賀南町2255）、他

MORE INFORMATION

チケット料金：大人1,000円、中学生以上500円、小学生以下200円（いずれも税込）

観覧券：大人500円、中学生以上200円、小学生以下100円（いずれも税込）

会場：長野松竹相生座ロキシー（長野市鶴賀南町2255）、他

LINE UP

上映作品：『おしゃべり』『おしゃべり』『おしゃべり』

RELATED EVENTS

関連イベント：『おしゃべり』『おしゃべり』

GUESTS

ゲスト：『おしゃべり』『おしゃべり』

10 長野県信濃美術館ファンクラブ

参加者：18人

No.	開催日	事業内容、場所、担当	対象	参加者数
1	12/18	信濃美術館 特別鑑賞会	一般	6
2	1/17	東山魁夷館 特別鑑賞会	一般	4
3	3/4	東山魁夷館 特別鑑賞会	一般	8



12/18 信濃美術館 特別鑑賞会の様子



1/17 東山魁夷館 特別鑑賞会の様子



50THANNIV.

ファンクラブ:

会員募集

今年、長野県信濃美術館が開館50周年を迎えることを記念して、長野県信濃美術館 東山魁夷館ファンクラブ会員を募集します。会員限定のイベントなど、様々な特典をご用意しています。

〈特典〉

- 会員限定の特別鑑賞会にご応募いただけます。
※応募多数の場合は、抽選により参加者を選定いたします。
- 企画展「西洋民衆の粋 ―生活を彩る道具たち― 村田コレクションから」初日(10/27(木))オープニングセレモニーにご招待します。
- 対象のイベントに参加して、会員証にスタンプを3つ集めた方に、企画展「西洋民衆の粋 ―生活をおもえる道具たち― 村田コレクションから」図録を1冊進呈します。
- ※対象イベント：長野県信濃美術館 東館50周年記念展覧会(2018年5月10日/月10日) 東山魁夷館 展示替え展(2018年11月10日/月10日)

詳しくはホームページなどで随時発表します。 <http://www.npsam.com>

お申し込みは、長野県信濃美術館 東山魁夷館にて受け付けます。
※2018年7月8日(日)までは、東山魁夷館の受付で受け付けます。

長野県信濃美術館 東山魁夷館
〒385-0801 長野市南馬場1-4-4(東山魁夷館) TEL:026-232-0052

50周年事業

1 長野県信濃美術館開館50周年記念式典

2016年10月1日に開館50周年を迎えたことを記念し、『長野県信濃美術館 50年の歩み』を発行し、式典・講演会を開催した。

開催日	事業内容、場所	応募点数	館長賞	信濃美術館賞
	こども館長表彰式 場所：信濃美術館2階ロビー	絵画：283点 作文：60点	絵画、作文各4点	絵画：18点 作文：7点
10/1	信濃美術館50周年記念式典 場所：信濃美術館3階講堂			
	長野県信濃美術館50周年講演会 「西洋の美・日本の美」 講師：高階秀爾氏(大原美術館館長、西洋美術振興財団理事長、東京大学名誉教授、日本芸術院会員) 場所：信濃美術館3階講堂			



2 長野県信濃美術館 開館50周年記念特別講座

開館50周年を記念し、美術にあまり親しみのない方や美術のことをもっと知りたいという方へ向け、各ジャンルの第一線で活躍される方々を講師にお迎えし、様々なテーマやジャンルで、全5回の講座を開催した。

■主催 長野県、長野県信濃美術館

■後援 株式会社 平安堂

参加者：336

No.	開催日	事業内容、場所	対象	参加者数
1	6/18	第1回「菱田春草×池上秀輔 明治日本画の新派・旧派」 講師：小泉晋也氏(茨城大学教育学部教授) 横村洋介氏(飯田市美術博物館学芸員) コーディネーター：渡辺美保氏(元長野県信濃美術館学芸員)	一般	59
2	7/23	第2回「萬美術屋の私的江戸絵画史」 講師：安村敏信氏(萬美術屋・元板橋区立美術館館長)	一般	63
3	8/20	第3回「日本洋画の幕開け」 講師：古田亮氏(東京藝術大学准教授)	一般	61
4	9/10	第4回「知ると楽しい仏画の世界」 講師：瀬谷愛氏(東京国立博物館保存修復室主任研究員)	一般	72
5	10/8	第5回「仏像のひみつと善光寺さん」 講師：山本勉氏(清泉女子大学文学部教授)	一般	81



収蔵品貸出

主催者等	展覧会名称		展覧会会期	
練馬区立美術館				
没後50年“日本のルソー” 横井弘三の世界展			平成28年(2016年)4月17日(日)～6月5日(月)	
No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質
1	横井弘三	浅間山風景	1949頃	油彩、カンヴァス
2	横井弘三	天工礼讃	1946	油彩、紙
山口県立美術館				
遥かなる山－発見された風景美			平成28年(2016年)5月26日(木)～7月3日(日)	
松本市美術館				
平成28年(2016年)7月16日(土)～9月4日(日)				
No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質
3	丸山晚霞	山上の潤地	不詳	水彩、紙
4	丸山晚霞	初夏の志賀高原	1909頃	水彩、紙
5	安井曾太郎	秋の霞沢岳	1938	油彩、カンヴァス
6	吉田博	有明山	1920	油彩、カンヴァス
7	吉田博	有明山	1920	油彩、カンヴァス
8	児玉果亭	深山大沢	1902	絹本墨画
九州国立博物館				
東山魁夷展－自然と人、そして町			平成28年(2016年)7月16日(土)～8月28日(日)	
広島県立美術館				
平成28年(2016年)9月17日(土)～10月30日(日)				
No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質
9	東山魁夷	山谿秋色	1932	紙本彩色
10	東山魁夷	静かな町	1971	紙本彩色
11	東山魁夷	窓	1971	紙本彩色
12	東山魁夷	白馬の森	1972	紙本彩色
13	東山魁夷	緑響く	1982	紙本彩色
14	東山魁夷	草青む	1972	紙本彩色
15	東山魁夷	夕静寂	1974	紙本彩色
16	東山魁夷	桂林月夜	1976	紙本彩色
17	東山魁夷	灘江暮色	1978	紙本彩色
18	東山魁夷	静唱	1981	紙本彩色
19	東山魁夷	緑の窓	1983	紙本彩色
20	東山魁夷	霧氷の譜	1985	紙本彩色
21	東山魁夷	冬の旅	1989	紙本彩色
22	東山魁夷	行く秋	1990	紙本彩色
23	東山魁夷	沼	1993	紙本彩色
24	東山魁夷	夕星	1999	紙本彩色
25	東山魁夷	早春の丘	1972	紙本彩色
26	東山魁夷	春を呼ぶ丘	1972	紙本彩色
27	東山魁夷	夕明り	1972	紙本彩色
28	東山魁夷	湖澄む	1972	紙本彩色
29	東山魁夷	森装う	1972	紙本彩色
30	東山魁夷	芒野	1972	紙本彩色
31	東山魁夷	樹霊	1972	紙本彩色
32	東山魁夷	曠野	1972	紙本彩色
33	東山魁夷	荒寥	1972	紙本彩色
34	東山魁夷	綿雲	1972	紙本彩色
安曇野高橋節郎記念美術館				
高橋節郎の軌跡1～出会いと初期作品～			平成28年(2016年)7月16日(土)～9月4日(日)	
No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質
35	石井柏亭	野尻湖	1954	油彩、カンヴァス
36	宮坂勝	上高地林道	1928	油彩、カンヴァス
37	東山魁夷	朝の塔	1973～1985	紙本彩色
38	東山魁夷	春日野朝霧	1973～1985	紙本彩色
ホテルオークラ東京				
第22回秘蔵の名品アートコレクション展 旅への憧れ、愛しの風景－マルケ、魁夷、広重の見た世界			平成28年(2016年)7月27日(水)～8月18日(木)	
No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質
39	東山魁夷	吉野の春	1973～1985	紙本彩色
40	東山魁夷	飛火野	1973～1985	紙本彩色
41	東山魁夷	布留の森	1973～1985	紙本彩色
42	東山魁夷	赤目晩秋	1973～1985	紙本彩色
43	東山魁夷	酒造りの家	1973～1985	紙本彩色
44	東山魁夷	雪の春日野	1973～1985	紙本彩色
奈良県立万葉文化館				
古代への憧憬－近代に花開いた古典の美－			平成28年(2016年)10月15日(土)～11月27日(日)	
No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質
45	菊池契月	立女	1924	絹本彩色
46	菊池契月	光明皇后	1944	絹本彩色
長野県伊那文化会館				
「中村不折」生誕150年記念 私たちのコレクション			平成28年(2016年)10月15日(土)～11月13日(日)	
No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質
47	中村不折	荒駅晩秋	1929	油彩、カンヴァス
48	中村不折	西洋婦人像	1904頃	油彩、カンヴァス
49	中村不折	裸婦立像	1903～04	油彩、カンヴァス
50	中村不折	伊那風景	不詳	油彩・カンヴァス / 寄託品

51	中村不折	アトリエの裸婦	不詳	油彩・カンヴァス / 寄託品
小平市平櫛田中彫刻美術館		ロダンと近代日本彫刻	平成29年(2017年)2月3日(金)～3月12日(日)	
No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質
52	菊池一雄	ギリシャの男	1937	ブロンズ
茨城県近代美術館 豊田市美術館		東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展	平成29年(2016年)2月11日(土)～4月2日(日) 平成29年(2016年)4月22日(土)～6月11日(日)	
No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質
54	東山魁夷	煙雨	1973	紙本彩色
55	東山魁夷	流れる霧	1973	紙本彩色
56	東山魁夷	瀧の音	1973	紙本彩色
57	東山魁夷	山雲	1973	紙本彩色
58	東山魁夷	霧深き谷	1973	紙本彩色
59	東山魁夷	朝雲	1973	紙本彩色
60	東山魁夷	深山の樹	1973	紙本彩色
61	東山魁夷	緑の溪	1973	紙本彩色
62	東山魁夷	山雲	1973	紙本彩色
63	東山魁夷	濤声	1973	紙本彩色
64	東山魁夷	山雲 1/5中下図	1973	紙本彩色
65	東山魁夷	山雲 1/5割出図	1973	紙本彩色
66	東山魁夷	山雲 試作 1～4	1974	紙本彩色
67	東山魁夷	揚州所見	1976	紙本彩色
68	東山魁夷	煙雨	1976	紙本彩色
69	東山魁夷	柳樹 C	1976～1977	紙本彩色
70	東山魁夷	万山水明	1976	紙本彩色
71	東山魁夷	桂林奇峰	1976	紙本彩色
72	東山魁夷	桂林の月	1976	紙本彩色
73	東山魁夷	蓬萊三島	1978	紙本彩色
74	東山魁夷	雲中層嶂	1978	紙本彩色
75	東山魁夷	群れ立つ石峰	1978	紙本彩色
76	東山魁夷	暮靄	1978	紙本彩色
77	東山魁夷	「瑞光」試作	1980	紙本彩色
78	東山魁夷	朝濤	1973	紙本彩色
79	東山魁夷	波頭	1973	紙本彩色
80	東山魁夷	渚にて	1973	紙本彩色
81	東山魁夷	松濤	1973	紙本彩色
82	東山魁夷	海風	1973	紙本彩色
83	東山魁夷	潮騒	1973	紙本彩色
84	東山魁夷	松と岩	1973	紙本彩色
85	東山魁夷	渚の波紋	1973	紙本彩色
86	東山魁夷	濤声 1/5中下図	1973	紙本彩色
87	東山魁夷	濤声 1/5割出図	1973	紙本彩色
88	東山魁夷	濤声 試作 1～3	1974	紙本彩色
89	東山魁夷	瘦西湖	1976	紙本彩色
90	東山魁夷	柳樹 A	1976～1977	紙本彩色
91	東山魁夷	柳樹 G	1976～1977	紙本彩色
92	東山魁夷	桂林大観	1976	紙本彩色
93	東山魁夷	水光	1976	紙本彩色
94	東山魁夷	灘江漁火	1976	紙本彩色
95	東山魁夷	黄山雨収	1978	紙本彩色
96	東山魁夷	白雲重疊	1978	紙本彩色
97	東山魁夷	黄山旭日	1978	紙本彩色
98	東山魁夷	仙境	1978	紙本彩色
国立新美術館		草間彌生展	平成29年(2017年)2月22日(水)～5月22日(月)	
No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質
53	草間彌生	No. PZ	1960	油彩・カンヴァス

平成28年度長野県信濃美術館協議会

日 時 平成28年7月26日（火） 13:30
場 所 長野県信濃美術館 講堂（本館3階）
内 容 協議事項
(1) 展覧会実施状況について（平成23年度から平成27年度）
(2) 教育普及事業等について（平成27年度）
(3) 報告・その他

モニター会議

名 称 第5回モニター会議
日 時 平成28年7月30日（土） 14：00～
場 所 長野県信濃美術館 講堂（本館3階）
内 容 展覧会及び長野県信濃美術館 東山魁夷館ファンクラブについて、善光寺門前プロジェクトについてアンケートをもとにした意見交換

名 称 第4回モニター会議
日 時 平成28年3月18日（土） 14：00～
場 所 長野県信濃美術館 講堂（本館3階）
内 容 展覧会・イベント及び閉館前の美術館でやってほしいこと、これまでモニターをした感想についてアンケートをもとにした意見交換

信濃美術館整備に向けての経過

第1回長野県信濃美術館整備検討委員会

開催日 平成27年4月23日（木）

内容 協議事項

- (1) 信濃美術館の概況と課題
- (2) 委員会での検討事項
- (3) 信濃美術館のコンセプト等

* 橋本館長は検討委員会特別委員として参画（第1回～第6回）

第2回長野県信濃美術館整備検討委員会

開催日 平成27年6月18日（木）

内容 協議事項

- (1) 信濃美術館整備検討の今後の進め方
- (2) 信濃美術館整備検討に係る意見聴取等の状況
- (3) 信濃美術館整備方針（コンセプト、役割・機能）
- (4) 新美術館に関する基本戦略
- (5) 作業部会での検討事項

第1回作業部会 開催日平成27年7月15日（水）

第2回作業部会 開催日平成27年9月9日（水）

第3回作業部会 開催日平成27年10月14日（水）

内容 協議事項

- (1) 信濃美術館の現況と課題
- (2) 既存施設との関係
- (3) 立地条件を活かした整備及び施設の配置
- (4) 施設の規模
- (5) レストラン・ショップの扱い
- (6) 設計者の選定方法

* 橋本館長は作業部会特別委員として参画（第1回～第3回）

* 9月9日作業部会において、本館及び東山魁夷館の来館者アンケートの結果を報告

第3回長野県信濃美術館整備検討委員会

開催日 平成27年11月11日（水）

内容 協議事項

- (1) 信濃美術館整備に関する検討状況（中間報告）
- (2) 施設整備に関する作業部会の検討結果報告

第4回長野県信濃美術館整備検討委員会

開催日 平成28年1月13日（水）

内容 協議事項

- (1) 信濃美術館整備方針の検討

第5回長野県信濃美術館整備検討委員会

開催日 平成28年3月23日（水）

内容 協議事項

- (1) 整備方針（案）へのご意見と委員会としての考え方、信濃美術館整備方針の検討
- (2) 今後の進め方

* 知事に「信濃美術館の今後のあり方及び整備に関する基本方針（案）」を提出

第6回長野県信濃美術館整備検討委員会

開催日 平成28年9月12日（月）

内容 協議事項

- (1) 「信濃美術館の今後のあり方及び整備に関する基本方針」の決定

第1回信濃美術館整備事業設計プロポーザル審査委員会

開催日 平成29年2月13日（月）

内容 協議事項

- (1) 審査要領等の審査

* 橋本館長は審査委員会オブザーバーとして参画

第1回信濃美術館整備委員会

開催日 平成29年2月20日（月）

内容 協議事項

- (1) 信濃美術館整備基本構想について
- (2) 信濃美術館整備委員会における検討事項及び検討体制
- (3) 信濃美術館整備事業の設計者選定
- (4) 今後のスケジュール

* 橋本館長は整備委員会委員として参画

第1回信濃美術館整備委員会美術館運営専門委員会

開催日 平成29年3月30日（木）

内容 協議事項

- (1) 信濃美術館整備基本構想について
- (2) 美術館運営専門委員会の検討事項について
- (3) 信濃美術館整備事業の設計者選定について
- (4) 新美術館に必要な施設・設備について
- (5) 今後のスケジュールについて

* 橋本館長は運営専門委員会委員（委員長代理）として参画

施設名称	長野県信濃美術館 東山魁夷館
所在地	〒380-0801 長野県長野市箱清水1-4-4（善光寺東隣 城山公園内）
お問合せ	TEL.026-232-0052 FAX.026-232-0050
開館時間	9:00-17:00（入館は 16:30 まで）
休館日	毎週水曜日（祝日休日は開館）、年末年始（12月28日-1月1日） ※展示替え、メンテナンスなどにより臨時に休館する場合があります。

	大人	大学生	高校生以下
企画展	展覧会ごとに異なります		無料
長野県信濃美術館 収蔵品展 東山魁夷館 常設展	500 (400) 円	300 (200) 円	

*身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者福祉手帳をお持ちの方は、当館主催の展覧会の観覧料が減免されます。

長野県信濃美術館
東山魁夷館

NAGANO PREFECTURAL SHIMANO ART MUSEUM
HIGASHIYAMA KAS GALLERY

2016年は長野県信濃美術館 開館50周年
創業60年の間 2016.4 — 2017.3



1973

[illegible]

長野県信濃美術館

● 平成28年度

館報 No.19

編集・発行 長野県信濃美術館

〒380-0801 長野市箱清水1-4-4

TEL026-232-0052

発行日 平成29（2017）年4月30日

© 2017 Nagano Prefectural Shinano Art Museum